

能力開発 セミナーガイド



ハロートレーニング
— 急がば学べ —

訓練分野

機械設計・加工系

機械設計・製図
油空圧 機械保全
測定 機械加工
生産計画・管理

金属・溶接系

溶接
非破壊検査
金属熱処理
プレス加工

電気・電子・制御系

電気設備・保全
シーケンス制御・PLC制御
組込みマイコン・電子回路
ネットワーク・通信施工
Android関連
ロボット関連

建築・建築設備系

建築計画・設計
建築工事・施工管理
建築設備工事・保全
測量・検査

目次

- ポリテクセンター広島が行う事業主支援サービス…………… P1
- 2025年度能力開発セミナーのご案内
 - ・ 能力開発セミナーについて…………… P3
 - ・ 受講申込手続きについて…………… P4
 - ・ コースマップ…………… P5
 - ・ コース一覧…………… P11
 - ・ コース概要…………… P15
 - ・ オンライン訓練コースのご案内…………… P63
 - ・ 高度ポリテクセンター…………… P64
 - ・ よくあるご質問と回答…………… P65
 - ・ オーダーメイドセミナーのご案内…………… P67
 - ・ 申込みカレンダー…………… P78
 - ・ 受講申込書…………… P79
- 施設利用サービス、講師派遣のご案内…………… P68
- 生産性向上支援訓練のご案内…………… P69
- 求職者情報の提供について…………… P71
- 企業実習生受け入れ企業の募集について…………… P73
- 障害者職業センターのご案内…………… P74
- 近隣の施設案内…………… P75
- 施設内マップ…………… P76
- アクセス…………… P77

らしく、はたらく、
ともに



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構広島支部 (JEED広島)
広島職業能力開発促進センター

ポリテクセンター広島

〒730-0825 広島市中区光南5-2-65

TEL:082-245-4338 FAX:082-245-3926



ホームページ <https://www3.jeed.go.jp/hiroshima/poly/zaishoku/index.html>

ポリテク広島セミナー



企業の人材育成や 課題解決をサポートします

事業主の皆さまが抱える
人材育成・確保上の課題

技能・技術の
スキルアップを
図りたい

新技術を
導入したい

生産性を
向上させたい

新分野に
進出したい

社内に指導、
教育のできる
人がいない

社員教育を
する場所が
確保できない

技能伝承の
手法を
学びたい

技能を持った
人材を採用したい

障害者雇用に
ついて相談したい

ポリテクセンター広島について

ポリテクセンター広島（正式名称：広島職業能力開発促進センター）は、厚生労働省所管の独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が設置・運営する公共職業能力開発施設です。

サービスメニュー

ポリテクセンター広島では、ものづくり分野（設計・開発、加工・組立、検査、保全・生産管理、工事・施工等）における人材育成について、事業主様や事業主団体様のご要望に応じた職業能力開発に関する次のような相談・支援を行っています。お気軽にご相談ください。

また、能力開発セミナー以外のさまざまな支援も行なっていますので、事業主様をはじめ教育ご担当者様もお気軽にお問い合わせください。

社員教育・研修

- 能力開発セミナー（P.3）
 - オーダーメイドセミナー（P.67）
 - 施設利用サービス、講師派遣（P.68）
 - 生産性向上支援訓練（P.69）
 - 能力開発に関する相談・情報提供
 - ・研修計画の作成支援
 - ・民間教育訓練機関等の情報
 - ・障害のある従業員に対する能力開発セミナー等の相談・支援 等
-
- 求職者情報の提供（P.71）
 - 企業実習生受け入れ企業の募集（P.73）
 - 障害者職業センターのご案内（P.74）

ハートレーニング

—— 急がば学べ ——

※公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズです。



2025年度 能力開発セミナーのご案内

(2025年4月～2026年3月)

「能力開発セミナー」とは・・・

職業に必要な専門的な知識及び技能・技術の習得を目的とした公共職業訓練です。

<セミナーの特徴>

訓練のカリキュラムは、受講効果を高めるため、講義と実習を融合した実践的な内容で構成しています。

少人数で実施するため講師との直接的なコミュニケーションにより理解度が深まります。

短期間（2～5日）でコース概要に掲げる技能・技術とその関連知識が習得できます。修了（コースの8割以上かつ12時間以上出席）された方には修了証を発行します。

人材開発支援助成金が利用できます。（労働局への事前申請が必要です）

事業主や受講者の皆様よりご好評をいただいています。

受講後のアンケート調査では、9割以上の方々から事業所の生産性向上や現場力の強化などに「つながった」との高評価をいただいています。

受講者の声

- ・よくわからなかったことや、間違っていた知識を修正・訂正できた。
- ・社内で学んだ際に知り得なかった技術を習得できた。
- ・今までは部品の機能が分からなかったので取り換えるだけであったが、機能を理解できたので改善に取り組める。
- ・今までの経験では、解決できないことが解決できるようになった。
- ・なぜこの作業が必要なのか、疑問をもちながら作業していたが、それを解決することができた。

事業主の声

- ・機器の稼働率向上につながった。
- ・新商品開発の技能・技術を身に付けることができた。
- ・協会会社との打合せの際に、その会社の担当者に丸投げだった状況を改善できた。
- ・専門的な知識を得ることで、工程の管理目的を深く理解することができた。
- ・製作図面の理解が深まり、品質・コストへの認識が高まった。

セミナーコースの詳細は本冊子15～61ページのコース概要をご覧ください。

受講申込手続きについて

申込方法及び申込先

本冊子裏表紙の「受講申込書」をコピーして必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵便にてお申し込みください。申込書の到着順に受け付けます。なお、「受講申込書」はホームページからもダウンロードできます。
(<https://www3.jeed.go.jp/hiroshima/poly/zaishoku/index.html>)

申込期限

原則として、**開講日の10営業日前（本冊子78ページのカレンダーの赤文字日除く）の16：00まで**受け付けます。ただし、定員を大きく上回って申し込みがあった場合や教材等の納入に日数を要する場合等は早めに締め切ることがありますので、随時お問い合わせください。

受講料の納入及び受講案内

受講の受付完了後、請求書を送付しますので、受講料をお振込みください。入金の確認ができた後に受講票等を送付します。

キャンセルまたは受講者変更

キャンセルまたは受講者変更は、開講日の10営業日前（本冊子78ページのカレンダーの赤文字日除く）の16：00までに一旦お電話でご連絡いただき、キャンセル・受講者変更の用紙をFAXください。

※開講日の10営業日前（本冊子78ページのカレンダーの赤文字日除く）の16：00までにキャンセルのご連絡がない場合は受講料の返金はできません。未納の場合はお支払いいただく必要がありますので、ご了承ください。

セミナーの中止または日程変更

受講申し込みが一定数に達しない場合等は、中止または日程変更する場合があります。

このほか、講師の都合、悪天候等のやむを得ない事情により、開講直前に中止または日程変更する場合がありますので、ご了承ください。

※中止または日程変更により受講できなくなった場合は、受講料を返金します。

ご持参品

受講票、筆記用具、そのほか必要な工具類等。

なお、詳細は本冊子15～61ページのコース概要でご確認ください。

アンケート

セミナー終了時にアンケートをお願いしております。

今後のセミナーに役立ててまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

お問い合わせ ・ お申し込み先

ポリテクセンター広島 訓練課 セミナー担当
〒730-0825 広島市中区光南5-2-65
TEL：082-245-4338 FAX：082-245-3926

コースマップ

機械設計の技能・知識を高めたい

機械設計・製図

機械製図の理解を深めたい

実践機械製図
(投影法・図示法編)
(P.16)

人気

(P.16)

実践機械製図
(機械要素編)
(P.16)

(P.16)

実践機械製図
(寸法・公差・表面性状編)
(P.16)

(P.16)

機械製図 + α の理解を深めたい

切削加工を考慮した
機械設計製図
(P.21)

人気

(P.21)

幾何公差の解釈と測定技術
(P.23)

人気

(P.23)

機械設計の理解を深めたい

機械設計のための総合力学
(材料力学編)
(P.20)

(P.20)

機械設計のための総合力学
(機械要素編)
(P.20)

(P.20)

公差設計技術
(P.20)

(P.20)

射出成型の技能・知識を高めたい

成形

射出成形金型の理解を深めたい

プラスチック射出成形品の設計
(P.29)

人気

(P.29)

CADに関する技能・知識を高めたい

2次元CAD・3次元CAD・CAE

2次元CADの理解を深めたい

2次元CADによる
機械製図技術
(P.17)

人気

(P.17)

2次元CADによる機械設計技術
(環境設定編)
(P.17)

(P.17)

3次元CADの理解を深めたい

・ソリッドモデル編

3次元CADを活用した
ソリッドモデリング技術
(スケッチ・フィーチャー編)
(P.17)

(P.17)

3次元CADを活用した
ソリッドモデリング技術
(モデリング編)
(P.18)

(P.18)

3次元CADを活用した
アセンブリ技術
(P.18)

(P.18)

3次元CADを活用した
ソリッドモデリング技術
(シートメタル編)
(P.38)

(P.38)

3次元ツールを活用した
機械設計実習
(P.19)

(P.19)

設計に活かす3次元CAD活用術
(応用編:CAD機能による設計の効率化)
(P.18)

人気

(P.18)

・サーフェスモデル編

3次元CADを活用した
意匠モデリング技術
(3Dプリンタ試作編)
(P.19)

(P.19)

設計に活かす3次元CAD活用術
(トラブルシューティング編)
(P.19)

NEW

(P.19)

CAEの理解を深めたい

設計者CAEを活用した構造解析
(P.21)

(P.21)

設計者CAEを活用した機構解析
(P.21)

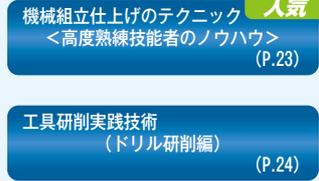
(P.21)

機械加工の技能・知識を高めたい

測定力を身に付けたい

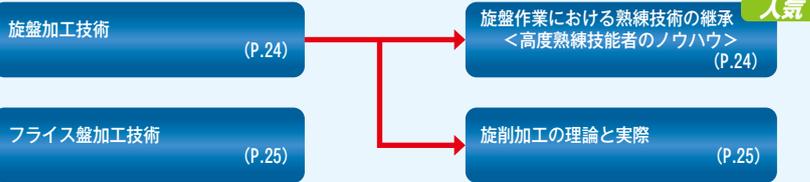


工具研削や手仕上げの技能を高めたい

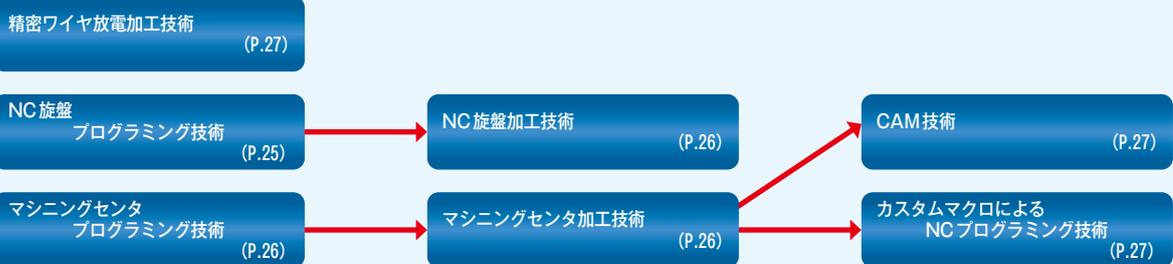


測定／機械加工

汎用工作機械を使いこなしたい



数値制御工作機械を使いこなしたい



油空圧の技能・知識を高めたい

油空圧

油空圧の知識を高めたい



機械保全の技能・知識を高めたい

機械保全

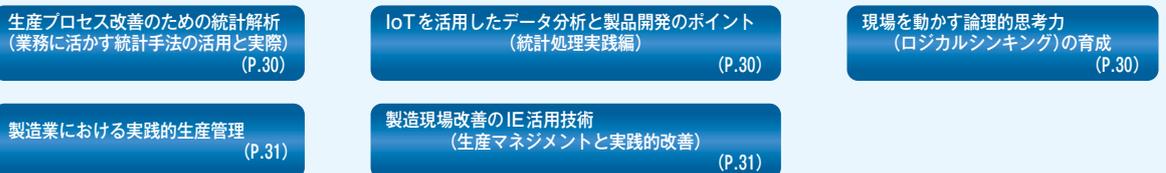
保全の知識を高めたい



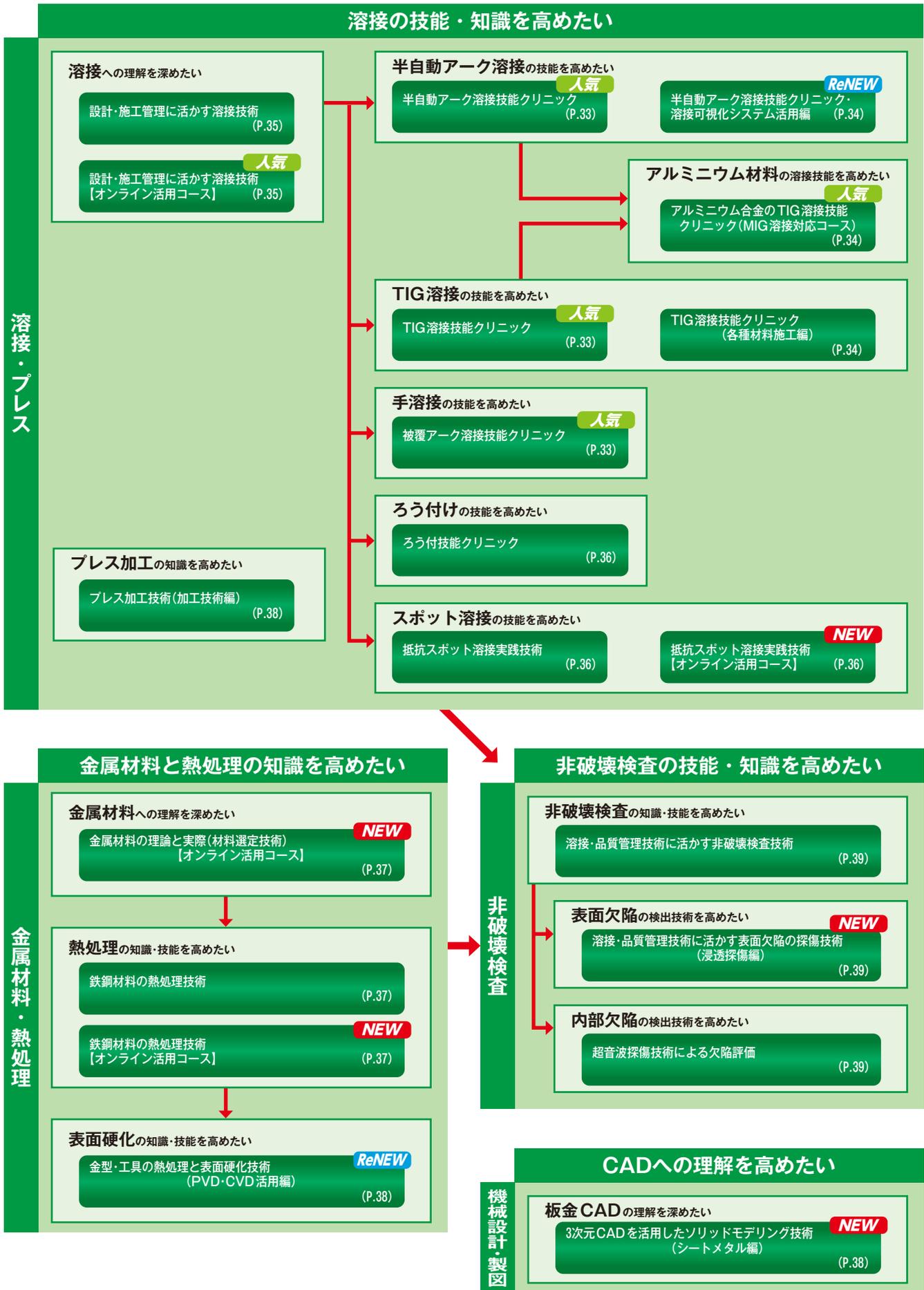
生産・管理の技能・知識を高めたい

生産計画・管理

生産管理に関わる知識を高めたい



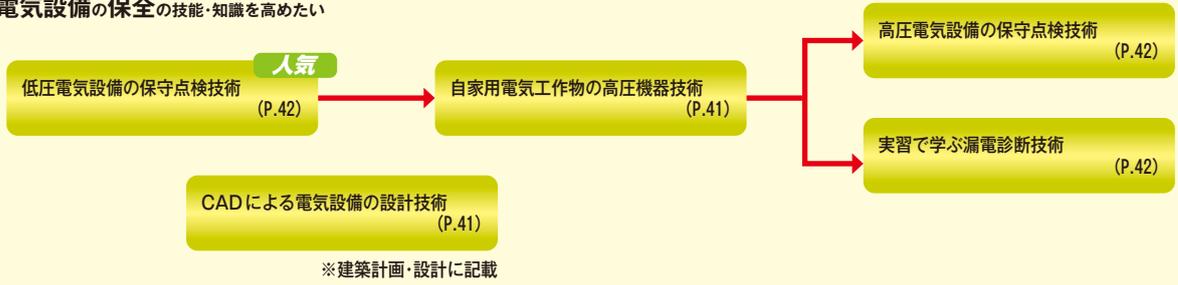
コースマップ



電気設備技術者としての技能・知識を高めたい

電気設備・保全

電気設備の保全の技能・知識を高めたい



組み込み技術者としての技能・知識を高めたい

組み込みマイコン・電子回路

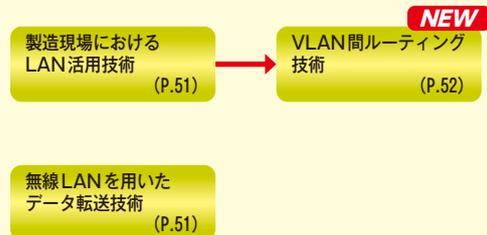
組み込みマイコン・電子回路の技能・知識を高めたい



通信設備技術者としての技能・知識を高めたい

ネットワーク・通信施工

通信設備の技能・知識を高めたい



Android技術者としての技能・知識を高めたい

Android関連

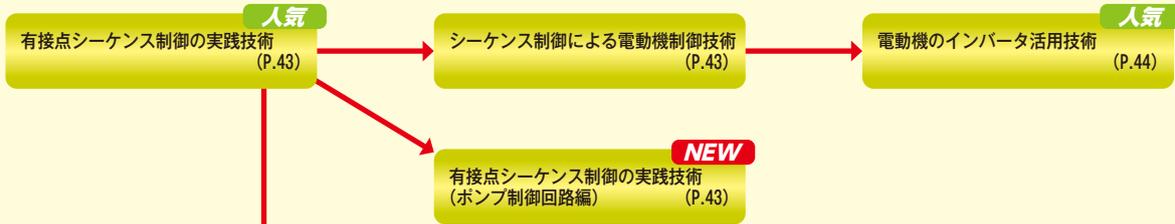
Androidの技能・知識を高めたい



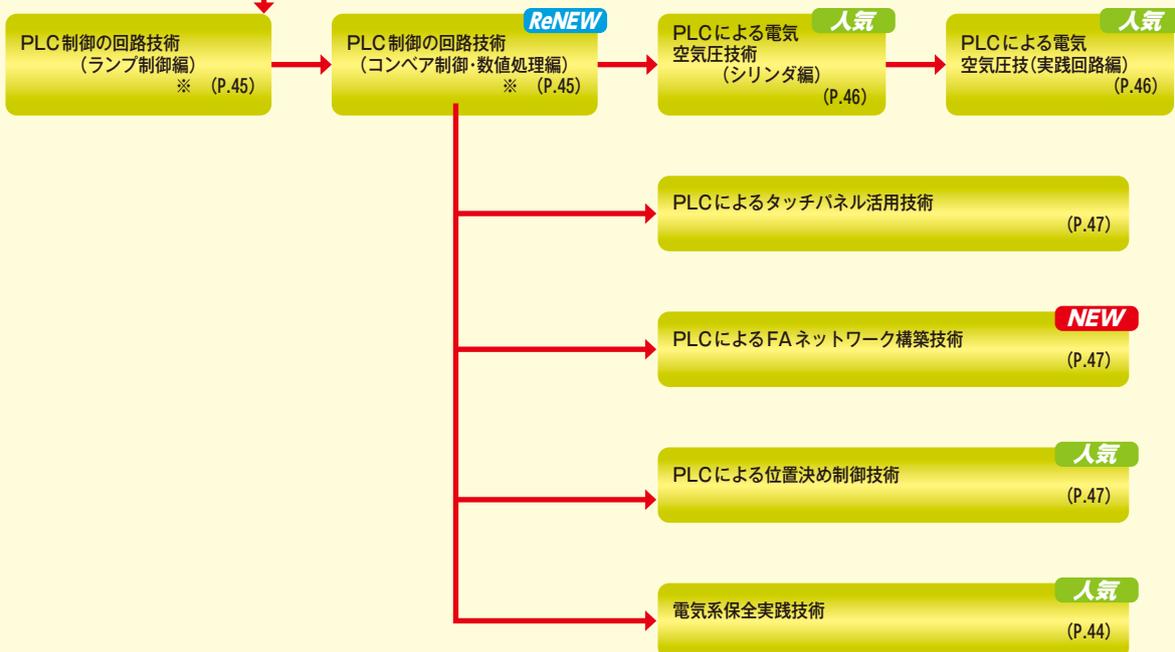
コースマップ

シーケンス制御技術者としての技能・知識を高めたい

有接点シーケンス制御の技能・知識を高めたい



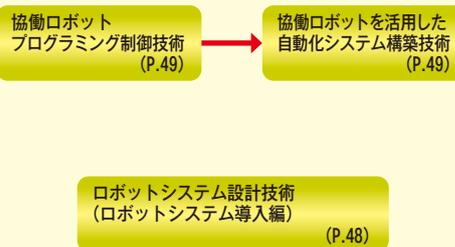
PLC制御の技能・知識を高めたい



シーケンス制御・PLC制御

ロボット制御技術者としての技能・知識を高めたい

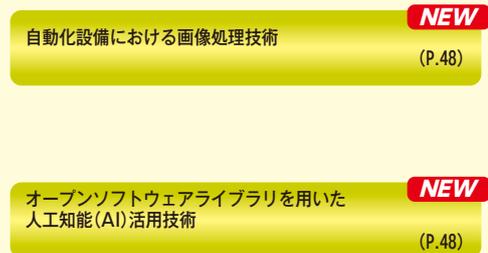
ロボット制御の技能・知識を高めたい



ロボット関連

画像処理技術者としての技能・知識を高めたい

画像処理の技能・知識を高めたい



画像処理技術

建築設計者としての技能・知識を高めたい

建築計画・設計

2次元、3次元CADを効率的に行いたい



VRの知識を深めたい

VRソリューションを活用した実践建築設計
3次元CAD技術 (P.59) **NEW**

木構造の知識を深めたい

木造住宅における許容応力度設計技術 (P.60)

BIMの技能・知識を高めたい

BIMを用いた建築生産設計技術 (建築モデル作成編) (P.59) **NEW** → BIMを用いた建築生産設計技術 (建築モデル活用編) (P.59) **NEW**

ドローンや赤外線カメラを活用した劣化診断、測量の技能・知識を高めたい

測量・検査

測量技術の技能・知識を高めたい

ドローンを活用した
測量実践技術 (P.56) **人気**

診断技術の技能・知識を高めたい

赤外線カメラを用いた
外壁劣化診断技術 (P.56) **NEW** → ドローンを活用した
建物劣化診断技術 (P.56) **人気**

現場技術向上とRC造の施工管理の技能・知識を高めたい

工事・管理

大工技術の技能・知識を高めたい

隅木・振垂木の施工実践技術 (P.60)

施工管理業務の技能・知識を高めたい

建築施工図作成・管理支援技術 (P.60)

設備・施工・保全技術者としての技能・知識を高めたい

設備工事・保全

空調設備施工の技能・知識を高めたい

冷媒配管の施工と空調機器据付け技術 (P.61) 冷媒配管の加工・接合技術 (P.61)

給排水衛生設備保全の技能・知識を高めたい

事例で学ぶビルにおける給排水衛生設備の
保守管理技術 (P.61)

コース一覧

2025年4月~2026年3月

訓練分野	コース番号	コース名	使用機器	掲載ページ	日数	訓練時間	定員	受講料(税込)	
機械設計・製図	P0101~2	実践機械製図(投影法・図示法編)		16	3	18	10	13,000	
	P0201	実践機械製図(機械要素編)		16	3	18	10	13,000	
	P0301	実践機械製図(寸法・公差・表面性状編)		16	3	18	10	13,500	
	P0401~2	2次元CADによる機械製図技術	AutoCAD®	17	3	18	10	13,000	
	P0501	2次元CADによる機械設計技術(環境設定編)	AutoCAD®	17	2	14	10	10,000	
	P0601	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術(スケッチ・フィーチャー編)	SOLIDWORKS®	17	2	12	10	9,500	
	P0701	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術(モデリング編)	SOLIDWORKS®	18	2	12	10	9,500	
	P0801	3次元CADを活用したアセンブリ技術	SOLIDWORKS®	18	2	12	10	9,500	
	P0901	設計に活かす3次元CAD活用術(応用編:CAD機能による設計の効率化)	SOLIDWORKS®	18	2	12	12	28,000	
	P4801	設計に活かす3次元CAD活用術(トラブルシューティング編)	SOLIDWORKS®	19	2	12	12	25,000	
	P1001	3次元ツールを活用した機械設計実習	SOLIDWORKS®	19	3	19	10	14,000	
	P1101	3次元CADを活用した意匠モデリング技術(3Dプリンタ試作編)	SOLIDWORKS®, 3Dプリンタ(Stratasys社製F170)	19	3	18	10	13,000	
	P1201~2	機械設計のための総合力学(材料力学編)		20	3	18	10	14,000	
	P1301	機械設計のための総合力学(機械要素編)		20	3	18	10	16,000	
	P1401	公差設計技術		20	2	12	10	10,000	
	測定	P1501	切削加工を考慮した機械設計製図		21	2	12	10	10,000
		P1601	設計者CAEを活用した構造解析	SOLIDWORKS® Premium (SOLIDWORKS Simulation®)	21	2	12	10	10,000
P1701		設計者CAEを活用した機構解析	SOLIDWORKS® Premium (SOLIDWORKS Simulation®)	21	2	12	10	10,000	
P1801~2		精密測定技術(測定実習編)		22	2	12	10	10,000	
P1901		精密測定技術(検査・校正編)		22	2	12	10	10,000	
P2001		精密測定技術(機械検査・品質管理編)		22	3	18	10	13,000	
P2101		幾何公差の解釈と測定技術		23	2	12	10	12,000	
機械加工	P2201	三次元測定技術	三次元測定機(ミツヨ CRYSTA-APex V574 MCOSMOS V5.0)	23	2	12	5	16,000	
	P2301	機械組立仕上げのテクニック<高度熟練技能者のノウハウ>		23	3	18	10	20,000	
	P2401	工具研削実践技術(ドリル研削編)		24	2	12	10	14,000	
	P2501~2	旋盤加工技術	汎用旋盤_三つ爪チャック(TAKISAWA TAL-460 L8)	24	3	18	10	15,000	
	P2601	旋盤作業における熟練技術の継承<高度熟練技能者のノウハウ>	汎用旋盤_四つ爪チャック(TAKISAWA TAL-460 L8)	24	3	18	10	20,000	
	P2701	フライス盤加工技術	汎用フライス盤(IWASHITA 2VB)	25	3	18	7	19,000	
	P2801	旋削加工の理論と実際	汎用旋盤_四つ爪チャック(TAKISAWA TAL-460 L8)	25	2	12	10	14,000	
	P2901	NC旋盤プログラミング技術	NC旋盤(滝沢鉄工所 TCN2000 制御盤FANUC Series32i MODEL-A)	25	3	19	10	15,000	
	P3001	NC旋盤加工技術	NC旋盤(滝沢鉄工所 TCN2000 制御盤FANUC Series32i MODEL-A)	26	3	18	5	25,000	
	P3101	マシニングセンタプログラミング技術	マシニングセンタ(森精機NVX5060 制御盤MELDAS 750BM)	26	3	19	10	15,000	
	P3201	マシニングセンタ加工技術	マシニングセンタ(森精機NVX5060 制御盤MELDAS 750BM)	26	3	18	5	25,000	
機械保全	P3301	カスタムマクロによるNCプログラミング技術	マシニングセンタ(森精機NVX5060 制御盤MELDAS 750BM)	27	3	18	10	15,000	
	P3401	精密ワイヤ放電加工技術	ワイヤ放電加工機(アマダマシンツール AD-01)	27	2	12	5	20,000	
	P3501	CAM技術	SOLIDWORKS®, MasterCAM®	27	3	18	10	15,000	
	P3601~2	生産現場の機械保全技術(締結・伝動要素編)		28	2	12	10	10,000	
	P3701~2	伝動装置の機械保全技術(分解・組立編)		28	2	12	10	10,000	
油空圧	P3801	生産設備診断技術(振動解析・潤滑編)		28	2	12	10	10,000	
	P3901~2	油圧実践技術		29	3	18	10	15,000	
成形	P4001~2	空気圧実践技術		29	3	18	10	15,000	
	M1901	プラスチック射出成形品の設計		29	3	18	12	17,500	
生産計画・管理	P4101	生産プロセス改善のための統計解析(業務に活かす統計手法の活用と実際)	EXCEL®	30	2	12	10	8,500	
	P4201	IoTを活用したデータ分析と製品開発のポイント(統計処理実践編)	EXCEL®	30	3	18	10	13,500	
	P5101	現場を動かす論理的思考力(ロジカルシンキング)の育成		30	2	12	12	17,000	
	G017A	製造業における実践的生産管理		31	3	18	12	14,000	
	G090A	製造現場改善のIE活用技術(生産マネジメントと実践的改善)		31	2	12	12	7,500	
溶接	M0101~3	被覆アーク溶接技能クリニック		33	2	12	10	15,000	
	M0201~4	TIG溶接技能クリニック		33	2	12	10	17,500	
	M0301~3	半自動アーク溶接技能クリニック		33	2	12	10	15,000	
	M0401	半自動アーク溶接技能クリニック・溶接可視化システム活用編	AR溶接シミュレータ、溶接3Dマスク、溶接3Dスキャナー	34	2	12	10	15,000	
	M0501	TIG溶接技能クリニック(各種材料施工編)		34	3	18	10	21,500	
	M0601~2	アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック(MIG溶接対応コース)		34	2	12	8	20,000	
	M0701	設計・施工管理に活かす溶接技術		35	2	12	8	13,500	
	M0801	設計・施工管理に活かす溶接技術【オンライン活用コース】		35	3	15	8	12,000	
	M0901	ろう付技能クリニック		36	2	12	8	15,000	
	M1001	抵抗スポット溶接実践技術		36	2	12	8	13,500	
熱処理	M1101	抵抗スポット溶接実践技術【オンライン活用コース】		36	2	12	8	13,500	
	M2001	金属材料の理論と実際(材料の選定技術)【オンライン活用コース】		37	3	12	10	11,000	
	M1201	鉄鋼材料の熱処理技術		37	2	12	10	11,000	
	M1301	鉄鋼材料の熱処理技術【オンライン活用コース】		37	3	12	10	11,000	
製図	M1401	金型・工具の熱処理と表面硬化技術(PVD・CVD活用編)		38	2	12	12	24,000	
	M1801	プレス加工技術(加工技術編)		38	2	12	10	9,000	
検査	M2101	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術(シートメタル編)	SOLIDWORKS®2019(SheetWorks)	38	2	12	10	9,500	
	M1501	溶接・品質管理技術に活かす非破壊検査技術		39	3	18	8	18,000	
	M1601	溶接・品質管理技術に活かす表面欠陥検出技術(浸透探傷編)		39	2	12	10	12,000	
	M1701~2	超音波探傷技術による欠陥評価		39	2	14	10	14,000	

訓練分野

【機械設計・加工系】

機械設計・製図 油空圧 機械保全
測定 機械加工 生産計画・管理

【金属・溶接系】

溶接 非破壊検査
金属熱処理 プレス加工

【電気・電子・制御系】

電気設備保全 シーケンス制御・PLC制御
組込みマイコン電子回路 ネットワーク通信施工
Android関連 ロボット関連

【建築・建築設備系】

建築計画・設計 建築工事・施工管理
建築設備工事・保全 測量・検査

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2, 3, 4						29, 30, 31					
		11, 12, 13	2, 3, 4								
7, 8, 9			8, 9	25, 26, 27							
24, 25											
	29, 30										
		26, 27									
								18, 19			
									20, 21		
									28, 29, 30		
		4, 5, 6			10, 11, 12					3, 4, 5	
						1, 2, 3					
										12, 13	
			24, 25			15, 16					
					25, 26						
10, 11				28, 29							
						27, 28					
								3, 4, 5			
					8, 9						
		4, 5, 6					20, 21				
			10, 11								
16, 17, 18		4, 5, 6	15, 16, 17								
	20, 21, 22										
				21, 22							
				6, 7, 8							
					2, 3, 4						
						20, 21, 22					
							5, 6, 7				
							10, 11, 12				
								26, 27			
							29	6, 13			
							25, 26				
							27, 28				
						7, 8				19, 20	
					18, 19						
									14, 15, 16		
									20, 21, 22		
						7, 8, 9					
						14, 15, 16					
								10, 11, 12			
					18, 19						
							18, 19, 20				
							10, 11				
									27, 28, 29		
		15, 16									
5, 6		21, 22			6, 7						
5, 6		21, 22			6, 7		8, 9				
		7, 8					8, 9		24, 25		
				30, 31							
			25, 26, 27								
		7, 8					27, 28				
						18, 19					
		16, 17, 19									
										7, 8	
							4, 5				
		25, 27									
				26, 27, 29							
	10, 11										
					2, 3, 5						
							19, 20				
	28, 29		9, 10								
						8, 9, 10					
				2, 3							
	17, 18				27, 28						

・申込方法については、本冊子4ページをご覧ください。 ・コースのお問い合わせは、082-245-4338までお電話ください。

訓練分野	コース番号	コース名	使用機器	掲載ページ	日数	訓練時間	定員	受講料(税込)
電気設備・保全	E0101	CADによる電気設備の設計技術	Jw CAD	41	2	12	12	10,500
	E0201	CADによる電気設備の設計技術	Auto CAD	41	2	12	12	10,500
	E1101	自家用電気工作物の高圧機器技術		41	2	12	10	10,500
	E1201	高圧電気設備の保守点検技術		42	2	12	10	13,000
	E1301	実習で学ぶ漏電診断技術		42	2	12	14	17,000
シーケンス制御・PLC制御	E1401~5	低圧電気設備の保守点検技術		42	2	12	10	10,000
	E2101~7	有接点シーケンス制御の実践技術		43	2	12	10	10,500
	E2201	有接点シーケンス制御の実践技術(ポンプ制御回路編)		43	2	12	10	10,500
	E2301~4	シーケンス制御による電動機制御技術		43	2	12	10	10,500
	E2401~3	電動機のインバータ活用技術		44	2	12	8	13,000
	E2501	電気系保全実践技術		44	2	12	10	10,500
	E3101~3	PLC制御の回路技術(ランプ制御編)	三菱Qシリーズ, GX Works2	44	2	12	10	10,500
	E3201	PLC制御の回路技術(ランプ制御編)	三菱iQ-Fシリーズ, GX Works3	45	2	12	10	10,500
	E3301	PLC制御の回路技術(ランプ制御編)	キーエンスKVシリーズ, KV STUDIO	45	2	12	10	13,500
	E3501	PLC制御の回路技術(コンベア制御・数値処理編)	三菱Qシリーズ, GX Works2	45	2	12	10	10,500
	E3601	PLC制御の回路技術(コンベア制御・数値処理編)	三菱iQ-Fシリーズ, GX Works3	46	2	12	10	10,500
	E3801	PLCによる電気空気圧技術(シリンダ編)		46	2	12	8	13,000
	E3901	PLCによる電気空気圧技術(実践回路編)		46	2	12	8	13,000
	処理 画像	E4101	PLCによるタッチパネル活用技術	三菱GOT, GT Designer3	47	2	12	8
E4301		PLCによるFAネットワーク構築技術		47	2	12	8	13,000
処理 画像	E4401	PLCによる位置決め制御技術		47	2	12	6	18,000
	E4601	自動化設備における画像処理技術	キーエンスXG-X2000	48	2	12	8	18,000
関連 ロボット	E9001~2	オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能(AI)活用技術		48	2	12	8	20,500
	E5101	ロボットシステム設計技術(ロボットシステム導入編)		48	2	12	12	23,000
	E5201	協働ロボットプログラミング制御技術		49	2	12	8	13,000
	E5301	協働ロボットを活用した自動化システム構築技術		49	2	12	8	13,000
電子回路	E7001	オープンソースによる画像処理・認識プログラム開発	Raspberry Pi	49	2	12	8	12,500
	E7501	組み込み技術者のためのプログラミング(C言語制御構文編)	Seeed Studio, Wio Terminal開発ボード	50	2	12	8	15,000
	E7601	組み込み技術者のためのプログラミング(C言語ポインティング編)		50	2	12	8	15,000
	E7701	マイコン制御システム開発技術(GPIO編)	STマイクロエレクトロニクス, NUCLEO-F446RE	50	2	12	8	16,000
	E7801	マイコン制御システム開発技術(周辺デバイス活用編)	STマイクロエレクトロニクス, NUCLEO-F446RE, F303K8	51	2	12	8	15,000
通信工	E8001	製造現場におけるLAN活用技術	YAMAHAルータ, RTX1100	51	2	12	8	13,500
	E8101	無線LANを用いたデータ伝送技術	BUFFALO, WAPM-1266R	51	2	12	8	13,500
	E8201	VLAN間ルーティング技術	Ciscoスイッチ, Catalyst 3560-CX	52	2	12	8	13,500
関連 Android	E8501	オブジェクト指向による組み込みプログラム開発技術(Java言語文法編)		52	2	12	8	10,500
	E8601	オブジェクト指向による組み込みプログラム開発技術(Java言語実践編)		52	2	12	8	10,500
	E8701	オープンソースプラットフォーム活用技術		53	2	12	10	14,500
	E8801	スマートデバイスによるPLC制御技術		53	2	12	10	13,500
設計 システム	8D601	クラウドコンピューティングサービスの活用技術(AWS編)		53	2	12	10	10,500
回路設計	8D602	トランジスタ回路の設計と評価の実践技術		54	2	12	10	9,500
	8D603	オペアンプ回路の設計と評価の実践技術		54	2	12	10	9,500
検査・測量	H1501~2	ドローンを活用した建物劣化診断技術		56	2	12	6	26,000
	H1401~4	ドローンを活用した測量実践技術	DJI Terra	56	2	12	6	26,000
	6H111	赤外線カメラを用いた外壁劣化診断技術		56	2	12	10	7,500
建築計画設計	H1201~2	VRソリューションを活用した実践建築設計3次元CAD技術	3Dマイホームデザイナー, VR機器	59	2	12	10	10,000
	H0101~2	実践建築設計2次元CAD技術(一般図編)	Jw_cad	57	2	12	8	9,500
	H0201~2	実践建築設計2次元CAD技術(建築図編)	Jw_cad	57	2	12	8	9,500
	H0301~2	実践建築設計2次元CAD技術(構造図編)	Jw_cad	57	2	12	8	9,500
	H0401~2	実践建築設計2次元CAD技術(詳細図編)	Jw_cad	58	2	12	8	9,500
	H0501	実践建築設計2次元CAD技術(建築設備図編)	Jw_cad	58	2	12	10	10,500
	E0101	CADによる電気設備の設計技術	Jw_cad	41	2	12	12	10,500
	H0901~2	実践建築設計3次元CAD技術	ARCHITREND ZERO	58	2	12	10	8,000
	H0701~2	BIMを用いた建築生産設計技術(建築モデル作成編)	Revit	59	2	12	10	11,000
	H0801~2	BIMを用いた建築生産設計技術(建築モデル活用編)	Revit	59	2	12	10	20,500
管理 工事	H1001	木造住宅における許容応力度設計技術	ホームズ君	60	2	12	10	26,000
	H1301	隅木・振垂木の施工実践技術		60	2	14	6	18,000
設備工事 保全	H0601~2	建築施工図作成・管理支援技術	Jw_cad	60	2	12	8	13,500
	H3101	事例で学ぶビルにおける給排水衛生設備の保守管理技術		61	2	12	8	11,000
	H3201	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術		61	2	12	8	15,500
	H3301	冷媒配管の加工・接合技術		61	2	12	10	18,000

訓練分野

【機械設計・加工系】

機械設計・製図 油空圧 機械保全
測定 機械加工 生産計画・管理

【金属・溶接系】

溶接 非破壊検査
金属熱処理 プレス加工

【電気・電子・制御系】

電気設備保全 シーケンス制御PLC制御
組込みマイコン電子回路 ネットワーク通信施工
Android関連 ロボット関連

【建築・建築設備系】

建築計画・設計 建築工事・施工管理
建築設備工事・保全 測量・検査

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				7, 8							
									20, 21		
			15, 16								
								9, 10			
						28, 29					
	8, 9	3, 4				2, 3		16, 17	20, 21		
24, 25	15, 16	12, 13	10, 11			30, 31	20, 21		15, 16		
										5, 6	
		3, 4		19, 20				16, 17	22, 23		
		26, 27						9, 10	27, 28		
								11, 12			
	20, 21		3, 4				18, 19				
								2, 3			
					9, 10						
			23, 24								
								11, 12			
							6, 7				
							13, 14				
				26, 27							
									14, 15		
					11, 12						
						15, 16					
				7, 8						3, 4	
						2, 3					
										12, 13	
										26, 27	
		17, 18									
	29, 30										
		10, 11									
		17, 18									
		19, 20									
				28, 29							
					4, 5						
					25, 26						
				21, 22							
					18, 19						
						23, 24					
								18, 19			
					30	1					
						30, 31					
							27, 28				
	17, 18				27, 28						
		7, 8				27, 28		13, 14		7, 8	
			5, 6								
				2, 3					17, 18		
12, 13							4, 5				
19, 20							15, 16				
	24, 25								31	1	
		21, 22								14, 15	
						25, 26					
				7, 8							
			1, 2			29, 30					
		26, 27					29, 30				
			5, 6					6, 7			
				23, 24							
					27, 28						
					6, 7				24, 25		
						7, 8					
		21, 22									
								3, 4			

・申込方法については、本冊子4ページをご覧ください。

・コースのお問合わせは、082-245-4338までお電話ください。

機械設計・加工系 おすすめコース

注目 コース

旋盤作業における熟練技術の継承 ＜高度熟練技能者のノウハウ＞

現在の日本の製造業において、技能・技術の伝承はとても重要な要素です。特に諸先輩方が蓄積した技能・技術を、いかにして後世に伝えていくのかという課題は、多くの企業が抱えていると言われてしています。

こうした世間の動向を鑑みて、旋盤加工に携わる方々に対して、幅広く技術を伝えることを目的としたコースを設定しました。旋盤マイスターと呼ばれる、旋盤の技能・技術に卓越した職人を講師に招き実施します。



P.24

注目 コース

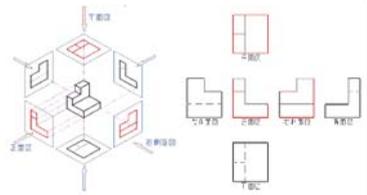
機械組立仕上げのテクニック ＜高度熟練技能者のノウハウ＞

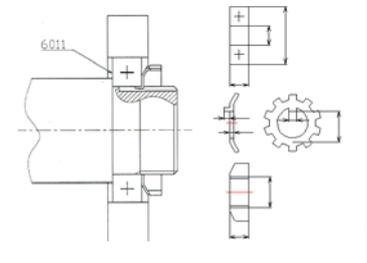
上記コースと同様に、製造業に携わる方々に対して、幅広く技術を伝えることを目的とし、1/1000mmを要求される手仕上げ加工の技術を学べるコースを設定しました。技能五輪世界大会にて入賞を果たした、手仕上げの技能・技術に卓越した職人を講師に招き実施します。

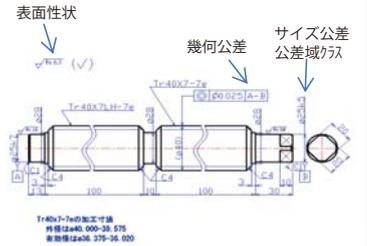


P.23

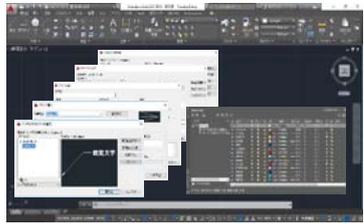
※各コースの詳細なカリキュラムはホームページでご覧いただけます。

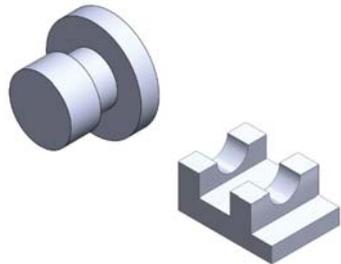
訓練分野	機械設計・製図	受講料	¥13,000 (税込)	定員	10名
コース名	実践機械製図（投影法・図示法編） ～投影法から寸法記入まで、図面を読み取るのに必要な図示法を学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P0101	4/2 (水)、3 (木)、4 (金)	9:00~16:00			
P0102	10/29 (水)、30 (木)、31 (金)	9:00~16:00			
使用機器	製図機械、各種製図道具	総訓練時間	18H		
受講要件	投影法に関する基本的な知識を有する方				
訓練内容	図形の表し方、機械製図の組立図および部品図に関する図示法を習得します。 1. 投影法（第三角法、投影図の選択、製造現場を意識した図形の配置） 2. 各種図示法（部分投影図、局部投影図、補助投影図、回転投影図、断面図等） 3. 図面の省略、慣用図示法の用い方 4. 機械図面の描き方と検証				
持参品	筆記用具				

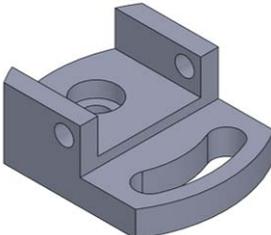
訓練分野	機械設計・製図	受講料	¥13,000 (税込)	定員	10名
コース名	実践機械製図（機械要素編） ～軸、ねじ、キー、転がり軸受、歯車、バネの製図等について学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P0201	7/2 (水)、3 (木)、4 (金)	9:00~16:00			
使用機器	製図機械、各種製図道具	総訓練時間	18H		
受講要件	「実践機械製図（投影法・図示法編）」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	機械要素の図面やJISの呼び方等に関する知識を習得します。 1. 機械要素の規格 2. ねじ製図、歯車製図、転がり軸受製図、ばね製図 3. 機械要素と接する部品形状の規格（軸、キー溝の製図） 4. 軸に関連する図面（テーパ、ローレット、センタ穴、スプライン軸の図面） 5. 課題実習				
持参品	筆記用具				

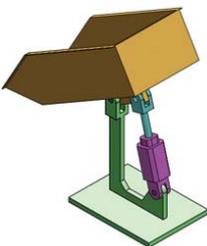
訓練分野	機械設計・製図	受講料	¥13,500 (税込)	定員	10名
コース名	実践機械製図（寸法・公差・表面性状編） ～表面粗さや幾何公差の記入法について学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P0301	6/11 (水)、12 (木)、13 (金)	9:00~16:00			
使用機器	製図機械、各種製図道具	総訓練時間	18H		
受講要件	「実践機械製図（投影法・図示法編）」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	寸法、サイズ公差、幾何公差、表面性状の図示方法等に関する知識を習得します。 1. 加工法を考慮した寸法記入（組立基準と加工基準） 2. サイズ公差（旧：寸法公差）、はめあい、IT公差等級 3. 幾何公差 4. 表面性状				
持参品	筆記用具				

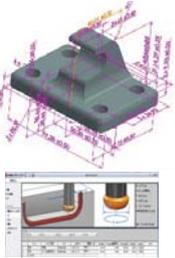
訓練分野	機械設計・製図	受講料	¥13,000 (税込)	定員	10名
コース名	2次元CADによる機械製図技術 ～2次元CADを活用して、効率的に機械図面を作成する方法を学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P0401	4/7 (月)、8 (火)、9 (水)	9:00～16:00			
P0402	8/25 (月)、26 (火)、27 (水)	9:00～16:00			
使用機器	AutoCAD®	総訓練時間	18H		
受講要件	「実践機械製図（投影法・図示法編）」修了者または同等の能力を有する方 CADを用いて機械図面を製図するためのノウハウを習得します。				
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 機械製図の留意事項の確認（投影法、図面の規格） 2. 作図機能 3. 編集機能 4. 作図時間短縮のノウハウ 				
持参品	筆記用具				

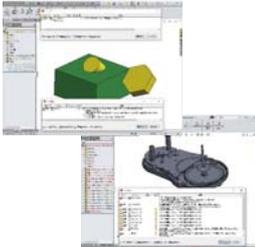
訓練分野	機械設計・製図	受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名
コース名	2次元CADによる機械設計技術（環境設定編） ～2次元CADを効率的に使用するための環境設定等について学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P0501	7/8 (火)、9 (水)	9:00～17:00			
使用機器	AutoCAD®	総訓練時間	14H		
受講要件	「2次元CADによる機械製図技術」修了者または同等の能力を有する方 2次元CADを便利に使いこなす環境設定ノウハウを習得します。				
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2次元CADの環境設定（図枠、レイアウト、文字、線種、印刷範囲等の設定） 2. 寸法設定（並列寸法、直列寸法、累進寸法、穴寸法等の設定） 3. 引出線設定 4. ブロック図形の作成と登録 				
持参品	筆記用具				

訓練分野	機械設計・製図	受講料	¥9,500 (税込)	定員	10名
コース名	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術（スケッチ・フィーチャー編） ～3次元モデルの作成方法について学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P0601	4/24 (木)、25 (金)	9:00～16:00			
使用機器	SOLIDWORKS®	総訓練時間	12H		
受講要件	「実践機械製図（投影法・図示法編）」修了者または同等の能力を有する方 3次元CADを使用してモデリングするためのスケッチ、フィーチャーに関する知識、技能を実践課題の実習を通して習得します。				
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 3次元CADの概要 2. スケッチ作成時のポイント 3. フィーチャー作成時のポイント 4. 課題実習 				
持参品	筆記用具				

訓練分野	機械設計・製図	受講料	¥9,500 (税込)	定員	10名
コース名	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術 (モデリング編) ～効率的な3次元モデルの作成方法について学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P0701	5/29 (木)、30 (金)	9:00~16:00			
使用機器	SOLIDWORKS®	総訓練時間	12H		
受講要件	「実践機械製図 (投影法・図示法編)」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	設計意図を3次元モデルに反映させるためのモデリング手法に関する知識、技能を実践課題の実習を通して習得します。 1. 3次元CADの概要 2. 編集が容易なスケッチ、編集が困難なスケッチ 3. モデリングの際の着眼点 4. 課題実習				
持参品	筆記用具				

訓練分野	機械設計・製図	受講料	¥9,500 (税込)	定員	10名
コース名	3次元CADを活用したアセンブリ技術 ～3次元CADでのアセンブリ作成方法について学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P0801	6/26 (木)、27 (金)	9:00~16:00			
使用機器	SOLIDWORKS®	総訓練時間	12H		
受講要件	「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	3次元CADを活用し、アセンブリの方法や、アセンブリの手法、アセンブリ後の検証方法などを習得します。 1. アセンブリの概要 2. アセンブリ手法 3. 干渉チェック、重心チェック 4. 課題実習				
持参品	筆記用具				

訓練分野	機械設計・製図	受講料	¥28,000 (税込)	定員	12名
コース名	設計に活かす3次元CAD活用術 (応用編：CAD機能による設計の効率化) ～設計を考慮した3次元モデルの活用方法について学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P0901	12/18 (木)、19 (金)	9:00~16:00			
使用機器	SOLIDWORKS®	総訓練時間	12H		
受講要件	「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」及び「3次元CADを活用したアセンブリ技術」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	製品設計業務の生産性の向上をめざし、設計パラメータによる設計検討、大規模アセンブリの対応方法、設計段階から製造コストを考慮する設計手法および3次元データの運用管理知識等を習得します。 1. パラメータによる設計検討 2. 大規模アセンブリ 3. コストを意識した設計 4. 運用管理 5. まとめ 講師：3Doors (株) 代表 高橋 和樹				
持参品	筆記用具				

訓練分野	機械設計・製図		受講料	¥25,000 (税込)	定員	12名
コース名	設計に活かす3次元CAD活用術 (トラブルシューティング編) ～3次元CADのトラブル対策について学べます～		NEW			
コース番号	日	程	時 間			
P4801	1/20 (火)、21 (水)		9:00～16:00			
使用機器	SOLIDWORKS®			総訓練時間	12H	
受講要件	「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」及び「3次元CADを活用したアセンブリ技術」修了者または同等の能力を有する方					
訓練内容	機械設計/機械製図の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた実践的な演習問題を通して、3次元CADの各種ツールを活用したトラブルの原因究明と対処方法について習得します。 1. コース概要及び留意事項 2. スケッチのトラブルシューティング 3. 設計変更のトラブルシューティング 4. アセンブリのトラブルシューティング 5. まとめ 講師: 3Doors (株) 代表 高橋 和樹					
持参品	筆記用具					

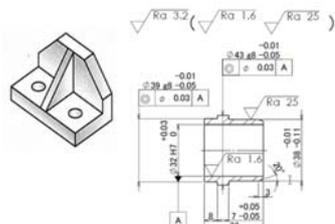
訓練分野	機械設計・製図		受講料	¥14,000 (税込)	定員	10名
コース名	3次元ツールを活用した機械設計実習 ～3次元CAD・CAEを活用した設計プロセスが学べます～					
コース番号	日	程	時 間			
P1001	1/28 (水)、29 (木)、30 (金)		9:00～16:20			
使用機器	SOLIDWORKS®			総訓練時間	19H	
受講要件	「実践機械製図(投影法・図示法編)」修了者または同等の能力を有する方					
訓練内容	3次元CADを活用した設計業務の効率化(改善)をめざして、設計プロセスやチーム設計の考え方、仕様のまとめ方、構造設計から詳細設計に至る3次元CADの活用方法など、チーム設計の実習を通して習得します。 1. 3次元CADの使い方 2. 仕様の確認 3. 構想設計(アイデア・問題点・ポンチ絵・樹系図等) 4. 詳細設計(3次元CADを利用した仕様の検証・評価)					
持参品	筆記用具					

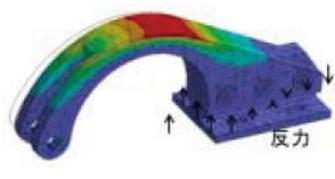
訓練分野	機械設計・製図		受講料	¥13,000 (税込)	定員	10名
コース名	3次元CADを活用した意匠モデリング技術(3Dプリンタ試作編) ～サーフェスによる3次元モデルの作成方法について学べます～					
コース番号	日	程	時 間			
P1101	2/3 (火)、4 (水)、5 (木)		9:00～16:00			
使用機器	SOLIDWORKS®、3Dプリンタ(Stratasys社製F170)			総訓練時間	18H	
受講要件	「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術(スケッチ・フィーチャー編)」もしくは「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術(モデリング編)」修了者または同等の能力を有する方					
訓練内容	3次元CADを活用し、製品の自由曲面を表現する方法を理解し、自由曲面を作成する技術とその評価方法を習得します。 1. 意匠形状の考え方 3. サーフェスモデリング 5. 3Dスキャナーによるデータ入力 2. 3次元CADとCADデータの形状表現 4. 意匠設計実習 6. 3Dプリンタによる造形					
持参品	筆記用具					

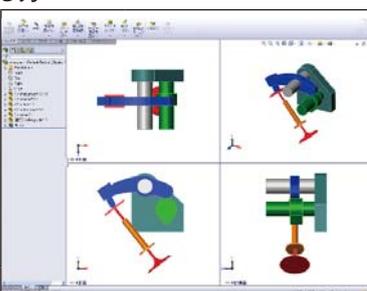
訓練分野	機械設計・製図	受講料	¥14,000 (税込)	定員	10名
コース名	機械設計のための総合力学（材料力学編） ～エンジニアに必要不可欠な力学に関する知識を学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P1201	6/4 (水)、5 (木)、6 (金)	9:00～16:00			
P1202	9/10 (水)、11 (木)、12 (金)	9:00～16:00			
使用機器	関数電卓	総訓練時間	18H		
受講要件	基本的な数学の知識を有する方（三角関数、指数等を用いるため）				
訓練内容	生産現場で知っておくべき機械関係の力学について、機械力学に対応する能力を習得します。 1. 単位に関して 2. 応力とは（圧縮、引張、せん断、曲げ、ねじり） 3. 変形量とは（伸び、たわみ、ねじり） 4. 断面二次モーメントとは 5. 許容応力とは				
持参品	筆記用具、関数電卓（貸出可）				

訓練分野	機械設計・製図	受講料	¥16,000 (税込)	定員	10名
コース名	機械設計のための総合力学（機械要素編） ～部品の強度や変形量を求めるために必要な知識を学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P1301	10/1 (水)、2 (木)、3 (金)	9:00～16:00			
使用機器	関数電卓	総訓練時間	18H		
受講要件	「機械設計のための総合力学（材料力学編）」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	部品の強度計算、材料の変形に関する計算を解くとともに、CAEによる結果の検証を行います。 CAEを使用するために必要となる材料力学の知識を習得します。 1. 材料力学（応力、ひずみ、たわみ） 2. 機械要素の力学計算（ねじ、軸、キー、歯車、ばね） 3. 機械要素の選定				
持参品	筆記用具、関数電卓（貸出可）				

訓練分野	機械設計・製図	受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名
コース名	公差設計技術 ～公差はこうして決める。部品に適した公差の考え方を学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P1401	2/12 (木)、13 (金)	9:00～16:00			
使用機器	関数電卓、EXCEL®	総訓練時間	12H		
受講要件	「実践機械製図（寸法・公差・表面性状編）」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	製品仕様と製造コストを意識した公差の考え方（製品機能と公差、工程能力指数）やその設計手法と検図方法を習得します。 1. 公差の概要 2. 公差設計の概要 3. 公差設計手法（Σ計算と√計算） 4. モンテカルロ法による公差解析 5. 課題実習				
持参品	筆記用具、関数電卓（貸出可）				

訓練分野	機械設計・製図	受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名
コース名	切削加工を考慮した機械設計製図 ~加工しにくい部品形状や高コストになる図面要因を学べます~				
コース番号	日 程	時 間			
P1501	10/15 (水)、16 (木)	9:00~16:00			
使用機器	関数電卓	総訓練時間	12H		
受講要件	「実践機械製図 (投影法・図示法編)」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	機械加工現場に適した図面を描くために必要となる知識、技能を習得します。 1. 機械工作法と図面概要 2. 工作法を考慮した形状 3. 工作法と部品精度 4. 工作機械で加工しにくい形状 5. 加工を意識した機械製図 6. 課題実習				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装 (機械加工の見学あり)、関数電卓 (貸出可)				

訓練分野	機械設計・製図	受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名
コース名	設計者CAEを活用した構造解析 ~設計者に必要なCAE (構造解析) の活用方法を学べます~				
コース番号	日 程	時 間			
P1601	7/24 (木)、25 (金)	9:00~16:00			
使用機器	SOLIDWORKS® Premium (SOLIDWORKS Simulation®)	総訓練時間	12H		
受講要件	「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」及び「機械設計のための総合力学 (材料力学編)」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	設計プロセスの中で、CAEを「設計ツール」として有効に活用するためのノウハウを習得します。 1. 設計とCAE、構造解析理論 2. 解析実習 (モデル作成、材料特性設定、拘束、荷重、メッシュ、解析) 3. ソルバ、演算処理方法 (アダプティブ法) 4. 最適化				
持参品	筆記用具、関数電卓 (貸出可)				

訓練分野	機械設計・製図	受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名
コース名	設計者CAEを活用した機構解析 ~設計者に必要なCAE (機構解析) の活用方法を学べます~				
コース番号	日 程	時 間			
P1701	9/25 (木)、26 (金)	9:00~16:00			
使用機器	SOLIDWORKS® Premium (SOLIDWORKS Simulation®)	総訓練時間	12H		
受講要件	「設計者CAEを活用した構造解析技術」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	設計プロセスの中で、CAEを「設計ツール」として有効に活用するためのノウハウを習得します。 1. メカニズムの設計 2. 課題演習 3. 機構解析の概要 4. ツールを活用した機構解析演習				
持参品	筆記用具、関数電卓 (貸出可)				

訓練分野	測定	受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名
コース名	精密測定技術（測定実習編） ～長さの測定やピン、鋼球を使った勾配やテーパの測定を学べます～				
コース番号	日	程	時 間		
P1801	4/10 (木)、11 (金)		9:00~16:00		
P1802	8/28 (木)、29 (金)		9:00~16:00		
使用機器	ノギス、マイクロメータ、ブロックゲージ、ダイヤルゲージ、そのほか測定器			総訓練時間	12H
受講要件	測定を学びたい方				
訓練内容	<p>高精度、信頼性の高い測定をするために必要な測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱い、および測定方法などを習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 測定の概論 2. 測定実習（長さの測定、角度の測定、テーパの測定等） 3. 日常検査 				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装				



訓練分野	測定	受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名
コース名	精密測定技術（検査・校正編） ～測定器の校正方法に関して学べます～				
コース番号	日	程	時 間		
P1901	10/27 (月)、28 (火)		9:00~16:00		
使用機器	ノギス、マイクロメータ、ブロックゲージ、ダイヤルゲージ、そのほか測定器			総訓練時間	12H
受講要件	「精密測定技術（測定実習編）」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	<p>高精度、信頼性の高い測定をするために必要な理論を活用し、測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱いと測定方法、データ活用、誤差要因とその対処法などを習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 測定の概論 2. 測定実習 3. 日常検査 4. 定期検査・校正 5. 測定データの活用法 				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装				



訓練分野	測定	受講料	¥13,000 (税込)	定員	10名
コース名	精密測定技術（機械検査・品質管理編） ～機械検査職種に必要な測定ノウハウと、品質管理の知識を学べます～				
コース番号	日	程	時 間		
P2001	12/3 (水)、4 (木)、5 (金)		9:00~16:00		
使用機器	マイクロメータ、ノギス、三針、ハイトゲージなど			総訓練時間	18H
受講要件	「精密測定技術（測定実習編）」修了者または同等の能力を有する方 現場で用いられる測定機器の最適な選択と能率的測定技術を習得します。				
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. ノギス、マイクロメータ、ハイトゲージによる効率的な測定 2. 歯厚マイクロメータによる歯車の測定 3. 三針法によるねじの有効径の測定 4. 間接測定（穴のピッチ、面の傾き、テーパ等）のノウハウ 5. 測定値の管理（品質管理） 				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装				



訓練分野	測定	受講料	¥12,000 (税込)	定員	10名
コース名	幾何公差の解釈と測定技術 ～幾何公差の解釈とその測定方法を学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P2101	9/8 (月)、9 (火)	9:00~16:00			
使用機器	各種測定器、真円度測定器、三次元測定機	総訓練時間	12H		
受講要件	「精密測定技術 (測定実習編)」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	図面に用いられる主要な幾何公差の解釈と測定技術のポイントを習得します。 1. 幾何公差の解釈 2. 加工、測定と幾何公差の関係 3. 各幾何形状の測定				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装				



訓練分野	測定	受講料	¥16,000 (税込)	定員	5名
コース名	三次元測定技術 ～三次元測定機を使った製品の測定方法を学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P2201	11/20 (木)、21 (金)	9:00~16:00			
使用機器	三次元測定機 (ミットヨ CRYSTA-APex V574 MCOSMOS V5.0)	総訓練時間	12H		
受講要件	「精密測定技術 (測定実習編)」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	三次元測定機で用いられる製品の最適な測定方法と能率的測定技術を習得します。 1. 三次元測定機の特徴、構成 2. プローブの選択、校正の注意点 3. 座標系設定における留意点と効率化 4. 各機能を利用した効率的な測定方法の検討 5. ワークサンプルを使った測定実習				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装				



訓練分野	機械加工	受講料	¥20,000 (税込)	定員	10名
コース名	機械組立仕上げのテクニック<高度熟練技能者のノウハウ> ～技能五輪世界大会メダリストが、仕上げのノウハウを伝授します～				
コース番号	日 程	時 間			
P2301	6/4 (水)、5 (木)、6 (金)	9:00~16:00			
使用機器	やすり各種、測定機器類、定盤、けがき用具、ボール盤など	総訓練時間	18H		
受講要件	機械図面の読解力を有する方				
訓練内容	機械組立・調整に必要な正確な測定、やすり、きさげ、穴あけ加工などの仕上げ・組立作業について習得します。 1. やすりによる平面加工 2. 測定器の使い方 3. きさげ仕上げ 4. 組立調整 講師：北九州マイスター 村上 英俊 (予定)				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴 (プロテクター貸出可)				



訓練分野	機械加工	受講料	¥14,000 (税込)	定員	10名
コース名	工具研削実践技術（ドリル研削編） ～両頭グラインダを用いたドリルの研ぎ方を学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P2401	7/10 (木)、11 (金)	9:00~16:00			
使用機器	両頭グラインダ、汎用旋盤、ボール盤	総訓練時間	12H		
受講要件	旋盤加工またはボール盤加工の経験を有する方				
訓練内容	部品加工や治工具製作作業における加工効率の向上をめざして、ドリル研削および加工・評価を通して、ドリルの研削についての技能・知識を習得します。				
	1. 研削砥石に関する知識 2. ハイスバイト研削実習				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（プロテクター貸出可）				

訓練分野	機械加工	受講料	¥15,000 (税込)	定員	10名
コース名	旋盤加工技術 ～段付け、テーパ、内径などの要素を含む課題を通して、旋盤加工を学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P2501	4/16 (水)、17 (木)、18 (金)	9:00~16:00			
P2502	7/15 (火)、16 (水)、17 (木)	9:00~16:00			
使用機器	汎用旋盤_三つ爪チャック(TAKISAWA TAL-460 L8)、各種測定器、各種切削工具	総訓練時間	18H		
受講要件	機械加工図面の読解力を有する方または測定器の基礎知識を有する方				
訓練内容	汎用旋盤作業に必要な加工要素（端面、外径、内径、段付、テーパ）を加工課題実習を通して技能・技術を習得します。				
	1. 切削加工概論 2. 各種加工法 3. 実践課題実習				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（プロテクター貸出可）				

訓練分野	機械加工	受講料	¥20,000 (税込)	定員	10名
コース名	旋盤作業における熟練技術の継承<高度熟練技能者のノウハウ> ～旋盤マイスターの指導の元、高精度な部品加工の方法を学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P2601	6/4 (水)、5 (木)、6 (金)	9:00~16:00			
使用機器	汎用旋盤_四つ爪チャック(TAKISAWA TAL-460 L8)、各種測定器、各種切削工具	総訓練時間	18H		
受講要件	「旋盤加工技術」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	汎用機械加工の技能継承をめざして、旋盤作業の一連の実習を通して、熟練技術者が保有する様々なノウハウと機械部品の高精度加工に必要な技能・技術を習得します。				
	1. 芯出し作業 2. 高精度部品加工 3. 工具研削 4. 寸法精度 5. 形状精度 講師：北九州マイスター 中村 清二 (予定)				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（プロテクター貸出可）				

訓練分野	機械加工	受講料	¥19,000 (税込)	定員	7名
コース名	フライス盤加工技術 ～段つけ、直溝などの要素を含む課題を通してフライス加工を学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P2701	5/20 (火)、21 (水)、22 (木)	9:00～16:00			
使用機器	汎用フライス盤 (IWASHITA 2VB)、各種測定器、各種切削工具	総訓練時間	18H		
受講要件	機械加工図面の読解力を有する方または測定器の基礎知識を有する方				
訓練内容	フライス盤で、最低限必要となる加工ノウハウ (段取り、切削条件、各種加工技法 (六面体加工、段付・直溝加工)) を実習を通して習得します。 1. 切削加工概論 2. 正面フライス加工 3. エンドミル加工 4. 実践課題実習				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴 (プロテクター貸出可)				

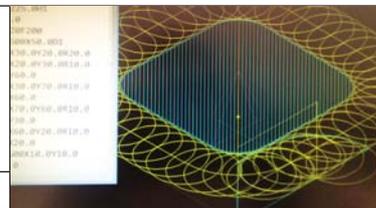
訓練分野	機械加工	受講料	¥14,000 (税込)	定員	10名
コース名	旋削加工の理論と実際 ～旋盤加工に必要な理論を理解し、加工実験を通して適切な加工条件を学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P2801	8/21 (木)、22 (金)	9:00～16:00			
使用機器	汎用旋盤_四つ爪チャック (TAKISAWA TAL-460 L8)、各種測定器、各種切削工具、切削動力計	総訓練時間	12H		
受講要件	「旋盤加工技術」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	旋削加工の理論と実際の加工作業との相違点を理解し、現場における問題解決を図ることができる知識を習得します。 1. 旋削加工における切削理論、および最適な切削条件の選定 2. 仕上げ面粗さの理論と実際 3. 構成刃先による工具への影響 4. 旋削による検証実習				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴 (プロテクター貸出可)				

訓練分野	機械加工	受講料	¥15,000 (税込)	定員	10名
コース名	NC旋盤プログラミング技術 ～NC旋盤のマニュアルプログラムについて学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P2901	8/6 (水)、7 (木)、8 (金)	9:00～16:30 9:00～16:30 9:00～16:00			
使用機器	NC旋盤 (滝沢鉄工所 TCN2000 制御盤FANUC Series32i MODEL-A) 各種切削工具、各種測定器、NCシミュレーションソフト (NC TRACE®)	総訓練時間	19H		
受講要件	機械加工図面の読解力を有する方または測定器の基礎知識を有する方 NC旋盤のマニュアルプログラム作成方法を実習を通して習得します。				
訓練内容	1. NCプログラム言語の概要 2. 荒加工用プログラム 3. 仕上げ加工用プログラム 4. ノーズR補正 5. 固定サイクル 6. プログラム作成課題				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴 (プロテクター貸出可)				

訓練分野	機械加工	受講料	¥25,000 (税込)	定員	5名
コース名	NC旋盤加工技術 ～ NC旋盤のプログラムの修正、加工について学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P3001	9/2 (火)、3 (水)、4 (木)	9:00～16:00			
使用機器	NC旋盤 (滝沢鉄工所 TCN2000 制御盤FANUC Series32i MODEL-A) 各種切削工具、各種測定器 NCシミュレーションソフト (NC TRACE®)	総訓練時間	18H		
受講要件	「NC旋盤プログラミング技術」修了者または同程度の知識を有する方				
訓練内容	NC旋盤のプログラムチェックおよび部品加工の方法を実習を通して習得します。 1. NC工作機械概要 2. 加工準備 (工具取付、生爪取付、工具長設定等) 3. プログラムチェック 4. 試し加工と本加工 5. 生爪作成				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴 (プロテクター貸出可)				



訓練分野	機械加工	受講料	¥15,000 (税込)	定員	10名
コース名	マシニングセンタプログラミング技術 ～マシニングセンタのマニュアルプログラムについて学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P3101	10/20 (月)、21 (火)、22 (水)	9:00～16:30 9:00～16:30 9:00～16:00			
使用機器	マシニングセンタ (森精機NVX5060 制御盤MELDAS 750BM) 各種切削工具、各種測定器、NCシミュレーションソフト (NC TRACE®)	総訓練時間	19H		
受講要件	機械加工図面の読解力を有する方または測定器の基礎知識を有する方 マシニングセンタのマニュアルプログラム作成方法を実習を通して習得します。				
訓練内容	1. マシニングセンタプログラム言語概要 2. メインプログラムのプログラムパターン 3. サブプログラム 4. 工具径補正 5. 穴加工サイクル 6. プログラム作成課題				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴 (プロテクター貸出可)				

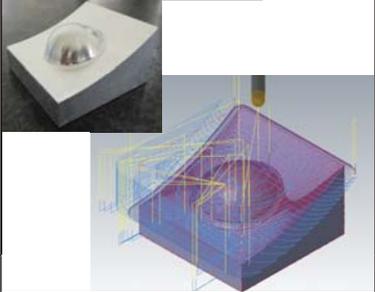


訓練分野	機械加工	受講料	¥25,000 (税込)	定員	5名
コース名	マシニングセンタ加工技術 ～マシニングセンタのプログラムの修正、加工について学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P3201	11/5 (水)、6 (木)、7 (金)	9:00～16:00			
使用機器	マシニングセンタ (森精機NVX5060 制御盤MELDAS 750BM) 各種切削工具、各種測定器、NCシミュレーションソフト (NC TRACE®)	総訓練時間	18H		
受講要件	「マシニングセンタプログラミング技術」修了者または同程度の知識を有する方				
訓練内容	マシニングセンタのプログラムチェックおよび部品加工の方法を実習を通して習得します。 1. MC工作機械概要 2. 加工準備 (工具取付、材料取付、座標系設定、工具長設定等) 3. プログラムチェック 4. 試し加工と本加工 5. 穴加工サイクルによる各種穴加工				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴 (プロテクター貸出可)				



訓練分野	機械加工	受講料	¥15,000 (税込)	定員	10名
コース名	カスタムマクロによるNCプログラミング技術 ～カスタムマクロでNCプログラムのレベルアップを図りませんか～				
コース番号	日 程	時 間			
P3301	11/10 (月)、11 (火)、12 (水)	9:00~16:00			
使用機器	マシニングセンタ (森精機NVX5060 制御盤MELDAS 750BM) NCシミュレーションソフト (NC TRACE®)	総訓練時間	18H		
受講要件	「マシニングセンタプログラミング技術」修了者または同程度の知識を有する方				
訓練内容	NC工作機械の段取りやプログラム作成の高効率化をめざして、NCカスタムマクロによるカスタマイズと利用方法を習得します。 1. カスタムマクロ概要 2. プログラミングの機能 3. システム変数 4. マクロプログラムの呼出し 5. 実行のタイミング	<pre> O540G(SUB MACRO) #1=#1 WHILE[#1 LE #2] DO1 #4=#1 *#3 X#4 #1=#1+1 END1 M99 </pre>			
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴 (プロテクター貸出可)				

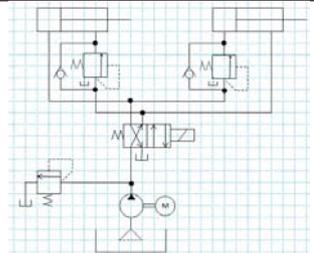
訓練分野	機械加工	受講料	¥20,000 (税込)	定員	5名
コース名	精密ワイヤ放電加工技術 ～ワイヤ放電加工機のプログラム手法、加工について学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P3401	1/26 (月)、27 (火)	9:00~16:00			
使用機器	ワイヤー放電加工機 (アマダマシンツール 高速ワイヤカット放電加工機 AD-0i) 各種切削工具、各種測定器	総訓練時間	12H		
受講要件	機械加工図面の読解力を有する方または測定器の基礎知識を有する方				
訓練内容	ワイヤー放電加工に必要な加工条件の設定、段取り、加工方法に関する知識を習得します。 1. ワイヤー放電加工の原理、機器構成 2. 加工特性 (加工条件の検討、加工面の表面粗さ、ファーストカットとセカンドカット) 3. プログラミング演習 4. 加工の検証と評価				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴 (プロテクター貸出可)				

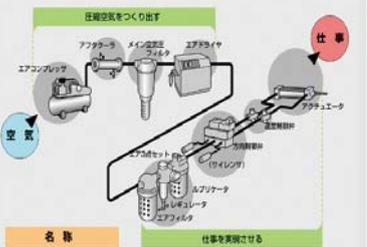
訓練分野	機械加工	受講料	¥15,000 (税込)	定員	10名
コース名	CAM技術 ～加工モデルの作成からNC加工までの流れを学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P3501	11/29 (土)、12/6 (土)、13 (土)	9:00~16:00			
使用機器	SOLIDWORKS®、Mastercam®、マシニングセンタ	総訓練時間	18H		
受講要件	「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	CADによる図形データの作成から、CAMによるNCプログラムの作成、加工までの一連の流れを習得します。 1. CAMの概要 2. CADデータの受け取り 3. NCデータ作成 (2次元加工データ、3次元加工データ) 4. シミュレーションによる確認 5. 加工実習 ※従来は2日間で実施していましたが、3日間に変更します。				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴 (プロテクター貸出可)				

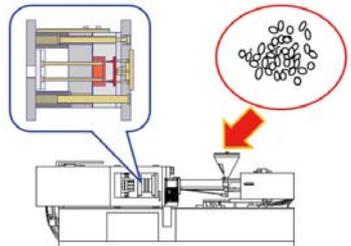
訓練分野	機械保全	受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名
コース名	生産現場の機械保全技術（締結・伝動要素編） ～ねじの締めつけ方やVベルトの張り調整の仕方を学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P3601	11/25 (火)、26 (水)	9:00～16:00			
P3602	11/27 (木)、28 (金)	9:00～16:00			
使用機器	日常使用する工具類、トルクレンチ、ベアリングヒータなど	総訓練時間	12H		
受講要件	保全の知識を学びたい方				
訓練内容	ねじの締めつけ方やVベルトの調整など、生産現場の保全に関する知識と技能を習得します。		  ボルト・ナットの強度区分？ ボルトの締め方の善し悪し？		
	1. 保全活動の概要 2. 日常保全、5S 3. 締結要素に関する保全、ボルトの強度区分、ねじの締め付け、緩み止め 4. 伝達系要素に関する保全（Vベルトの張り方、チェーンの取替え） 5. 転がり軸受の種類、取付取り外し				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（プロテクター貸出可）				

訓練分野	機械保全	受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名
コース名	伝動装置の機械保全技術（分解・組立編） ～伝動装置の知識、保全のための分解・組立を学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P3701	10/7 (火)、8 (水)	9:00～16:00			
P3702	2/19 (木)、20 (金)	9:00～16:00			
使用機器	減速装置、軸継ぎ手、心出しバー、歯車各種	総訓練時間	12H		
受講要件	保全の知識を学びたい方、伝動装置の保全を学びたい方				
訓練内容	不良対策実習を通して、伝動装置の異常の種類やその原因を理解し、点検法およびその対処法に係わる知識・技能を習得します。		 		
	1. 伝動装置における機械要素部品の確認（歯車、Vベルト、ころがり軸受、軸継ぎ手） 2. 伝動装置の不良対策実習（ミスアライメント、軸継ぎ手の心出し作業 他） 3. 回転機械の組立ておよび調整実習				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（プロテクター貸出可）				

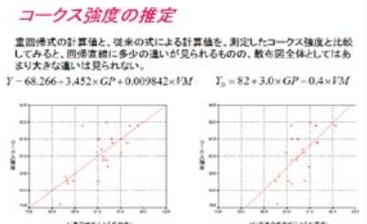
訓練分野	機械保全	受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名
コース名	生産設備診断技術（振動解析・潤滑編） ～スマートフォンのアプリを利用した振動診断の方法などを学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P3801	9/18 (木)、19 (金)	9:00～16:00			
使用機器	振動診断実習装置	総訓練時間	12H		
受講要件	機械および設備の製造・保全業務に従事している方またはその候補者の方				
訓練内容	工場設備の振動測定法による診断方法の原理を学習しながら、身近にある録音機器（スマートフォン）を使い、音の解析で設備診断を行う技術を体験します。また、潤滑油についての管理なども習得します。				
	1. 設備診断技術と振動法 2. 振動理論 3. 振動の測定 4. 診断・判定方法 5. 診断実習 6. 潤滑油の種類 7. 潤滑油の管理				
持参品	筆記用具、作業服、安全靴（動きやすい靴でも可）				

訓練分野	油空圧	受講料	¥15,000 (税込)	定員	10名
コース名	油圧実践技術 ～油圧回路図の読み方や回路による動作を実習装置で学べます～				
コース番号	日	程	時 間		
P3901	1/14 (水)、15 (木)、16 (金)		9:00～16:00		
P3902	1/20 (火)、21 (水)、22 (木)		9:00～16:00		
使用機器	油圧実習装置	総訓練時間	18H		
受講要件	油圧回路や装置について学びたい方				
訓練内容	油圧機器の構造、作動原理、JISによる回路図記号の理解、主要な制御回路について実習を交えながら習得します。 1. 油圧の概要 2. 作動油 3. 油圧回路の構成 4. 油圧基本回路 5. 油圧機器 6. 回路実習				
持参品	筆記用具、作業服、安全靴（動きやすい靴でも可）				

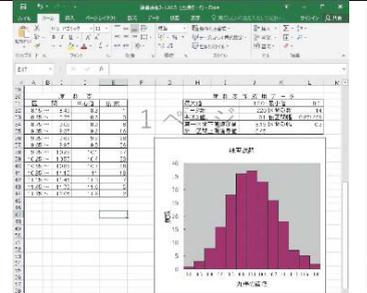
訓練分野	油空圧	受講料	¥15,000 (税込)	定員	10名
コース名	空気圧実践技術 ～空気圧機器の原理から省エネまで、幅広く空気圧を学べます～				
コース番号	日	程	時 間		
P4001	10/7 (火)、8 (水)、9 (木)		9:00～16:00		
P4002	10/14 (火)、15 (水)、16 (木)		9:00～16:00		
使用機器	空気圧回路実習装置、機器選定ソフト	総訓練時間	18H		
受講要件	空気圧回路について学びたい方				
訓練内容	空気圧機器の構造、作動原理、JISによる回路図記号の理解、主要な回路について習得します。 1. 空気圧の概要と選定に用いる式 2. 空気圧機器の図記号 3. 主要な空気圧回路 4. 空気圧機器選定ノウハウ 講師：SMC株式会社 上田 武正（予定）				
持参品	筆記用具、作業服、動きやすい靴				

訓練分野	射出成形	受講料	¥17,500 (税込)	定員	12名
コース名	プラスチック射出成形品の設計 ～知識の整理整頓で、困ったの見える化を！～				
コース番号	日	程	時 間		
M1901	12/10 (水)、11 (木)、12 (金)		9:00～16:00		
使用機器	なし	総訓練時間	18H		
受講要件	プラスチック部品設計業務や射出成形金型設計業務に携わっている方、関連業務に従事される方				
訓練内容	金型製作や射出成形加工などのプラスチック射出成形品の特徴を考慮に入れた、機械部品や機能部品の設計に必要な技能・技術を習得します。 1. 部品設計に必要な関連知識 2. 金型製作を考慮に入れた成形品の設計 3. 成形できるように考えた成形品の設計 4. 強度上のトラブルの起こらない成形品の設計 5. 寸法精度を向上させる成形品の設計 6. 成形品設計の手順				
持参品	筆記用具、関数電卓（貸出可）				

訓練分野	生産計画・管理	受講料	¥8,500 (税込)	定員	10名
コース名	生産プロセス改善のための統計解析 (業務に活かす統計手法の活用と実際) ～ビッグデータに備え、多様なデータを活用し、意思決定に役立てる力を身に付けよう～				
コース番号	日 程	時 間			
P4101	9/18 (木)、19 (金)	9:00~16:00			
使用機器	EXCEL®	総訓練時間	12H		
受講要件	不特定のデータから関係性を見つけ、業務に活かそうと考えている方				
訓練内容	生産現場あるいはそれを支える企画、営業、事務などの職種において、生産効率の向上および、製品の品質向上をめざし、大量のデータを分析し、意思決定する手法を学びます。 1. 統計手法の概要 2. 単回帰分析と重回帰分析 3. 量的データと質的データ 4. 数量化理論 5. 判別分析 6. 統計解析演習				
持参品	筆記用具				



訓練分野	生産計画・管理	受講料	¥13,500 (税込)	定員	10名
コース名	IoTを活用したデータ分析と製品開発のポイント (統計処理実践編) ～統計処理を用いて製品の開発や品質の向上に役立てる力を身に付けよう～				
コース番号	日 程	時 間			
P4201	11/18 (火)、19 (水)、20 (木)	9:00~16:00			
使用機器	EXCEL®, IoT機器	総訓練時間	18H		
受講要件	統計手法を活用して、業務に役立てようと考えている方				
訓練内容	製品開発／設計や品質の向上に統計解析の知識は必須です。この講座では統計処理の手法を演習問題を通して学び、今後の製品開発／品質向上に必要な技術を習得します。統計学・統計的思考法のポイントを習得したい方に最適な講座です。 1. コース概要および留意事項 2. 収集データの分析 3. 課題実習・活用法演習 4. まとめ				
持参品	筆記用具				



訓練分野	生産計画・管理	受講料	¥17,000 (税込)	定員	12名
コース名	現場を動かす論理的思考力 (ロジカルシンキング) の育成 ～論理的思考力、ものごとを要約する力を身に付けよう～				
コース番号	日 程	時 間			
P5101	11/10 (月)、11 (火)	9:00~16:00			
使用機器		総訓練時間	12H		
受講要件	論理的な思考力を身に付けて、現場に活かそうと考えている方				
訓練内容	生産現場あるいはそれを支える企画・営業・事務などの職種において、物事を体系的にとらえる論理的思考力 (ロジカルシンキング) と、相手に論理的に伝えるスキルをワークを通して習得します。 1. 論理的思考力を鍛えることの重要性 2. 体系的にとらえる思考法 (MECE、ロジックツリー) 3. 説得力のある主張の組み立て (ピラミッドストラクチャー、帰納法と演繹法) 4. ロジカルプレゼンテーション 講師：株式会社フォースコミュニティ 森 まなぶ (予定)				
持参品	筆記用具				



訓練分野	生産計画・管理	受講料	¥14,000 (税込)	定員	12名
コース名	製造業における実践的生産管理				
コース番号	日 程	時 間			
G017A	1/27 (火)、28 (水)、29 (木)	9:00~16:00			
使用機器	パソコン、プロジェクタ	総訓練時間	18H		
受講要件	製造業における生産活動に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者				
訓練内容	生産管理の原理・原則を理解し製造活動における課題の把握力や柔軟な対応力・改善能力を習得したい方におすすめのコースです。 1. コース概要及び留意事項 2. 生産管理とは 3. 生産管理の実態 4. 生産管理演習 5. まとめ				
持参品	筆記用具、電卓				
備考	コースに関するお問い合わせ及びお申し込みは、高度ポリテクセンター（千葉県）へお願いします。 電話：043-296-2582 (P.64)				

訓練分野	生産計画・管理	受講料	¥7,500 (税込)	定員	12名
コース名	製造現場改善のIE活用技術 (生産マネジメントと実践的改善)				
コース番号	日 程	時 間			
G090A	7/15 (火)、16 (水)	9:00~16:00			
使用機器	パソコン、プロジェクタ	総訓練時間	12H		
受講要件	製造業における生産活動に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者				
訓練内容	IE手法を学び、生産性の高い作業方式立案と共に実践的な作業管理が行える能力が行える能力を習得したい方におすすめのコースです。 1. コース概要及び留意事項 2. 導入 3. IE分析手法 4. IE分析実習 5. まとめ				
持参品	筆記用具、電卓				
備考	コースに関するお問い合わせ及びお申し込みは、高度ポリテクセンター（千葉県）へお願いします。 電話：043-296-2582 (P.64)				

訓練分野	溶接	受講料	¥15,000 (税込)	定員	10名
コース名	被覆アーク溶接技能クリニック ～被覆アーク溶接の技術の向上を図る方に～				
コース番号	日	程	時 間		
M0101	4/5 (土)、6 (日)		9:00～16:00		
M0102	6/21 (土)、22 (日)		9:00～16:00		
M0103	9/6 (土)、7 (日)		9:00～16:00		
使用機器	交流アーク溶接機、曲げ試験機			総訓練時間	12H
受講要件	溶接業務に携わっている方				
訓練内容	溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた被覆アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、技能高度化に向けた適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。				
	1. 被覆アーク溶接の特徴（機器、溶接材料、溶接棒等の溶接施工に関する知識） 2. 溶接施工実習 3. 評価と問題解決法 4. 外観、曲げ試験評価				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（保護具は貸出可）				



訓練分野	溶接	受講料	¥17,500 (税込)	定員	10名
コース名	TIG溶接技能クリニック ～ TIG溶接の技術の向上を図る方に～				
コース番号	日	程	時 間		
M0201	4/5 (土)、6 (日)		9:00～16:00		
M0202	6/21 (土)、22 (日)		9:00～16:00		
M0203	9/6 (土)、7 (日)		9:00～16:00		
M0204	11/8 (土)、9 (日)		9:00～16:00		
使用機器	デジタルインバータ制御式TIG溶接機、曲げ試験機			総訓練時間	12H
受講要件	溶接業務に携わっている方				
訓練内容	溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいたTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。				
	1. TIG溶接の特徴（機器、溶接材料、タングステン等の溶接施工に関する知識） 2. 溶接施工実習 3. 評価と問題解決法 4. 外観、曲げ試験評価				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（保護具は貸出可）				



訓練分野	溶接	受講料	¥15,000 (税込)	定員	10名
コース名	半自動アーク溶接技能クリニック ～マグ溶接の技術の向上を図る方に～				
コース番号	日	程	時 間		
M0301	6/7 (土)、8 (日)		9:00～16:00		
M0302	11/8 (土)、9 (日)		9:00～16:00		
M0303	1/24 (土)、25 (日)		9:00～16:00		
使用機器	デジタルインバータ制御式CO2/MAG溶接機、曲げ試験機			総訓練時間	12H
受講要件	溶接業務に携わっている方				
訓練内容	溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた半自動アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、技能高度化に向けた適切な半自動アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。				
	1. マグ溶接の特徴（機器、溶接材料、ワイヤ等の溶接施工に関する知識） 2. 溶接施工実習 3. 評価と問題解決法 4. 外観、曲げ試験評価				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（保護具は貸出可）				



訓練分野	溶接	受講料	¥15,000 (税込)	定員	10名
コース名	半自動アーク溶接技能クリニック・溶接可視化システム活用編				
	～溶接の“見える化”システムを使ってスキルアップ～				
コース番号	日 程	時 間			
M0401	8/30 (土)、31 (日)	9:00~16:00			
使用機器	デジタルインバータ制御式CO2/MAG溶接機、デジタルインバータ制御式パルスMAG溶接機、溶接可視化システム、曲げ試験機	総訓練時間	12H		
受講要件	溶接業務に携わっている方				
訓練内容	<p>溶接加工の現場力強化及び技能伝承を目指して、溶接可視化システムを活用しての各種溶接継手を半自動溶接作業実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法の習得を目指します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. マグ溶接の特徴（機器、溶接材料、ワイヤ等の溶接施工に関する知識） 2. 溶接施工実習（溶接可視化システムを活用） 3. 評価と問題解決法 4. 外観、曲げ試験評価 				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（保護具は貸出可）				

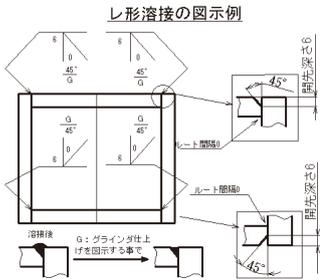


訓練分野	溶接	受講料	¥21,500 (税込)	定員	10名
コース名	TIG溶接技能クリニック（各種材料施工編）				
	～TIG溶接で各種材料（SS、SUS、アルミ等）の施工を考えている方に～				
コース番号	日 程	時 間			
M0501	7/25 (金)、26 (土)、27 (日)	9:00~16:00			
使用機器	デジタルインバータ制御式TIG溶接機、プラズマ溶接機	総訓練時間	18H		
受講要件	溶接業務に携わっている方				
訓練内容	<p>各種材料フェライト系、オーステナイト系ステンレス鋼およびステンレス鋼と低炭素鋼の組合せ溶接（異材溶接）、アルミニウム、銅等について、溶接冶金特性の観点から高品質なTIG溶接を実現するための施工方法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. TIG溶接の特徴（機器、溶接材料、タングステン等の溶接施工に関する知識） 2. 各種材料による溶接施工実習 3. 評価と問題解決法 4. 外観、曲げ試験評価 				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、皮手袋（保護具は貸出可）				



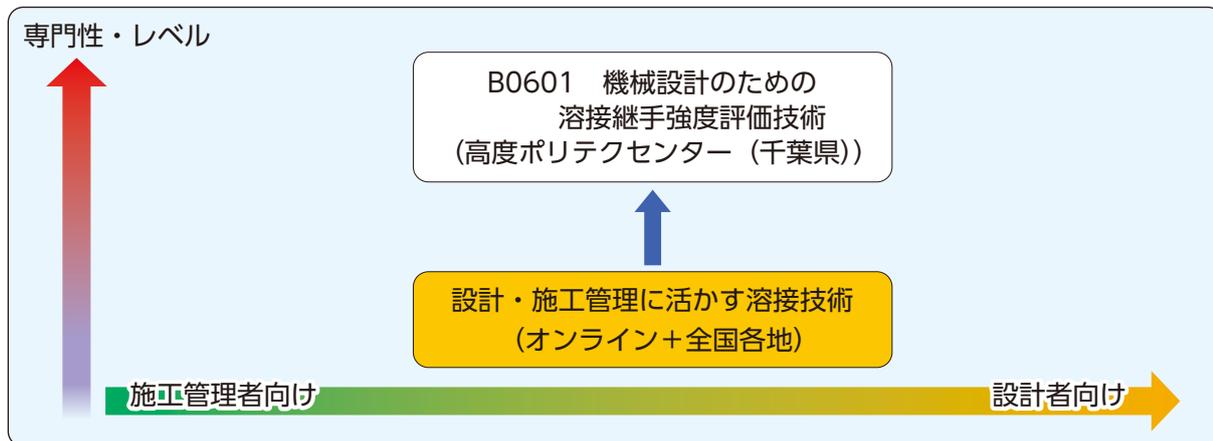
訓練分野	溶接	受講料	¥20,000 (税込)	定員	8名
コース名	アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック（MIG溶接対応コース）				
	～アルミニウム溶接の技術向上を図る方に～				
コース番号	日 程	時 間			
M0601	6/7 (土)、8 (日)	9:00~16:00			
M0602	11/27 (木)、28 (金)	9:00~16:00			
使用機器	デジタルインバータ制御式TIG溶接機、MIG溶接機	総訓練時間	12H		
受講要件	溶接業務に携わっている方				
訓練内容	<p>溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいたアルミニウムおよびその合金のTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 材料知識 2. アルミニウムの溶接法 3. 溶接施工法 4. 最近のアルミニウム溶接技術の動向 5. TIG・MIG溶接実習 6. 外観、曲げ試験 				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、皮手袋（保護具は貸出可）				



訓練分野	溶接	受講料	¥13,500 (税込)	定員	8名
コース名	設計・施工管理に活かす溶接技術 ～溶接部が関連する機械設計技術者の方、実際に溶接を行い理解できます～				
コース番号	日 程	時 間			
M0701	10/18 (土)、19 (日)	9 : 00 ~ 16 : 00			
使用機器	交流アーク溶接機、CO2溶接機、TIG溶接機、万能試験機	総訓練時間	12H		
受講要件	溶接業務に携わっている方				
訓練内容	鋼構造物製作に係わる溶接加工の生産性の向上をめざして、ガスシールドアーク溶接の適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた溶接施工や構造力学に係る実習、演習を通して、継手強度の考え方を理解し、設計に必要な溶接技術、技能を習得します。				
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 溶接法および溶接機器 2. 金属材料の溶接性、溶接部の特徴 3. 溶接構造の力学と設計 4. 設計、技術者視点の溶接施工と問題解決法 				
持参品	筆記用具、関数電卓、作業服、作業帽、安全靴、皮手袋 (保護具は貸出可)				

訓練分野	溶接	受講料	¥12,000 (税込)	定員	8名
コース名	設計・施工管理に活かす溶接技術 【オンライン活用コース】 ～溶接が絡む設計、管理業務に携わっている方、実学通じて溶接の理解を深めよう～				
コース番号	日 程	時 間			
M0801	【講義】 6/16 (月) ※オンライン形式	13 : 00 ~ 16 : 30			
	【講義】 6/17 (火) ※オンライン形式	10 : 00 ~ 16 : 30			
	【実習】 6/19 (木)	9 : 30 ~ 16 : 30			
使用機器	被覆アーク溶接機、半自動アーク溶接機、TIG溶接機、万能試験機	総訓練時間	15H		
受講要件	溶接が絡む設計、施工管理、生産管理、品質管理に携わっている方				
訓練内容	本コースは、座学による(溶接に関する)基礎知識の習得、及び溶接作業の実体験を通じて溶接技術の要点を理解し、設計・施工管理業務などにおいて適切な指示・対処ができるようになることを目的とします。				
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 溶接法および溶接機器 2. 金属材料の溶接性、溶接部の特徴 3. 溶接構造の力学と設計 4. 設計、技術者視点の溶接施工と問題解決法 				
持参品	筆記用具、関数電卓、作業服、作業帽、安全靴、皮手袋 (保護具は貸出可)				

さらなるスキルアップを希望する方は高度ポリテクセンターをご活用下さい。



訓練分野	溶接	受講料	¥15,000 (税込)	定員	8名
コース名	ろう付技能クリニック ～各種ろう付けの施工を経験し技術向上を図る方に～				
コース番号	日 程	時 間			
M0901	2/7 (土)、8 (日)	9:00~16:00			
使用機器	ガス溶接装置、溶射装置	総訓練時間	12H		
受講要件	溶接業務に携わっている方で、ガス溶接技能講習修了証をお持ちの方				
訓練内容	溶接加工（ろう付）の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた各種材料のろう付実習を通して、技能高度化に向けた適正なろう付施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、皮手袋（保護具は貸出可）				
訓練内容	1. ろう材の特性、選び方 2. 各種金属のろう付け施工 3. 溶射による表面改質 4. ろう付け実習 5. 試験・検査				

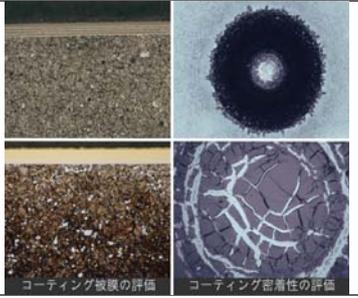
訓練分野	溶接	受講料	¥13,500 (税込)	定員	8名
コース名	抵抗スポット溶接実践技術 ～スポット溶接の理論から破壊試験まで、普段の溶接条件を見直しませんか～				
コース番号	日 程	時 間			
M1001	10/4 (土)、5 (日)	9:00~16:00			
使用機器	インバータ制御式スポット溶接機、万能試験機	総訓練時間	12H		
受講要件	溶接業務に携わっている方				
訓練内容	溶接加工の現場力強化をめざして、溶接品質トラブルの対応と予防に向け、各種材料の抵抗スポット溶接実習、破壊試験実習を通して、安定した品質を確保するための抵抗スポット溶接の技能と技術を習得します。				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、皮手袋				
訓練内容	1. スポット溶接の概要 2. ナゲット形成と品質 3. 各種材料による溶接実習 4. 欠陥対策と品質管理 5. 溶接部の試験・検査				

訓練分野	溶接	受講料	¥13,500 (税込)	定員	8名
コース名	抵抗スポット溶接実践技術 【オンライン活用コース】				
NEW					
～スポット溶接の理論から破壊試験まで、実学通じてスポット溶接の理解を深めよう～					
コース番号	日 程	時 間			
M1101	【講義】6/25 (水) ※オンライン形式			10:00~16:00	
	【実習】6/27 (金)			9:00~17:00	
使用機器	被覆アーク溶接機、半自動アーク溶接機、TIG溶接機、万能試験機	総訓練時間	12H		
受講要件	溶接が絡む設計、施工管理、生産管理、品質管理に携わっている方				
訓練内容	溶接加工の現場力強化をめざして、溶接品質トラブルの対応と予防に向け、各種材料の抵抗スポット溶接実習、破壊試験実習を通して、安定した品質を確保するための抵抗スポット溶接の技能と技術を習得します。				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、皮手袋				
訓練内容	1. スポット溶接の概要 2. ナゲット形成と品質 3. 各種材料による溶接実習 4. 欠陥対策と品質管理 5. 溶接部の試験・検査 《担当予定講師》オンライン講義：高度ポリテクセンター 講師 実習：ポリテクセンター広島 講師 オンライン訓練の実施イメージは63ページをご参照ください。				

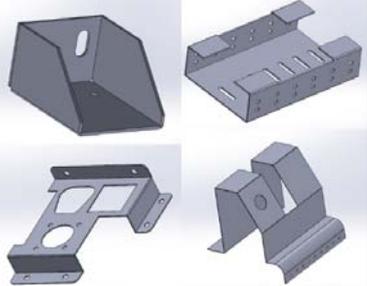
訓練分野	金属熱処理	受講料	¥11,000 (税込)	定員	10名	
コース名	金属材料の理論と実際 (材料選定技術) 【オンライン活用コース】 ～金属材料の基礎から学びたい方～	NEW				
コース番号	日 程	時 間				
M2001	【講義】 8/26 (火)、27 (水) ※オンライン形式	13:00~16:00				
	【実習】 8/29 (金)	9:00~16:00				
使用機器	硬さ試験機、金属顕微鏡	総訓練時間	12H			
受講要件	金属材料を扱う業務に携わっている方					
訓練内容	<p>機械材料 (金属材料) 選定の現場力強化及び技能継承をめざして、金属部品の品質トラブルの対応と予防など技能高度化に向けた材料検査実習等を通じて、材料特性に関する知識と材料評価 (検査) に関する技能と技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 合金理論 2. 材料強化理論 3. 材料欠陥種類 4. 材料検査実習 	<p>オンライン訓練の実施イメージは63ページをご参照ください。</p>				
持参品	筆記用具、作業服					

訓練分野	金属熱処理	受講料	¥11,000 (税込)	定員	10名	
コース名	鉄鋼材料の熱処理技術 【オンライン活用コース】 ～金属材料と熱処理について、実学通じて理解を深めよう～	NEW				
コース番号	日 程	時 間				
M1301	【講義】 9/2 (火)、3 (水) ※オンライン形式	13:00~16:00				
	【実習】 9/5 (金)	9:00~16:00				
使用機器	硬さ試験機、金属顕微鏡	総訓練時間	12H			
受講要件	関連業務に携わっている方					
訓練内容	<p>金属熱処理の生産性の向上をめざして、効率化、最適化 (改善) に向けた熱処理実習を通して、鉄鋼材料の知識と各種熱処理方法と評価および熱処理の不具合とその対策法に関する技能と技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 鉄鋼材料の基礎 2. 熱処理技術 3. 熱処理欠陥の原因と対策 4. 熱処理と評価実習 	<p>オンライン訓練の実施イメージは63ページをご参照ください。</p>				
持参品	筆記用具、作業服					

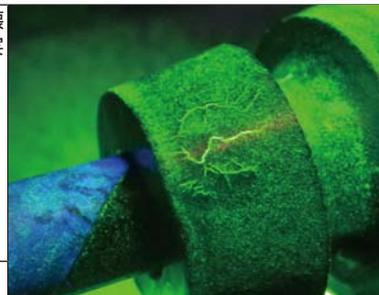
訓練分野	金属熱処理	受講料	¥11,000 (税込)	定員	10名
コース名	鉄鋼材料の熱処理技術 ～金属材料と熱処理の知識、技術を振り返りませんか～				
コース番号	日 程	時 間			
M1201	5/10 (土)、11 (日)	9:00~16:00			
使用機器	電気炉、硬さ試験機、金属顕微鏡	総訓練時間	12H		
受講要件	関連業務に携わっている方				
訓練内容	<p>金属熱処理の生産性の向上をめざして、効率化、最適化 (改善) に向けた熱処理実習を通して、鉄鋼材料の知識と各種熱処理方法と評価および熱処理の不具合とその対策法に関する技能と技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 鉄鋼材料の基礎 2. 熱処理技術 3. 熱処理欠陥の原因と対策 4. 熱処理と評価実習 				
持参品	筆記用具、作業服				

訓練分野	金属熱処理	受講料	¥24,000 (税込)	定員	12名
コース名	金型・工具の熱処理と表面硬化技術 (PVD・CVD活用編)				
～熱処理による表面硬化技術について、理解を深めたい方に～					
コース番号	日 程	時 間			
M1401	11/19 (水)、20 (木)	9:00~16:00			
使用機器	硬さ試験機、金属顕微鏡	総訓練時間	12H		
受講要件	「鉄鋼材料の熱処理技術」修了者または、同等の知識を有する方				
訓練内容	金型および切削工具の高品質・長寿命化を目的とし、工具鋼の熱処理および各種表面硬化技術 (PVD、CVD技術) の特性、表面処理の知識を学び、PVD・CVDの硬化膜の選択と表面処理の評価技術の習得を目指します。 1. 材料と熱処理 2. 熱処理による表面硬化技術 3. PVDとCVD 4. 硬化膜の評価 講師：仁平技術士事務所 仁平宣弘				
持参品	筆記用具				

訓練分野	プレス加工	受講料	¥9,000 (税込)	定員	10名
コース名	プレス加工技術 (加工技術編)				
～プレス加工全般について学びたい方に～					
コース番号	日 程	時 間			
M1801	7/9 (水)、10 (木)	9:00~16:00			
使用機器	プレス機械、アクリル製モデル金型	総訓練時間	12H		
受講要件	プレス加工に携わっている方				
訓練内容	プレス加工/プレス金型の生産性の向上をめざして、効率化、最適化 (改善) に向けたプレス加工実習、分析演習を通して、トラブル要因の分析方法と加工製品の品質の安定・改善方法を習得します。 1. プレス加工の概要とプレス加工材料について 2. プレス機械及びせん断加工について 3. 曲げ加工、成形加工について 4. プレス加工のトラブル対策 5. 金型の機能と構造について				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽				

訓練分野	機械設計・製図	受講料	¥9,500 (税込)	定員	10名
コース名	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術 (シートメタル編)				
～板金製品の3次元モデルの作成方法について学べます～					
コース番号	日 程	時 間			
M2101	5/28 (水)、29 (木)	9:00~16:00			
使用機器	SolidWorks®2019 (SheetWorks)	総訓練時間	12H		
受講要件	関連業務に携わっている方				
訓練内容	3次元CADを使用してモデリングするためのスケッチ、フィーチャーに関する知識、技能を実践課題の実習を通して習得します。 1. 3次元CADの概要 2. スケッチ作成時のポイント 3. フィーチャー作成時のポイント 4. 課題実習				
持参品	筆記用具				

訓練分野	非破壊検査	受講料	¥18,000 (税込)	定員	8名
コース名	溶接・品質管理技術に活かす非破壊検査技術 ～様々な非破壊検査を実際に行い、検査方法を理解しませんか～				
コース番号	日 程	時 間			
M1501	10/8 (水)、9 (木)、10 (金)	9:00~16:00			
使用機器	X線発生装置、超音波探傷器、磁気探傷器、渦流探傷器、ひずみ測定器、浸透探傷剤	総訓練時間	18H		
受講要件	関連業務に携わっている方				
訓練内容	<p>機械・精密測定/機械検査の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた非破壊検査技術を理解し、各種非破壊検査実習を通して、溶接・検査の技術を補い、実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各種非破壊試験の方法・取扱い (PT, MT, UT, RT, ET, SM) 2. 溶接部の非破壊試験 3. 機械部品の非破壊試験 4. 各種非破壊試験の活用技術 				
持参品	筆記用具、作業服、関数電卓 (貸出可)				



訓練分野	非破壊検査	受講料	¥12,000 (税込)	定員	10名
コース名	溶接・品質管理技術に活かす表面欠陥検出技術 (浸透探傷編) ～浸透探傷を行い、検査手法の向上を図る方に～				
コース番号	日 程	時 間			
M1601	8/2 (土)、3 (日)	9:00~16:00			
使用機器	浸透探傷剤、水洗装置、熱風循環式乾燥器	総訓練時間	12H		
受講要件	関連業務に携わっている方				
訓練内容	<p>機械・精密測定/機械検査の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた表面欠陥検出実習を通して、実際に起こりうる問題点の把握および解決手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 浸透探傷試験概要 2. 欠陥の有害性 3. 各種探傷試験例 4. 応用課題実習 				
持参品	筆記用具、作業服				



訓練分野	非破壊検査	受講料	¥14,000 (税込)	定員	10名
コース名	超音波探傷技術による欠陥評価 ～超音波探傷を行い、検査手法の向上を図る方に～				
コース番号	日 程	時 間			
M1701	5/17 (土)、18 (日)	9:00~17:00			
M1702	9/27 (土)、28 (日)	9:00~17:00			
使用機器	超音波探傷器、超音波厚さ計、各種試験片	総訓練時間	14H		
受講要件	関連業務に携わっている方				
訓練内容	<p>機械・精密測定/機械検査の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた実践的な超音波探傷実習及び評価演習を通して、実際に起こりうる検査・評価上での問題点の把握及び解決手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 超音波探傷試験装置 2. 超音波厚さ測定 3. 垂直・斜角探傷試験 4. 溶接部の探傷 5. 判定・評価 				
持参品	筆記用具、作業服、関数電卓 (貸出可)				



電気・電子・制御系 おすすめコース

新規 コース

画像処理コース

自動化設備における画像処理技術



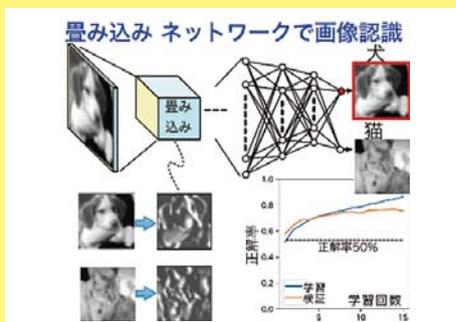
生産現場における検査自動化のための画像処理技術の概要を習得するとともに、汎用の画像処理装置を用いて、外観検査（有無・寸法・位置測定）を行うための技術を習得します。

P.48

新規 コース

画像処理コース

オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能(AI)活用技術



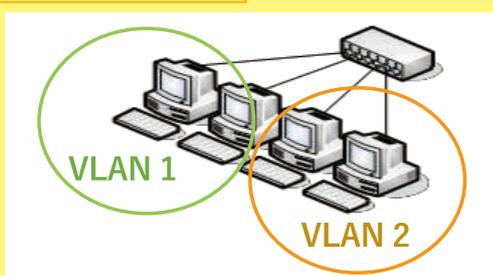
勾配降下法による結合重みの調整や多層ニューラルネットワークによる手書き文字認識の実習について、内部状態の可視化や認識性能の改善を体験し、AIの活用技術を習得します。

P.48

新規 コース

ネットワーク・通信施工コース

VLAN間ルーティング技術

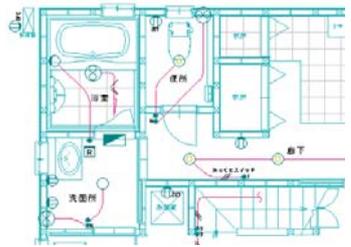


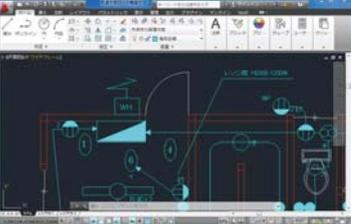
社内向けのVLAN構築を行い、LAN間通信を行う為の技術を学ぶことができます。

また、PCでLAN機器の設定を行い、通信確認を行います。

P.52

※各コースの詳細なカリキュラムはホームページでご覧いただけます。

訓練分野	電気設備・保全	受講料	¥10,500 (税込)	定員	12名
コース名	CADによる電気設備の設計技術 ～ CADソフトを使い、屋内電気配線図を描いてみよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E0101	8/7 (木)、8 (金)	9:00～16:00			
使用機器	パソコン、CADソフト (Jw_CAD)	総訓練時間	12H		
受講要件	パソコンの基本操作ができ、CADソフトで電気設備の配線設計の業務に従事される方				
訓練内容	<p>電力・電気設備設計の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)に向けた、図面データの品質維持に必要となる設計・製図支援ツール (Jw_CAD) を通して、電気設備設計技術および図面作成技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 電気設備図とシンボル 2. 屋内配線設計と作図実習 3. 効率的な図面作成に向けて 				
持参品	筆記用具				

訓練分野	電気設備・保全	受講料	¥10,500 (税込)	定員	12名
コース名	CADによる電気設備の設計技術 ～ CADソフトを使い、屋内電気配線図を描いてみよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E0201	1/20 (火)、21 (水)	9:00～16:00			
使用機器	パソコン、CADソフト (AutoCAD®2020)	総訓練時間	12H		
受講要件	パソコンの基本操作ができ、CADソフトで電気設備の配線設計の業務に従事される方				
訓練内容	<p>電力・電気設備設計の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)に向けた、図面データの品質維持に必要となる設計・製図支援ツール (AutoCAD) を通して、電気設備設計技術および図面作成技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 電気設備図とシンボル 2. 屋内配線設計と作図実習 3. 効率的な図面作成に向けて 				
持参品	筆記用具				

訓練分野	電気設備・保全	受講料	¥10,500 (税込)	定員	10名
コース名	自家用電気工作物の高圧機器技術 ～高圧受電設備図(スケルトン)が読めるようになる～				
コース番号	日 程	時 間			
E1101	7/15 (火)、7/16 (水)	9:00～16:00			
使用機器	訓練用高圧受変電設備 (キュービクル)	総訓練時間	12H		
受講要件	これから高圧電気設備の保守及び管理業務に従事される方、または高圧電気設備について学びなおしたい方 高圧受変電設備における保守・点検の技能高度化をめざして、受変電設備の仕組みを理解し、高圧受変電設備図が読める技能・技術を習得します。				
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高圧電気設備の概要 2. 高圧受変電設備の結線図 3. 高圧受変電設備用機器と操作 				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装(長袖、長ズボン)、作業用手袋				

訓練分野	電気設備・保全	受講料	¥13,000 (税込)	定員	10名
コース名	高圧電気設備の保守点検技術 ～測定器の動作原理をしっかりと理解して保守点検しよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E1201	12/9 (火)、10 (水)	9:00~16:00			
使用機器	接地抵抗計、絶縁抵抗計 (メガー)、継電器試験器、訓練用高圧受変電設備など	総訓練時間	12H		
受講要件	高圧電気設備の保守・保全業務に従事されている方またはこれから従事される方				
訓練内容	電気設備保全・電力変換設備保全の現場力強化をめざして、技能高度化、診断・予防保全に向けた高圧受電設備を使用した保守点検実習を通して、高圧電気設備の工事・維持および運用実務を効率良く安全に行える技能・技術を習得します。測定器の使い方だけでなく測定原理を理解することで、多くの種類の機器に対応できるような測定方法を習得します。 1. 自家用電気工作物の概要 2. 保守点検 (接地抵抗測定、絶縁抵抗測定など) 3. 継電器試験 (OCR、GR) 講師：外部講師 (予定)				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装 (長袖、長ズボン)、作業用手袋				

訓練分野	電気設備・保全	受講料	¥17,000 (税込)	定員	14名
コース名	実習で学ぶ漏電診断技術 ～いま主流の漏電検知技術には、問題があることをご存知ですか～				
コース番号	日 程	時 間			
E1301	10/28 (火)、29 (水)	9:00~16:00			
使用機器	漏洩電流発生器、絶縁メガー (True R方式測定器)、クランプメータ (IO方式)	総訓練時間	12H		
受講要件	電気設備の保守・保全業務に従事されている方または漏電検知でお悩みの方				
訓練内容	絶縁抵抗を活線で診断するには、従来のIO方式ではなく、抵抗分電流 (Igr) を検出することが有効です。実践的な実習を通して、高調波やノイズの影響を受けずに静電容量分電流を分離し、正確に“危険な漏洩電流のみ”を検出するIgr (IOR) 方式について学習します。また、活線状態でのキュービクル内の測定等、実践的な実習を通して、測定器による絶縁不良箇所を特定する技術を習得します。 1. 漏電火災 2. 絶縁抵抗測定 3. 活線漏電診断 4. 漏電探査 5. 対地絶縁抵抗成分電流 6. 実験 7. Igr (IOR) 方式を活用した漏電探査 当センター内にて漏電探査実習を行います。 講師：(株) So Brain代表取締役 頭本 頼数 (予定) (ベクトル理論Igr方式を用いた漏電検知技術に従事)				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装 (長袖、長ズボン)				

訓練分野	電気設備・保全	受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名
コース名	低圧電気設備の保守点検技術 ～電気理論を交えて測定器の使用方法をマスターしよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E1401	5/8 (木)、9 (金)	9:00~16:00			
E1402	6/3 (火)、4 (水)	9:00~16:00			
E1403	10/2 (木)、3 (金)	9:00~16:00			
E1404	12/16 (火)、17 (水)	9:00~16:00			
E1405	1/20 (火)、21 (水)	9:00~16:00			
使用機器	検電器、テスタ、クランプメータ、絶縁抵抗計 (メガー)、接地抵抗計など	総訓練時間	12H		
受講要件	これから生産現場での電気設備の保全業務に従事される方または測定器の使用方法を学び直したい方				
訓練内容	電気設備保全の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた低圧電気設備の点検実習を通して、実践的な点検実務及び電気工作物を維持・運用するための技能・技術を習得します。 1. 低圧電気設備の保守点検概要 2. 保守点検器具と点検要領 3. 低圧電気設備の保守点検演習				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装				

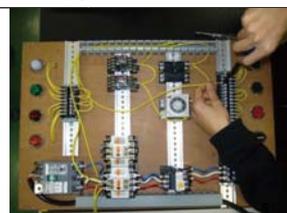
訓練分野	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥10,500 (税込)	定員	10名
コース名	有接点シーケンス制御の実践技術 ～配線しながら有接点シーケンス制御を学ぶことができる～				
コース番号	日 程	時 間			
E2101	4/24 (木)、25 (金)	9:00~16:00			
E2102	5/15 (木)、16 (金)	9:00~16:00			
E2103	6/12 (木)、13 (金)	9:00~16:00			
E2104	7/10 (木)、11 (金)	9:00~16:00			
E2105	10/30 (木)、31 (金)	9:00~16:00			
E2106	11/20 (木)、21 (金)	9:00~16:00			
E2107	1/15 (木)、16 (金)	9:00~16:00			
使用機器	各種制御機器、実習用制御盤、テスト、配線用工具など			総訓練時間	12H
受講要件	「低圧電気設備の保守点検技術」を受講された方または同等の技能・知識を有する方				
訓練内容	有接点リレーシーケンス制御における各種制御機器の種類、各種シーケンス制御回路を理解し、総合実習を通して制御回路の設計・配線技術を習得します。 1. 各種制御機器の種類と選定方法 2. 主回路と制御回路 3. 有接点シーケンス製作実習				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装				



訓練分野	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥10,500 (税込)	定員	10名
コース名	有接点シーケンス制御の実践技術 (ポンプ制御回路編) ～給排水に使用するポンプ制御の仕組みをマスターしよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E2201	2/5 (木)、6 (金)	9:00~16:00			
使用機器	各種制御機器 (液面リレーなど)、電極棒、実習用制御盤、テスト、配線用工具など			総訓練時間	12H
受講要件	「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方または同等の技能・知識を有する方				
訓練内容	各種制御機器の知識とフロートスイッチによるポンプ運転の液面制御回路について習得します。 1. 各種制御機器 2. 三相誘導電動機の概要 3. 給水ポンプ制御 4. 排水ポンプ制御 5. 警報回路				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装				



訓練分野	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥10,500 (税込)	定員	10名
コース名	シーケンス制御による電動機制御技術 ～シーケンス制御の実務をここでマスターしよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E2301	6/3 (火)、4 (水)	9:00~16:00			
E2302	8/19 (火)、20 (水)	9:00~16:00			
E2303	12/16 (火)、17 (水)	9:00~16:00			
E2304	1/22 (木)、23 (金)	9:00~16:00			
使用機器	各種制御機器、三相誘導電動機、実習用制御盤、テスト、配線用工具など			総訓練時間	12H
受講要件	「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方または同等の技能・知識を有する方				
訓練内容	電動機の原理・構造・始動法などの知識と有接点リレーシーケンス制御による運転回路の制御回路などについて習得します。また、配線実習、電動機制御の実務作業を通して、安全と品質に配慮できる実務能力を習得します。 1. 三相誘導電動機の概要 2. 連続運転回路 3. 正逆運転回路 4. 電動機制御実習				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装				



訓練分野	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥13,000 (税込)	定員	8名
コース名	電動機のインバータ活用技術 ～インバータの仕組みと使用方法ご存知ですか～				
コース番号	日 程	時 間			
E2401	6/26 (木)、27 (金)	9:00~16:00			
E2402	12/9 (火)、10 (水)	9:00~16:00			
E2403	1/27 (火)、28 (水)	9:00~16:00			
使用機器	汎用インバータ、三相誘導電動機、電磁接触器、ブレーカ、リレーなど	総訓練時間	12H		
受講要件	「シーケンス制御による電動機制御技術」を受講された方または同等の技能・知識を有する方				
訓練内容	汎用インバータの活用に必要な知識から各パラメータの設定・調整法、またインバータへの配線方法などを習得します。 1. インバータの概要 2. 配線 3. パラメータの設定・調整法 4. 総合実習				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装				

訓練分野	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥10,500 (税込)	定員	10名
コース名	電気系保全実践技術 ～タイムチャートからラダーを作成し、リレー回路の不具合を発見しよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E2501	12/11 (木)、12 (金)	9:00~16:00			
使用機器	リレー、タイマ、電気系保全実習盤	総訓練時間	12H		
受講要件	「有接点シーケンス制御の実践技術」及び「PLC制御の回路技術（ランプ制御編）」を受講された方または同等の知識・技能を有する方				
訓練内容	自動生産設備の診断や保全活動をめざして、電気系保全作業に必要な知識および技能を機械保全（電気系保全作業）の課題を通して習得します。 1. 概要 2. リレー・タイマに生じる不良の要因 3. 故障診断 4. PLCプログラム修復 5. 有接点シーケンス回路のトラブル発見方法				
持参品	PLC、ノートパソコン、工具一式、テスタ、筆記用具、作業しやすい服装 ※PLCとパソコンを接続するケーブルや電源コード等も忘れずに持参ください。				

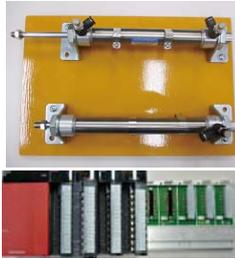
訓練分野	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥10,500 (税込)	定員	10名
コース名	PLC制御の回路技術（ランプ制御編） ～配線しながらPLCのプログラムを身に付けよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E3101	5/20 (火)、21 (水)	9:00~16:00			
E3102	7/3 (木)、4 (金)	9:00~16:00			
E3103	11/18 (火)、19 (水)	9:00~16:00			
使用機器	PLC（三菱Qシリーズ）、ソフトウェア（GX Works2）、負荷装置	総訓練時間	12H		
受講要件	「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方または同等の技能・知識を有する方				
訓練内容	自動化設備におけるPLC（プログラマブル・ロジック・コントローラ）を用いたシーケンス制御回路の設計・製作実習を通して、実践的なプログラムの実務能力を習得します。 1. PLCの概要 2. プログラミング方法 3. 制御回路作成実習 ※三菱iQ-FシリーズおよびキーエンスKVシリーズと同じ内容になります				
持参品	筆記用具				

訓練分野	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥10,500 (税込)	定員	10名
コース名	PLC制御の回路技術（ランプ制御編）				
	～配線しながらPLCのプログラムを身に付けよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E3201	12/2 (火)、3 (水)	9:00～16:00			
使用機器	PLC (三菱iQ-Fシリーズ)、ソフトウェア (GX Works3)、負荷装置	総訓練時間	12H		
受講要件	「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方または同等の技能・知識を有する方				
訓練内容	自動化設備におけるPLC (プログラマブル・ロジック・コントローラ) を用いたシーケンス制御回路の設計・製作実習を通して、実践的なプログラムの実務能力を習得します。 1. PLCの概要 2. プログラミング方法 3. 制御回路作成実習 ※三菱QシリーズおよびキーエンスKVシリーズと同じ内容になります				
持参品	筆記用具				

訓練分野	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥13,500 (税込)	定員	10名
コース名	PLC制御の回路技術（ランプ制御編）				
	～配線しながらPLCのプログラムを身に付けよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E3301	9/9 (火)、10 (水)	9:00～16:00			
使用機器	PLC (キーエンスKVシリーズ)、ソフトウェア (KV STUDIO)、負荷装置	総訓練時間	12H		
受講要件	「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方または同等の技能・知識を有する方				
訓練内容	自動化設備におけるPLC (プログラマブル・ロジック・コントローラ) を用いたシーケンス制御回路の設計・製作実習を通して、実践的なプログラムの実務能力を習得します。 1. PLCの概要 2. プログラミング方法 3. 制御回路作成実習 講師：株式会社チェックデバイス 増田 修二 (予定) ※三菱Q及びiQ-Fシリーズと同じ内容になります				
持参品	筆記用具				

訓練分野	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥10,500 (税込)	定員	10名
コース名	PLC制御の回路技術（コンペア制御・数値処理編）				
	～数値処理などを学び、コンペア制御の方法を身に付けよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E3501	7/23 (水)、24 (木)	9:00～16:00			
使用機器	PLC (三菱Qシリーズ)、ソフトウェア (GX Works2)、負荷装置 (FAモデル)	総訓練時間	12H		
受講要件	「PLC制御の回路技術（ランプ制御編）」を受講された方または同等の技能・知識を有する方				
訓練内容	自動化設備におけるPLCを用いたシーケンス制御回路の設計・製作実習を通して、実践的なプログラミングの実務能力を習得します。また、数値処理実習を通して、PLCによる機器制御の応用技術を習得します。 1. プログラミング方法 2. 制御回路作成実習 3. 数値処理実習 4. 自動運転制御回路の設計製作実習 ※三菱iQ-Fシリーズと同じ内容になります				
持参品	筆記用具				

訓練分野	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥10,500 (税込)	定員	10名
コース名	PLC制御の回路技術（コンベア制御・数値処理編）				
	～数値処理などを学び、コンベア制御の方法を身に付けよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E3601	12/11 (木)、12 (金)	9:00～16:00			
使用機器	PLC (三菱iQ-Fシリーズ)、ソフトウェア (GX Works3)、負荷装置 (FAモデル)	総訓練時間	12H		
受講要件	「PLC制御の回路技術（ランプ制御編）」を受講された方または同等の技能・知識を有する方				
訓練内容	<p>自動化設備におけるPLCを用いたシーケンス制御回路の設計・製作実習を通して、実践的なプログラミングの実務能力を習得します。また、数値処理実習を通して、PLCによる機器制御の応用技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プログラミング方法 2. 制御回路作成実習 3. 数値処理実習 4. 自動運転制御回路の設計製作実習 <p>※三菱Qシリーズと同じ内容になります</p>				
持参品	筆記用具				

訓練分野	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥13,000 (税込)	定員	8名
コース名	PLCによる電気空気圧技術（シリンダ編）				
	～シリンダの仕組みを理解し、安全に制御してみよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E3801	11/6 (木)、7 (金)	9:00～16:00			
使用機器	PLC (三菱Qシリーズ)、ソフトウェア (GX Works2)、負荷装置 (シリンダ)	総訓練時間	12H		
受講要件	「有接点シーケンス制御の実践技術」及び「PLC制御の回路技術（コンベア制御・数値処理編）」を受講された方または同等の知識・技能を有する方				
訓練内容	<p>生産システムの設計・保守業務において、FAシステムに使用する電磁弁・空圧回路とその使用方法についてPLCを使った制御実習を通して必要な技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 空気圧技術概要 2. 電気空気圧制御設計実習（シリンダ） 3. 電気空気圧制御実習（シリンダ） 				
持参品	筆記用具				

訓練分野	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥13,000 (税込)	定員	8名
コース名	PLCによる電気空気圧技術（実践回路編）				
	～実践的なプログラム設計を身に付けよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E3901	11/13 (木)、14 (金)	9:00～16:00			
使用機器	PLC (三菱Qシリーズ)、ソフトウェア (GX Works2)、負荷装置 (FAモデル)	総訓練時間	12H		
受講要件	「PLCによる電気空気圧技術（シリンダ編）」を受講された方または同等の知識・技能を有する方				
訓練内容	<p>生産システムの設計・保守業務において、FAシステムに使用する電磁弁・空圧回路とその使用方法についてPLCを使った制御実習を通して必要な技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. システム概要 2. 電気空気圧制御設計実習（FAモデル） 3. 電気空気圧制御実習（FAモデル） 				
持参品	筆記用具				

訓練分野	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥13,500 (税込)	定員	8名
コース名	PLCによるタッチパネル活用技術 ～ PLC制御の“顔”になるタッチ画面を作ります～				
コース番号	日 程	時 間			
E4101	8/26 (火)、27 (水)	9:00～16:00			
使用機器	タッチパネル(三菱GOT1000)、ソフトウェア(GT Designer3)、PLC(三菱Qシリーズ)	総訓練時間	12H		
受講要件	「PLC制御の回路技術(コンペア制御・数値処理編)」を受講された方または同等の知識・技能を有する方				
訓練内容	生産システムの設計・保守業務において、タッチパネルの効率的な設計とPLCを活用した自動化ラインの設計開発に必要な技術を習得します。 1. タッチパネルの概要 2. 画面設計 3. 作画実習 4. 総合実習 講師：特定非営利活動法人ATACひろしま (予定)				
持参品	筆記用具				



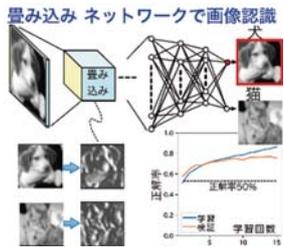
訓練分野	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥13,000 (税込)	定員	8名
コース名	PLCによるFAネットワーク構築技術 ～ FAネットワーク構築の方法を身に付けよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E4301	1/14 (水)、15 (木)	9:00～16:00			
使用機器	PLC(三菱Qシリーズ)、ソフトウェア(GX Works2)、負荷装置(FAモデル)	総訓練時間	12H		
受講要件	「PLC制御の回路技術(コンペア制御・数値処理編)」を受講された方または同等の技能・知識を有する方				
訓練内容	フィールド系ネットワーク及びコントローラ系ネットワークに必要な知識やラダープログラミング等の生産ラインシステム設計に必要な技術を習得します。オープンネットワークのCC-Link IE等の知識やプログラミング、省配線及び分散制御等の自動化システム構築に関する実習を通してネットワーク構築のための技術を習得します。 1. ネットワークの概要 2. フィールド系ネットワーク 3. コントローラ系ネットワーク 4. ネットワーク構築実習(CC-Link IE)				
持参品	筆記用具				



訓練分野	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥18,000 (税込)	定員	6名
コース名	PLCによる位置決め制御技術				
コース番号	日 程	時 間			
E4401	9/11 (木)、12 (金)	9:00～16:00			
使用機器	PLC(三菱Qシリーズ)、ソフトウェア(GX Works2)、負荷装置(2軸サーボモータユニット)	総訓練時間	12H		
受講要件	「PLC制御の回路技術(コンペア制御・数値処理編)」を受講された方または同等の知識・技能を有する方				
訓練内容	生産システムの設計・保守業務において、PLCの位置決め制御に関する各種パラメータの設定の手法を習得します。 1. 位置決め制御概要 2. 位置決め制御設計 3. プログラミング 4. 位置決め制御回路設計実習 講師：株式会社チェックデバイス 増田 修二 (予定)				
持参品	筆記用具				



訓練分野	画像処理	受講料	¥18,000 (税込)	定員	8名
コース名	自動化設備における画像処理技術		NEW		
～画像処理装置を導入される方はこのコースを～					
コース番号	日 程	時 間			
E4601	10/15 (水)、16 (木)	9:00～16:00			
使用機器	画像処理装置(キーエンスXG-X2000)、ソフトウェア(キーエンスXG-H1X)、その他	総訓練時間	12H		
受講要件	これから画像処理装置の導入を検討されている方、または画像処理装置の概要を知りたい方				
訓練内容	<p>生産現場における検査自動化のための画像処理技術の概要を習得するとともに、汎用の画像処理装置を用いて、外観検査(有無・寸法・位置測定)を行うための技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 画像処理技術の概要 2. 撮像のための基礎知識 3. 各種検査機能実習 4. 総合実習 <p>講師：株式会社チェックデバイス 増田 修二 (予定)</p>				
持参品	筆記用具				

訓練分野	画像処理	受講料	¥20,500 (税込)	定員	8名
コース名	オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能(AI)活用技術				
コース番号	日 程	時 間			
E9001	8/7 (木)、8 (金)	9:00～16:00			
E9002	2/3 (火)、4 (水)	9:00～16:00			
使用機器	パソコン、ディープラーニング用デバイス	総訓練時間	12H		
受講要件	プログラミングの基礎知識を有する方でAIの活用技術を習得したい方				
訓練内容	<p>勾配降下法による結合重みの調整や多層ニューラルネットワークによる手書き文字認識の実習について、内部状態の可視化や認識性能の改善を体験し、AIの活用技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要・実験ツールの操作 2. 勾配降下法による結合重みの調整 3. 多層ニューラルネットワーク 4. バックプロパゲーション 5. 多層全結合ネットワークによる手書き文字認識 6. 学習済み大規模ネットワークを利用した画像認識 		<p>畳み込み ネットワークで画像認識</p> 		
持参品	筆記用具				

訓練分野	ロボット関連	受講料	¥23,000 (税込)	定員	12名
コース名	ロボットシステム設計技術 (ロボットシステム導入編)		～実機でのロボット導入方法が習得できます～		
コース番号	日 程	時 間			
E5101	10/2 (木)、3 (金)	9:00～16:00			
使用機器	協働ロボット、カメラ、組立てライン実習装置	総訓練時間	12H		
受講要件	ロボットを利用した自動化システムにおける生産技術者および管理者				
訓練内容	<p>人との協働作業を行うロボットを題材に、手作業工程を半自動化する実習を通して、ロボット導入に必要な一連の工程及び技術を習得します。実習ではグループ作業でロボット実機を使用します。半自動化ライン構築後には各種検証などの実務に必要な技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 産業ロボットシステム構築 2. 組立作業の工程分析実習 3. ロボット導入プロセス標準 4. ロボット安全について 5. ロボット操作実習 6. ロボットによる半自動化実習 7. まとめ <p>講師：ヒューマテックジャパン (株) 代表取締役 永井 伸幸 (予定)</p>				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装				

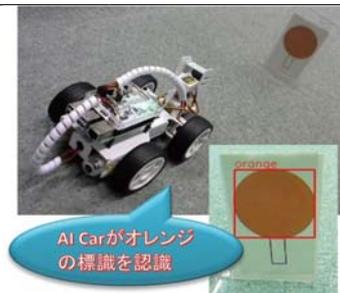
訓練分野	ロボット関連	受講料	¥13,000 (税込)	定員	8名
コース名	協働ロボットプログラミング制御技術				
コース番号	日 程	時 間			
E5201	2/12 (木)、13 (金)	9:00~16:00			
使用機器	協働ロボット、各種センサ、開発ソフト	総訓練時間	12H		
受講要件	協働ロボットを利用する業務に従事される方				
訓練内容	<p>メカトロニクス設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けたロボットプログラム実習を通して、効率的な協働ロボット活用技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ロボット安全について 2. 協働ロボットの外部機器 3. ロボット操作実習 4. 総合課題 5. まとめ 				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装				



訓練分野	ロボット関連	受講料	¥13,000 (税込)	定員	8名
コース名	協働ロボットを活用した自動化システム構築技術				
コース番号	日 程	時 間			
E5301	2/26 (木)、27 (金)	9:00~16:00			
使用機器	協働ロボット、各種センサ、制御装置、開発ソフト	総訓練時間	12H		
受講要件	「協働ロボットプログラミング制御技術」及び「PLC制御の回路技術（ランプ制御編）」を受講された方または同等の知識・技能を有する方				
訓練内容	<p>メカトロニクス設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた自動化システムの設計・構築実習を通して、効率的に協働ロボットを活用するための電気制御設計を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ロボット安全について 2. 協働ロボット周辺装置とインターフェイス 3. プログラム実習 4. 総合課題 5. まとめ 				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装				

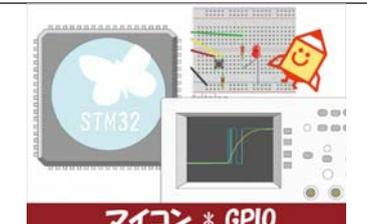


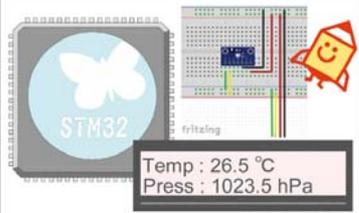
訓練分野	組込みマイコン・電子回路	受講料	¥12,500 (税込)	定員	8名
コース名	オープンソースによる画像処理・認識プログラム開発 ～機械学習で画像認識を体験しよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E7001	6/17 (火)、18 (水)	9:00~16:00			
使用機器	パソコン、Raspberry Pi、Webカメラ、AI Car、開発ソフト（OpenCV、Python）	総訓練時間	12H		
受講要件	プログラミングの基礎知識を有する方				
訓練内容	<p>画像処理・認識技術を活用した設計・開発において高付加価値化をめざすため、オープンソースであるOpenCVによる画像処理技術を実習により習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. OpenCVの概要 2. 画素値の操作 3. 幾何学変換 4. テンプレートマッチング 5. 輪郭抽出／エッジ抽出 6. ハフ変換 7. 形状特徴抽出 8. 物体追跡 9. 機械学習による物体検出（AI Carへの応用） 				
持参品	筆記用具				

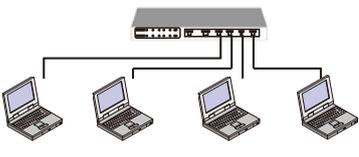


訓練分野	組込みマイコン・電子回路	受講料	¥15,000 (税込)	定員	8名
コース名	組込み技術者のためのプログラミング (C言語制御構文編) ～ Arduino で楽しくC言語プログラミングを習得しよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E7501	5/29 (木)、30 (金)	9:00~16:00			
使用機器	Arduinoマイコン開発ボード、開発用パソコン、開発ツール (Arduino IDE)	総訓練時間	12H		
受講要件	マイコンによるものづくりに興味があり、C言語の習得が必要な方				
訓練内容	Arduinoマイコンと周辺機器を操作しながら、楽しくC言語を習得することをめざします。「組込み技術者のためのプログラミング (C言語ポイント編)」とセット受講をお勧めします。				
	1. C言語プログラムの書き方 2. Arduino IDEの使用方法 3. 変数の使い方 4. 演算子と演算 5. 制御構文 6. 関数 7. I/O制御実習				
持参品	筆記用具				

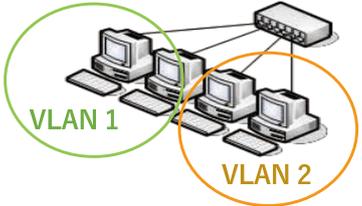
訓練分野	組込みマイコン・電子回路	受講料	¥15,000 (税込)	定員	8名
コース名	組込み技術者のためのプログラミング (C言語ポイント編) ～ ポインタをマスターしてC言語を使いこなそう～				
コース番号	日 程	時 間			
E7601	6/10 (火)、11 (水)	9:00~16:00			
使用機器	開発用パソコン、開発ツール	総訓練時間	12H		
受講要件	「組込み技術者のためのプログラミング (C言語制御構文編)」を受講された方または同等の知識・技能を有する方				
訓練内容	C言語の習得するときの壁が、配列とポインタで、足りないのはポインタの仕組みの理解と慣れです。本コースでは、仕組みを理解した上で徹底した繰り返し演習をこなすことでポインタをマスターしていきます。				
	1. 配列 2. ポインタ 3. 構造体 4. 共用体				
持参品	筆記用具				

訓練分野	組込みマイコン・電子回路	受講料	¥16,000 (税込)	定員	8名
コース名	マイコン制御システム開発技術 (GPIO編) ～ マイコン制御で必須となるGPIOの使い方をマスターしよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E7701	6/17 (火)、18 (水)	9:00~16:00			
使用機器	マイコン開発ボード、開発用パソコン、周辺デバイス、開発ツール、ブレッドボード、オシロスコープ	総訓練時間	12H		
受講要件	「組込み技術者のためのプログラミング (C言語制御構文編)」を受講された方または同等の知識・技能を有する方				
訓練内容	パソコンとマイコン、マイコンと周辺機器をつなげるためにはデジタル回路と、通信インターフェースの理解がカギとなります。本コースでは、デジタル回路、とりわけGPIO (汎用入出力) に関して深掘していきます。「マイコン制御システム開発技術 (周辺デバイス活用編)」とのセット受講をお勧めします。				
	1. 開発環境 2. 入出力ピン 3. オープンドレイン 4. PWM出力 5. AD変換 6. タイマと割込み 講師：モアグッド 杉中 祥晃 (予定)				
持参品	筆記用具				

訓練分野	組込みマイコン・電子回路	受講料	¥15,000 (税込)	定員	8名
コース名	マイコン制御システム開発技術 (周辺デバイス活用編) ～マイコンにいろいろなデバイスをつなげてみよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E7801	6/19 (木)、20 (金)	9:00～16:00			
使用機器	マイコン開発ボード、開発用パソコン、周辺デバイス、開発ツール、ブレッドボード、オシロスコープ、ロジックアナライザ	総訓練時間	12H		
受講要件	「マイコン制御システム開発技術 (GPIO編)」を受講された方または同等の知識・技能を有する方				
訓練内容	パソコンとマイコン、マイコンと周辺機器をつなげるためにはデジタル回路と、通信インターフェースの理解がカギとなります。本コースでは、通信インターフェースに関して深掘していきます。		 <p>Temp: 26.5 °C Press: 1023.5 hPa</p> <p>マイコン * Devices</p>		
	1. 開発環境 2. シリアル通信 3. ワンワイヤー 4. I2C通信 5. SPI通信 講師：モアグッド 杉中 祥晃 (予定)				
持参品	筆記用具				

訓練分野	ネットワーク・通信施工	受講料	¥13,500 (税込)	定員	8名
コース名	製造現場におけるLAN活用技術 ～ネットワーク構築技術を身に付けよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E8001	8/28 (木)、29 (金)	9:00～16:00			
使用機器	パソコン、LAN関係機器 (ハブ、ルータ、LANケーブルなど)	総訓練時間	12H		
受講要件	ネットワーク構築に従事されている方またはこれから従事される方				
訓練内容	製造現場でのLAN活用技術をめざして、LANに関する知識、LAN機器及びLAN構築に関する技術を習得します。				
	1. ネットワーク概要 2. プロトコル概要と設定 3. ネットワーク機器の役割と設定 4. LAN構築実習				
持参品	筆記用具				

訓練分野	ネットワーク・通信施工	受講料	¥13,500 (税込)	定員	8名
コース名	無線LANを用いたデータ伝送技術 ～電波の種類と無線通信の設定をマスターしよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E8101	9/4 (木)、5 (金)	9:00～16:00			
使用機器	ルータ、ハブ、無線LANアクセスポイント、通信評価ソフト、ネットワークシステム一式	総訓練時間	12H		
受講要件	ネットワーク構築に従事されている方またはこれから従事される方				
訓練内容	無線ネットワークを構築するために、通信プロトコル (TCP / IP)、無線通信に関する機能、動作方法及び適切な測定などを実機を通して習得します。				
	1. 無線通信及び無線LAN通信に関する概要 2. 無線LAN通信システム構築 3. 通信の実行と予想される問題 4. 問題に対する対処				
持参品	筆記用具				

訓練分野	ネットワーク・通信施工	受講料	¥13,500 (税込)	定員	8名
コース名	VLAN間ルーティング技術 ～ LAN間通信の設定をマスターしよう～	NEW			
コース番号	日 程	時 間			
E8201	9/25 (木)、26 (金)	9:00~16:00			
使用機器	ルータ、L3スイッチ、ハブ、通信評価ソフト、ネットワークシステム一式	総訓練時間	12H		
受講要件	「製造現場におけるLAN活用技術」を受講された方または同等の知識・技能を有する方				
訓練内容	L3スイッチやルータなどのネットワーク機器の実機を使って社内向けLANを構築します。VLANの他、ルーティング技術の仕組み（スタティックルーティング、RIP）やコマンドによる機器設定方法を学びます。				
	<ol style="list-style-type: none"> 1. LANの概要 2. ルーティング方式について 3. LAN構築と性能評価 4. LANの設計 5. L3スイッチ、ルータの各種設定 				
持参品	筆記用具				

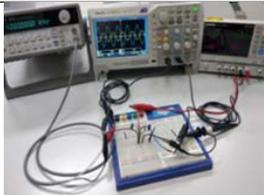
訓練分野	Android関連	受講料	¥10,500 (税込)	定員	8名
コース名	オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術 (Java言語文法編) ～ Java言語文法をマスターしよう～	NEW			
コース番号	日 程	時 間			
E8501	8/21 (木)、22 (金)	9:00~16:00			
使用機器	統合開発環境 (JDK、NetBeans、各種Plugin等)	総訓練時間	12H		
受講要件	ソフトウェア開発業務に従事される方				
訓練内容	Java言語でのシステム開発に必要なプログラミング手法について、Java言語の文法を中心に、習得していきます。「オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術 (Java言語実践編)」とのセット受講をお勧めします。				
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開発環境について 2. 式と演算子 3. 配列 4. メソッド 5. 複数クラスを用いた開発 				
持参品	筆記用具				

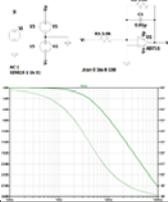
訓練分野	Android関連	受講料	¥10,500 (税込)	定員	8名
コース名	オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術 (Java言語実践編) ～ Javaのオブジェクト指向の機能をマスターしよう～	NEW			
コース番号	日 程	時 間			
E8601	9/18 (木)、19 (金)	9:00~16:00			
使用機器	統合開発環境 (JDK、NetBeans、各種Plugin等)	総訓練時間	12H		
受講要件	オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術 (Java言語文法編) を受講された方または、同等の知識・技能を有する方				
訓練内容	Java言語でのシステム開発に必要なプログラミング手法について、オブジェクト指向の機能をを中心に、習得していきます。				
	<ol style="list-style-type: none"> 1. オブジェクト指向について 2. クラスとインスタンス 3. カプセル化、継承、多態性 4. その他の機能 5. 統括 				
持参品	筆記用具				

訓練分野	Android関連	受講料	¥14,500 (税込)	定員	10名
コース名	オープンソースプラットフォーム活用技術 ～ Android向けアプリケーションを作ってみよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E8701	10/23 (木)、24 (金)	9:00～16:00			
使用機器	パソコン、Android開発環境、タブレット	総訓練時間	12H		
受講要件	Javaプログラミングの基本知識を有する方				
訓練内容	<p>マイコン制御設計・パソコン制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたオープンソースプラットフォーム(Android)のアーキテクチャを理解し、携帯電話やモバイル端末向けアプリケーション開発プロセスを通して、オープンソースプラットフォームの活用技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Androidの特徴 2. アーキテクチャ 3. 開発環境 4. アプリケーション作成 				
持参品	筆記用具				

訓練分野	Android関連	受講料	¥13,500 (税込)	定員	10名
コース名	スマートデバイスによるPLC制御技術 ～タブレットからPLCを制御しよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E8801	12/18 (木)、19 (金)	9:00～16:00			
使用機器	PLC(三菱Qシリーズ)、ラダーサポートソフト、タブレット端末、負荷装置(FAモデル)など	総訓練時間	12H		
受講要件	「PLC制御の回路技術(ランプ制御編)」及び「オープンソースプラットフォーム活用技術」を受講された方または同等の知識・技能を有する方				
訓練内容	<p>シーケンス(PLC)制御設計の生産性向上をめざして、効率化に向けたスマートデバイスへのアプリケーション作成を通して、無線LANとEthernet経由でPLCを制御する技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Ethernetユニットの取り扱い 2. 制御用通信プロトコル 3. スマートデバイスとネットワークプログラミング 				
持参品	筆記用具				

訓練分野	通信設備・通信システム設計	受講料	¥10,500 (税込)	定員	10名
コース名	クラウドコンピューティングサービスの活用技術(AWS編)				
コース番号	日 程	時 間			
8D601	9/30 (火)、10/1 (水)	9:30～16:30			
使用機器	パソコン、クラウドサービス(AWS)	総訓練時間	12H		
受講要件	クラウドコンピューティングシステムの設計・開発関連業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者、又は今後クラウドサービスの導入を検討をしている方				
訓練内容	<p>クラウドサービスの導入にあたり必要になってくる知識、設定を学んでいただき、実際にインターネット上にサーバを構築していただきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. クラウドコンピューティングサービスの概要 2. クラウドコンピューティングサービスの種類 3. クラウドサービスを用いたシステム設計・アプリケーション開発実習 				
持参品	筆記用具				
備考	<p>コースに関するお問い合わせ及びお申し込みは、福山能開短大へお願いします。 電話：084-923-6408 FAX：084-921-7038</p>				

訓練分野	アナログ回路設計	受講料	¥9,500 (税込)	定員	10名
コース名	トランジスタ回路の設計と評価の実践技術				
コース番号	日 程	時 間			
8D602	10/30 (木)、10/31 (金)	9:30~16:30			
使用機器	オシロスコープ、ファンクションジェネレータ、デジタルマルチメータ、直流安定化電源、ブレッドボード等	総訓練時間	12H		
受講要件	電子回路及び機器の回路設計・開発に従事する方(トランジスタの基本回路に関する基礎的な知識を有する方)				
訓練内容	<p>ダイオード、トランジスタの特性・動作原理を理解し、これらを用いた回路について、理論と実際の回路動作を比較・検証する技術について習得します。</p> <p>1. ダイオードとトランジスタの知識 2. ダイオードのスイッチング特性 3. トランジスタのスイッチング回路 4. トランジスタの増幅回路</p>				
持参品	筆記用具、電卓				
備考	<p>コースに関するお問い合わせ及びお申し込みは、福山能開短大へお願いします。 電話：084-923-6408 FAX：084-921-7038</p>				

訓練分野	アナログ回路設計	受講料	¥9,500 (税込)	定員	10名
コース名	オペアンプ回路の設計と評価の実践技術				
コース番号	日 程	時 間			
8D603	11/27 (木)、11/28 (金)	9:30~16:30			
使用機器	回路シミュレータ (LTspice)、オシロスコープ、ファンクションジェネレータ、デジタルマルチメータ、直流安定化電源、ブレッドボード等	総訓練時間	12H		
受講要件	電子回路及び機器の回路設計・開発に従事する方(トランジスタの基本回路に関する基礎的な知識を有する方)				
訓練内容	<p>オペアンプの特性・動作原理を理解し、これらを用いた回路について、理論と実際の回路動作を比較・検証する技術について習得します。</p> <p>1日目はシミュレータを用いて回路の検証を行っていきます。 2日目は実際に回路を製作し動作確認を行っていきます。</p> <p>1. オペアンプ回路の動作と特性 2. オペアンプの各種応用回路のシミュレータによる動作解析 3. オペアンプの応用回路の設計・製作</p>				
持参品	筆記用具、電卓				
備考	<p>コースに関するお問い合わせ及びお申し込みは、福山能開短大へお願いします。 電話：084-923-6408 FAX：084-921-7038</p>				

建築・建築設備系 おすすめコース

おすすめ コース

ドローンを活用した測量実践技術

建築業界でも活用が多くなってきている、ドローンのコースです。様々な場所において、測量の効率化を目指し、ドローンを活用した測量技術を学びます。

ドローンの概要（法律、ルール）から説明するので、これからドローンを活用したい方、導入を検討している方におススメです。

※このコース以外にも「ドローンを活用した建物劣化診断技術」というコースもあるので、併せてご検討ください。



P.56

おすすめ コース

事例で学ぶビルにおける 給排水衛生設備の保守管理技術

ビルのように多くの方が利用する建物の場合、水漏れや排水管のつまりなどのトラブルが頻繁に発生します。利用者が快適に過ごすために、トラブル発生時の対処方法を知っておくことが、ビルの管理者にとっては必要不可欠です。

このセミナーでは、給排水設備や衛生設備の種類と構造に関する知識を習得するほか、衛生器具の取付けや排水管のつまり除去等の実習を実際の設備や工具を使用して行います。

建物管理の仕事をしている方や今後検討している方におすすめのコースです。



P.61

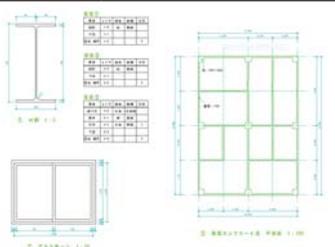
※各コースの詳細なカリキュラムはホームページでご覧いただけます。

※建築・建築設備系のコースは原則CPD認定コースです。一部CPD申請中のコースもございますので詳しくは当センターへお問い合わせください。

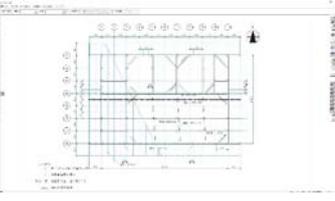
訓練分野	測量・検査	CPD申請中	受講料	¥26,000 (税込)	定員	6名
コース名	ドローンを活用した建物劣化診断技術 ～診断・検査業務の効率化をめざし、ドローンによる劣化診断技術を習得します～					
コース番号	日	程	時 間			
H1501	5/17 (土)、18 (日)		9:00~16:00			
H1502	9/27 (土)、28 (日)		9:00~16:00			
使用機器	無人航空機 (ドローン)				総訓練時間	12H
受講要件	ドローンをこれから使用する方または導入を検討する方					
訓練内容	外壁の劣化診断において、高所や狭所におけるドローンを活用した建築物の劣化診断技術を習得します。 1. ドローンの概要 (法律、ルール等) 2. ドローンの運用 (安全、整備、点検等) 3. ドローン操作 4. 劣化診断実習					
持参品	筆記用具、作業しやすい服装					

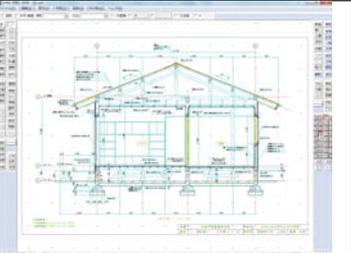
訓練分野	測量・検査	CPD申請中	受講料	¥26,000 (税込)	定員	6名
コース名	ドローンを活用した測量実践技術 ～測量作業の効率化をめざし、ドローンによる測量技術を習得します～					
コース番号	日	程	時 間			
H1401	6/7 (土)、8 (日)		9:00~16:00			
H1402	10/27 (月)、28 (火)		9:00~16:00			
H1403	12/13 (土)、14 (日)		9:00~16:00			
H1404	2/7 (土)、8 (日)		9:00~16:00			
使用機器	無人航空機 (ドローン)、解析ソフト (DJI Terra)				総訓練時間	12H
受講要件	ドローンをこれから使用する方または導入を検討する方					
訓練内容	測量の効率化をめざし、ドローン (無人航空機) を用いた測量実習を通して、ドローンによる測量技術を習得します。 1. ドローンの概要 (法律、ルール等) 2. ドローンの運用 (安全、整備、点検等) 3. ドローン操作 4. 測量実習					
持参品	筆記用具、作業しやすい服装					

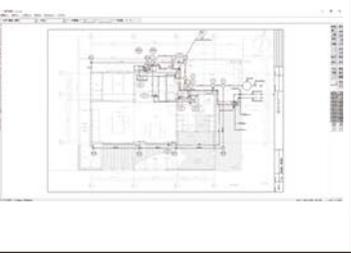
訓練分野	建築検査	CPD申請中	受講料	¥8,000 (税込)	定員	10名
コース名	赤外線カメラを用いた外壁劣化診断技術 (RC構造編) NEW					
コース番号	日	程	時 間			
6H111	7/5 (土)、6 (日)		9:00~16:00			
使用機器	赤外線カメラ				総訓練時間	12H
受講要件	赤外線カメラを使用した外壁劣化診断について学びたい方					
訓練内容	外壁の劣化診断において、外壁調査ガイドラインに沿った建築物の劣化診断技術を習得します。 1. 赤外線診断について 2. 赤外線カメラの知識・原理 3. 特定建築物定期報告について 4. 診断時の注意点 5. 診断ソフトの操作					
持参品	筆記用具、作業しやすい服装					
備考	コースに関するお問い合わせおよびお申し込みは、島根能開短大へお願いします。 TEL: 0855-53-4603 FAX: 0855-53-0805					

訓練分野	建築計画・設計	CPD申請中	受講料	¥9,500 (税込)	定員	8名
コース名	実践建築設計2次元CAD技術（一般図編）					
～コマンド操作から図面作成まで、図面を作図するのに必要な能力を習得できます～						
コース番号	日	程	時 間			
H0101	4/12 (土)、13 (日)		9:00～16:00			
H0102	11/4 (火)、5 (水)		9:00～16:00			
使用機器	Jw_cad	総訓練時間				12H
受講要件	パソコンの基本操作ができる方（主にJw_cad）					
訓練内容	建築関連図面として材料や部材の表現方法、設計・製図支援ツール（2次元CADシステム）による作図実習を行い、効果的な建築図面の実践的な作成方法を習得します。					
訓練内容	1. 建築一般図と詳細図 2. Jw_cadの概要 3. 種々の図面の構築手法 4. 建築材料図					
持参品	筆記用具					

訓練分野	建築計画・設計	CPD申請中	受講料	¥9,500 (税込)	定員	8名
コース名	実践建築設計2次元CAD技術（建築図編）					
～コマンド操作から図面作成まで、図面を作図するのに必要な能力を習得できます～						
コース番号	日	程	時 間			
H0201	4/19 (土)、20 (日)		9:00～16:00			
H0202	11/15 (土)、16 (日)		9:00～16:00			
使用機器	Jw_cad	総訓練時間				12H
受講要件	パソコンの基本操作ができる方（主にJw_cad）					
訓練内容	実践的な木造建築図面作成業務の効率化をめざして、設計・製図支援ツール（2次元CADシステム）による作図実習を行い、効果的な建築図面の実践的な作成方法を習得します。					
訓練内容	1. Jw_cadの概要 2. レイヤ設定 3. 平面図作成 4. 平面図を利用したその他の図面作成について					
持参品	筆記用具					

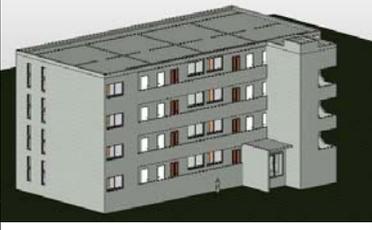
訓練分野	建築計画・設計	CPD申請中	受講料	¥9,500 (税込)	定員	8名
コース名	実践建築設計2次元CAD技術（構造図編）					
～コマンド操作から図面作成まで、図面を作図するのに必要な能力を習得できます～						
コース番号	日	程	時 間			
H0301	5/24 (土)、25 (日)		9:00～16:00			
H0302	1/31 (土)、2/1 (日)		9:00～16:00			
使用機器	Jw_cad	総訓練時間				12H
受講要件	パソコンの基本操作ができる方（主にJw_cad）					
訓練内容	木造工事における伏図の収まりの検討など作業の効率化をめざして、主に木造建築物に係る構造図作成に必要な知識を理解し、効率的な作業方法を考慮した図面作成方法を習得します。					
訓練内容	1. Jw_cadの概要 2. レイヤ設定 3. 平面図作成 4. 平面図を利用した構造図作成について					
持参品	筆記用具					

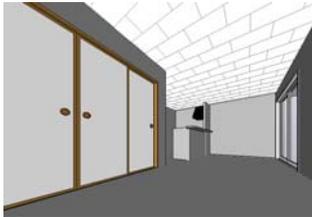
訓練分野	建築計画・設計	CPD申請中	受講料	¥9,500 (税込)	定員	8名
コース名	実践建築設計2次元CAD技術（詳細図編）					
～コマンド操作から図面作成まで、図面を作図するのに必要な能力を習得できます～						
コース番号	日	程	時 間			
H0401	6/21 (土)、22 (日)		9:00～16:00			
H0402	2/14 (土)、15 (日)		9:00～16:00			
使用機器	Jw_cad				総訓練時間	12H
受講要件	パソコンの基本操作ができる方（主にJw_cad）					
訓練内容	<p>仕上工事における収まりの検討など作業の効率化をめざして、平面詳細図の読図による実践的な施工図作成に必要な知識を理解し、効率的な作業方法を考慮した仕上工事のための施工図作成法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Jw_cadの概要 2. レイヤ設定 3. 平面図作成 4. 平面図を利用した詳細図作成について 					
持参品	筆記用具、電卓					

訓練分野	建築計画・設計	CPD申請中	受講料	¥10,500 (税込)	定員	10名
コース名	実践建築設計2次元CAD技術（建築設備図編）					
～コマンド操作から設備図面作成まで、図面を作図するのに必要な能力を習得できます～						
コース番号	日	程	時 間			
H0501	10/25 (土)、26 (日)		9:00～16:00			
使用機器	パソコン、汎用CAD (Jw_cad)				総訓練時間	12H
受講要件	「実践建築設計2次元CAD技術（一般図編）」修了者または同等の能力を有する方					
訓練内容	<p>実践的な建築設備図面（給排水・空調）作成業務の効率化をめざして、設計・製図支援ツール（2次元CADシステム）による作図実習を行い、効果的な設備図面の作成方法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Jw_cadの概要 2. レイヤ設定 3. 平面図作成 4. 建築設備図（給排水・空調）作成 5. アイソメ図作成 <p>※市販テキスト使用予定</p>					
持参品	筆記用具					

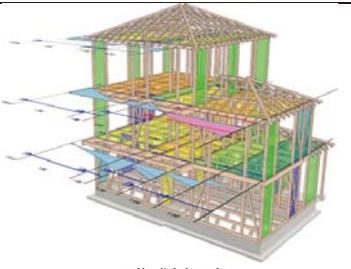
訓練分野	建築計画・設計	CPD申請中	受講料	¥8,000 (税込)	定員	10名
コース名	実践建築設計3次元CAD技術					
～3次元モデルの作成とそれを用いたプレゼンテーション技術を習得できます～						
コース番号	日	程	時 間			
H0901	7/1 (火)、2 (水)		9:30～16:30			
H0902	10/29 (水)、30 (木)		9:30～16:30			
使用機器	3次元ソフト (ARCHITREND ZERO)				総訓練時間	12H
受講要件	パソコンの基本操作ができる方					
訓練内容	<p>建築設計業務の作業効率化をめざして、施主に対する提案を可視化する3次元モデルの作成方法や各種図面、パース画像、ウォークスルー（モデルの周回）の作成方法について習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 3次元モデルの作成 2. パース画像の作成 3. ウォークスルー（モデルの周回）の作成 4. プレゼンテーションボードの作成 					
持参品	筆記用具					
データ提供: 福井コンピュータアーキテクト株式会社						

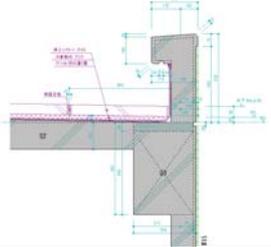
訓練分野	建築計画・設計	CPD申請中	受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名	
コース名	VRソリューションを活用した実践建築設計3次元CAD技術					NEW	
～3次元モデルの作成とそれを用いたVR機器の活用方法を習得できます～							
コース番号	日 程				時 間		
H1201	8/2 (土)、3 (日)				9:00～16:00		
H1202	1/17 (土)、18 (日)				9:00～16:00		
使用機器	VR機器、3次元ソフト (3Dマイホームデザイナー PRO9)					総訓練時間	12H
受講要件	パソコンの基本操作ができる方						
訓練内容	建築設計業務の作業効率化をめざして、施主に対する提案を可視化する3次元モデルの作成方法や各種図面、パース画像、ウォークスルー (モデルの周回) の作成方法について習得します。					 <p>※作成例です</p>	
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 3次元モデルの作成 2. パース画像の作成 3. ウォークスルー (モデルの周回) の作成 4. VR機器を用いた仮想現実空間でのモデルの確認 						
持参品	筆記用具						

訓練分野	建築計画・設計	CPD申請中	受講料	¥11,000 (税込)	定員	10名	
コース名	BIMを用いた建築生産設計技術 (建築モデル作成編)					NEW	
～BIMの使用方法を習得できます～							
コース番号	日 程				時 間		
H0701	6/26 (木)、27 (金)				9:00～16:00		
H0702	11/29 (土)、30 (日)				9:00～16:00		
使用機器	Revit (BIMソフト)					総訓練時間	12H
受講要件	パソコンの基本操作ができる方 (BIMソフトをこれから使用・導入する方)						
訓練内容	施工計画・施工管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善) に向けた3次元モデル作成実習を通して、BIMに関する技術を習得します。						
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 条件設定 2. 建築モデルの作成 3. 各種図面の出力 4. その他の機能 						
持参品	筆記用具						

訓練分野	建築計画・設計	CPD申請中	受講料	¥20,500 (税込)	定員	10名	
コース名	BIMを用いた建築生産設計技術 (建築モデル活用編)					NEW	
～BIMの活用方法を習得できます～							
コース番号	日 程				時 間		
H0801	7/5 (土)、6 (日)				9:00～16:00		
H0802	12/6 (土)、7 (日)				9:00～16:00		
使用機器	Revit (BIMソフト)					総訓練時間	12H
受講要件	上記、BIMを用いた建築生産設計技術 (建築モデル作成編) を受講した方、または同等の知識を有する方						
訓練内容	施工計画・施工管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善) に向けた3次元モデル作成実習を通して、BIMに関する技術を習得します。					 <p>※ウォークスルーの作成例です</p>	
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 条件設定 2. 建築モデルの作成 3. ウォークスルー (モデル内を歩き回る動画) 4. 集計表の作成 						
持参品	はじめてのRevit&RevitLT (株式会社エクスナレッジ) ISBN: 978-4-7678-2847-3を購入のうえ、ご持参ください。						

訓練分野	建築工事・施工管理	CPD申請中	受講料	¥18,000 (税込)	定員	6名
コース名	隅木・振垂木の施工実践技術					
	～隅木、振垂木の墨付け・加工・組立てができるようになります～					
コース番号	日	程	時 間			
H1301	9/27 (土)、28 (日)		9:00~17:00			
使用機器	大工道具一式				総訓練時間	14H
受講要件	建築大工関連業務に携わっている方					
訓練内容	建築・構造部材加工（木材）の現場力強化をめざし、隅木・振垂木の墨付け・加工・組立て実習を通して、技能及び技術を習得します。					
	1. 各種小屋組工 2. 規矩術について 3. 原寸図作成 4. 墨付作業					
持参品	筆記用具、作業服、大工道具一式（一部貸出可）					

訓練分野	建築計画・設計	CPD申請中	受講料	¥26,000 (税込)	定員	10名
コース名	木造住宅における許容応力度設計技術					
	～構造計算ソフトを使用して、安全な建築物の構造計画について学びます～					
コース番号	日	程	時 間			
H1001	8/23 (土)、24 (日)		9:00~16:00			
使用機器	構造計算ソフト（ホームズ君）				総訓練時間	12H
受講要件	木造の設計業務に従事する方					
訓練内容	木質構造設計の生産性の向上を目指して、建築物の構造計画および構造安定性を確保した架構設計に関する知識を習得します。					
	1. 荷重・外力について 2. 鉛直構面について 3. 水平構面について 4. 木材の許容応力度設計実習					
持参品	筆記用具、関数電卓					
	※作成例です					

訓練分野	建築工事・施工管理	CPD申請中	受講料	¥13,500 (税込)	定員	8名
コース名	建築施工図作成・管理支援技術					
	～平面詳細図から施工図（躯体を含む）の作図を習得できます～					
コース番号	日	程	時 間			
H0601	9/6 (土)、7 (日)		9:00~16:00			
H0602	1/24 (土)、25 (日)		9:00~16:00			
使用機器	Jw_cad				総訓練時間	12H
受講要件	パソコンの基本操作ができる方（主にJw_cad）					
訓練内容	建築施工管理業務の効率化をめざして、施工図作成のルールを理解し、図面データの運用手法を習得します。					
	1. 課題提示 2. CADカスタマイズ演習 3. 躯体施工図作成演習 4. データ確認と運用手法					
持参品	筆記用具					

訓練分野	建築設備工事・保全	CPD申請中	受講料	¥11,000 (税込)	定員	8名
コース名	事例で学ぶビルにおける給排水衛生設備の保守管理技術 ～つまりや漏水等のトラブル発生時の対処法を習得できます～					
コース番号	日	程	時 間			
H3101	10/7 (火)、8 (水)		9:00~16:00			
使用機器	衛生器具、配管工具				総訓練時間	12H
受講要件	建物管理の仕事をしている方または今後検討している方					
訓練内容	ビル等で使用する衛生設備を使用して、工具の使い方・取り付け・トラブル対処法を実習を通して習得します。 1. 給排水設備の種類と構造 2. 衛生設備用工具の使い方 3. 漏水による故障の修理 4. 衛生器具の取り付け・取り外し、混合水栓の取り付け 5. トイレのつまり対処法					
持参品	筆記用具、作業服、作業用手袋					

訓練分野	建築設備工事・保全	CPD申請中	受講料	¥15,500 (税込)	定員	8名
コース名	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術 ～家庭用エアコンの取り付けと取り外しの、具体的手順がわかります～					
コース番号	日	程	時 間			
H3201	6/21 (土)、22 (日)		9:00~16:00			
使用機器	家庭用エアコン、配管工具、真空ポンプ、ゲージマニホールド、冷媒充填用はかり				総訓練時間	12H
受講要件	エアコンの据付や移設の作業をしている方または今後検討している方					
訓練内容	住宅等で使用する家庭用ルームエアコンを使用して、工具の使い方・据え付け・温度測定・冷媒補充・取り外し方まで実習を通して習得します。 1. エアコンの仕組み 2. 施工作業（工具の使い方、銅管加工、配管接続、配線、気密試験、真空引き） 3. 試運転 4. 冷媒補充 5. 取り外し（ポンプダウン）					
持参品	筆記用具、作業服、作業用手袋					

訓練分野	建築設備工事・保全	CPD申請中	受講料	¥18,000 (税込)	定員	10名
コース名	冷媒配管の加工・接合技術 ～冷媒配管ろう付け手法を習得できます～					
コース番号	日	程	時 間			
H3301	12/3 (水)、4 (木)		9:00~16:00			
使用機器	アセチレンガス溶接器具一式、配管工具一式、窒素ガスブロー装置、りん銅ろう				総訓練時間	12H
受講要件	冷媒配管施工に携わっている方または今後検討している方で、ガス溶接技能講習修了証をお持ちの方 空調機器の据付け作業における冷媒配管工事の欠陥や問題点を未然に予測し防止するための施工技術を習得します。					
訓練内容	1. 冷媒配管接合における注意点・問題点 2. フレア加工・ベンダー加工 3. ろう付け作業 4. 冷媒配管加工・接合実習 5. 気密試験					
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、革手袋					

MEMO

機械設計・加工系

金属・溶接系

電気・電子・制御系

建築・建築設備系

その他のサービス

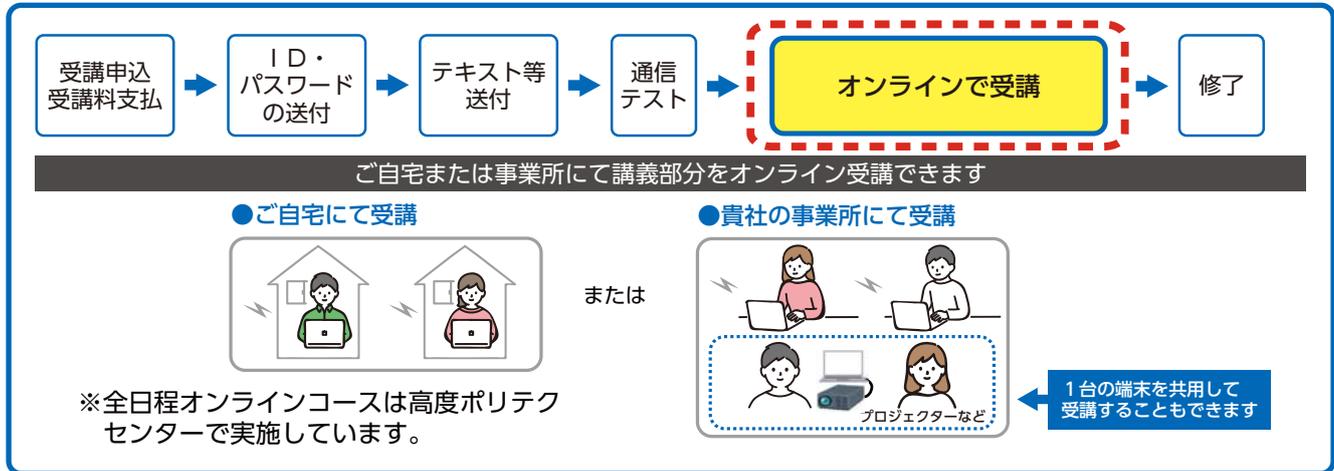
受請申込書

Horizontal dashed lines for writing.

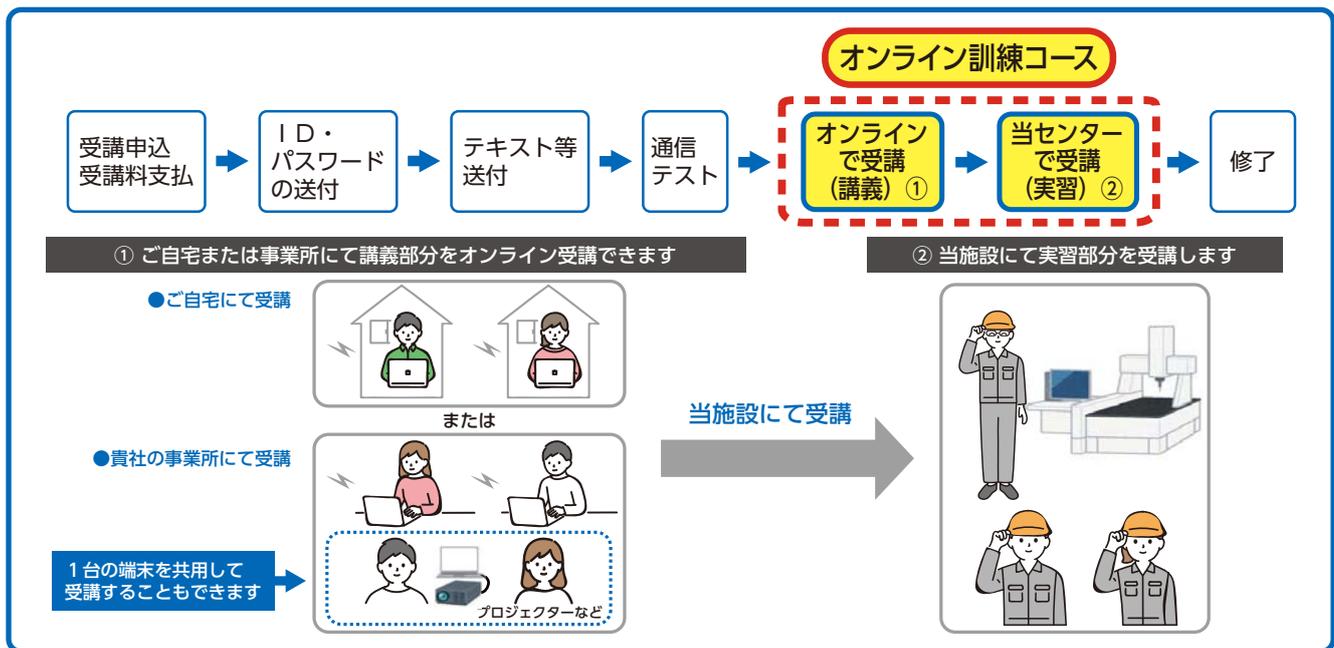
オンライン訓練コースのご案内

講義部分をオンラインで実施し、実習はポリテクセンター等で行います。

1. 全日程オンラインコースの流れ・実施イメージ



2. オンライン+集合研修コースの流れ・実施イメージ



3. オンライン訓練コース受講にあたって

■ オンラインセミナー(以下「本セミナー」という。)受講にあたって、事前に以下①～③のご準備をお願いいたします。

- ① 受講用の端末 (パソコン等)
- ② インターネット接続環境
- ③ WEB会議アプリケーション「Microsoft Teams®」(アプリ版)

※ブラウザで利用するWeb版がありますが、使用できるブラウザや一部機能に制限があるため、**アプリ版の利用をお願いいたします。**

■ 本セミナーを受講いただく際は、「**通信の方法による在職者訓練 利用規約**」に**同意いただくこととなります**ので、**利用規約をご確認後、受講申込書の同意欄に☑いただいた上でお申込みをお願いいたします。**



利用規約は左の二次元コード読み取りまたは下記URLからご確認いただけます。

※必ず「通信の方法による在職者訓練 利用規約」をお読みください。

https://www.apc.jeed.go.jp/online_kiyaku/01.pdf

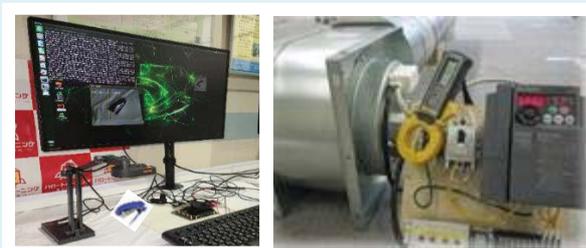
さらなる **スキルアップ**

を目指すなら

高度 ポリテク センター



実習例



- ◆ 年間約**700**コースの豊富なカリキュラム
- ◆ **経験豊富な講師陣**による実践的な研修内容

社員教育の一環として
ご利用ください！

人気コースの一例

詳しくは、公式サイトまたは当センターのコースガイドをご覧ください

- 金属材料の腐食対策
- カーボンニュートラルに向けた機械設計の進め方
- 電子回路から発生するノイズ対策技術
- AI・画像処理技術<集中育成コース>
- データサイエンス技術<集中育成コース>

お問合せ先

043-296-2582(事業課)

〒261-0014

所在地

千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

E-mail

kodo-poly02@jeed.go.jp



公式サイト



X (旧Twitter)



YouTube





よくあるご質問と回答

Q1 申し込むにはどうすればよいですか？

A1 本冊子裏表紙の「受講申込書」をコピーして必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵便にてお申し込みください。なお、「受講申込書」はホームページからもダウンロードできます。
(<https://www3.jeed.go.jp/hiroshima/poly/zaishoku/index.html>)

Q2 受講の要件はありますか？

A2 各コースを学ぶ前提となる知識・技能を有する方が対象です。コースにより内容や受講環境が異なります。前提となる知識等に不安がある場合や、受講環境に配慮が必要と思われる場合等は、事前にご相談ください。

Q3 「受講申込書」に生年月日を記入するのはなぜですか？

A3 修了証に生年月日を記載する必要があるためです。
※修了証は所定の要件（訓練時間の8割以上かつ12時間以上の出席）を満たした方に発行します。

Q4 セミナーの詳しい内容を知ることができますか？

A4 詳細なカリキュラムはホームページでご覧いただけます。より専門的な内容については担当講師より説明しますので、電話にてお問い合わせください。

Q5 コースが定員に達している場合、申し込みできますか？

A5 「キャンセル待ち」として申し込みを受け付けることができます。キャンセルにより定員に空きが生じた時点でご連絡します。

Q6 申し込み後に受講者を変更することはできますか？

A6 申し込みの際に使用した「受講申込書」の控えをお持ちでしたら、「受講者変更」に○をして変更者の情報をご記入のうえ、FAXまたは郵便にてお送りください。控えが無い場合は、任意の用紙に下記の必要事項をご記入のうえ、お送りください。
※必要事項：コース番号、コース名、変更前の受講者氏名、変更後の受講者氏名・性別・生年月日・就業状況・駐車場希望の有無

Q7 受講料の支払い方法は？

A7 請求書を受領後、開講日の10営業日前（本冊子78ページのカレンダーの赤文字日除く）までに、記載された銀行口座にお振り込みください。振込み手数料はお客様負担となります。

Q8 申し込みをキャンセルするにはどうすればよいですか？

A8 申し込みの際に使用した「受講申込書」の控えをお手元に用意し、一旦お電話でご連絡いただき「キャンセル」に○をしてFAXまたは郵便にてお送りください。控えが無い場合は、任意の用紙に下記の必要事項をご記入のうえ、お送りください。

※必要事項：コース番号、コース名、キャンセルする受講者氏名

開講日の10営業日前（本冊子78ページのカレンダーの赤文字日除く）の16：00までにキャンセルのご連絡をいただいた場合は、受講料を返金させていただきます。なお、それ以降にご連絡いただいた場合は返金できません。未納の場合はお支払いいただく必要がありますのでご了承ください。

Q9 受講の受付完了を確認するにはどうすればよいですか？

A9 受講の受付完了後、請求書を送付します。なお、定員に達していた場合は「キャンセル待ち通知書」を送付します。

Q10 セミナーが中止または日程が変更になることはありますか？

A10 受講申し込みが一定数に達しない場合等は、中止または日程変更する場合があります。この場合は、10営業日前（本冊子78ページのカレンダーの赤文字日除く）を目途にご連絡します。このほか、講師の都合、悪天候等のやむを得ない事情により、開講直前に中止または日程変更する場合がありますので、ご了承ください。なお、中止または日程変更により受講できなくなった場合は、受講料を返金します。

Q11 開講日の10営業日前とは、どのように数えればよいですか？

A11 本冊子78ページのカレンダーを参照いただき、開講日の前日からカレンダーの黒文字のみを数えて10日前です。なお、申し込み及びキャンセルの受付は16：00までとなっております。

【例1】4月18日（金）開講 → 4月4日（金）

【例2】7月24日（木）開講 → 7月9日（水）

Q12 欠席する場合は連絡する必要はありますか？

A12 電話またはFAXにてご連絡ください。セミナー終了後にテキスト等を送付します。

Q13 受講する際の服装及び持参品はどうすればよいですか？

A13 本冊子のコース概要または受講決定後に送付する「受講票」の持参品欄に記載しています。

Q14 セミナー会場（教室）へはどのように行けばよいですか？

A14 事前に送付する「受講票」に会場を記載しています。コース開講日に、本館玄関ホールの場合案内表示により確認し、直接会場へお越しください。

Q15 駐車場はありますか？

A15 駐車場はありますが、台数に限りがあります。「受講申込書」に駐車場希望の有無をご記入のうえ、駐車許可証の交付を受けてください。なお当センターへのアクセスは、本冊子77ページのアクセスマップをご覧ください。

Q16 セミナー会場での昼食はどうすればよいですか？

A16 当センターには食堂がありませんので周辺の飲食店、コンビニ等をご利用ください。教室内では飲食できない場合もあるため、お食事の際は訓練生ホールをご利用ください。訓練生ホールには、電子レンジ、給湯設備があります。

Q17 近隣に宿泊施設はありますか？

A17 近隣にはありません。市内のビジネスホテル等をご利用ください。

企業・団体単位での研修をお考えなら オーダーメイドセミナーのご案内

ポリテクセンター広島では、公開中の能力開発セミナーのほか、事業主様や事業主団体様のご要望に応じて、**訓練内容・日程・時間帯**を個別に設定する**オーダーメイドセミナー**を実施しています。

自社の生産現場に即した研修を実施したい

担当者や機器・場所が不足して研修が行えない

公開中のセミナーでは、日程が合わない

このような課題を抱えている皆様をサポートします。

オーダーメイドセミナーのメリット

- ①企業が生産活動において抱えている課題の解決や業界特有の職務内容に応じたカリキュラムが編成できます。
- ②希望する開催日等をご相談の上、訓練コースを設定できますので、計画的な人材育成が行えます。
- ③社員教育に必要な、講師、機器、研修会場等のご心配が不要です。

オーダーメイドセミナー計画のポイント

- ①本冊子15ページ以降でご案内している公開中の能力開発セミナーコースは、オーダーメイドセミナーとして計画できます。公開中の能力開発セミナーコース以外でも、以下のコースのように対応可能な場合がありますので、お問い合わせください。

対応可能コース 一例

訓練分類	コース名	時間
機械設計	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術（シートメタル編）	12～18時間
プレス加工	プレスブレーキによる曲げ加工実践	12～18時間
防災設備工事	自動火災報知設備工事の施工・保守技術	12時間
ネットワーク・通信施工	製造現場におけるLAN活用技術	12時間
建築計画・設計	実践建築設計 2次元CAD技術	12時間

- ②会場は、当センターとなりますが、実施内容により出張セミナーにも対応できます。
- ③受講者数は、5名様以上必要となります。（協会社、系列会社等の合計でもかまいません。）
- ④訓練時間は、1コース12時間以上です。訓練の日程や時間は、ご相談ください。
- ⑤費用（受講料）は、教材及び当センターが定める諸経費を含めて提示いたします。



（内容、日程、
受講者数など）
ご相談対応

受講料見積額の提示
実施内容のご提案

受講料の
実施内容
確認

受講料の
請求とご入金

セミナーの実施

お問い合わせ先

訓練課 セミナー担当

TEL：082-245-4338

FAX：082-245-3926

社員教育をする場所をお探しなら 施設利用サービスのご案内

施設利用サービス

事業主様や事業主団体様が人材育成を目的とした研修の場としてポリテクセンター広島の施設設備（教室、実習場、機器等）をご利用いただけます。

- (例) ①事業主様や事業主団体様が自ら行う職業訓練、技能・技術研修等
②各種資格、検定試験やその準備講習

利用可能な施設、利用料金

〈例〉研修棟 203 教室（定員：20人）



〈料金計算例〉

1時間当たり 400 円（税込）の教室を7時間利用した場合
400 円×7時間+ 150 円+ 300 円×7時間= 5,050 円
※1件につき通信費等として、150 円（税込）を頂戴します。
※ご利用に際して、1時間当たり 300 円の警備費を頂戴します。
料金は利用する施設設備等により異なります。

利用可能日時

当施設の業務運営に支障がない場合、年末年始を除き土日祝日もご利用できます。

ご利用になれる時間帯は次のとおりです。

8：45～17：00 ※準備及び片付けの時間を含め、1時間単位でのご利用となります。

上記以外の時間帯に利用を希望する場合は、ご相談ください。

利用方法・手続き

- ①当センターにお電話いただき、空き状況等をご確認ください。その際、担当者より施設の利用目的・利用希望日等を確認させていただきます。
- ②当センターより申請書を送付しますので、必要事項をご記入の上、速やかにご提出ください。利用日の2週間前までに申請書が提出されない場合は、キャンセルとさせていただきます。
- ③請求書等を送付しますので、利用日の1週間前までに利用料をお振込みください。
- ④キャンセルの場合は、利用日の1週間前までにご連絡ください。それまでにご連絡がなかった場合は、お振り込みいただいた利用料は返金できません。また、未納の場合はお支払いいただく必要があるのでご了承ください。

注意事項

施設内での事故、トラブル等については一切責任を負いません。

施設設備を毀損、焼失等した場合は、その損害を賠償していただきます。

社員教育の講師をお探しなら 講師派遣のご案内

事業主様や事業主団体様が自社、会員企業の従業員を対象とした研修や人材育成を目的とした研修を実施する際に、当センターの講師を派遣する支援を行っております。講師の派遣を希望されるときは、お気軽にご相談ください。施設利用と併せてのご利用も可能です。

お問い合わせ先

訓練課 施設利用・講師派遣担当
TEL：082-245-4338 FAX：082-245-3926

従業員の課題解決力を強化したいとお考えなら

生産性向上支援訓練

従業員の課題解決力を強化して生産性をアップさせたい企業の皆様へ、専門的知見を有する民間機関等と連携して、課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

生産性向上支援訓練 3つのポイント

- 1 企業ごとの課題に応じてオーダーメイドで訓練を実施！**
 - 生産管理、IoT・クラウド活用、組織マネジメント、マーケティング、ITの活用など、あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムを用意
 - 企業ごとの課題やニーズに応じてカリキュラムをカスタマイズして実施します
- 2 訓練は自社会議室で受講可能！**
 - 訓練は自社会議室で受講可能（専門の講師を企業に派遣します）
 - 訓練日時も企業の都合に合わせて事前に調整できます
- 3 受講しやすい料金設定！**
 - 受講料は1人あたり¥2,000～6,000（税別）
 - 条件を満たす場合は人材開発支援助成金の利用も可能です



‘24年度実績
(全国)

受講者数
※2024.9月末実績

36,643人

訓練コース数
※2024.9月末実績

2,909コース

利用者
の声

- 指示を行う側の意識が変わったことで業務指示の仕方が変化し、それによって指示を受ける側のミスも減って業務効率の向上につながっている。
- DX化とは具体的にどういうことか、自社の現状とギャップがどの程度あるのかを演習で考えることで、自社のDX化のイメージを鮮明にすることができた。

訓練受講までの流れ

課題や方策の整理

・当センターの担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。

訓練コースの
コーディネート

・相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。

訓練受講

・所定の期日までに受講料の支払い等の手続きを行い、訓練を受講してください。

※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

※相談内容によっては、少人数から受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。

生産性向上人材育成支援センターでは、中小企業等のDX人材の育成を支援しています！

DXの定義は、データとデジタル技術を活用して、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化、風土を変革し、競争上の優位性を確立することとしていますが、それらを推進するには、社内においてDX活動をけん引するDX人材の育成が不可欠です。

当センターでは、2022年度から生産性向上支援訓練カリキュラムモデルのうち「DX対応コース」を選定・拡充し、中小企業等の“DX人材の育成”を支援しています。

サブスクリプション型生産性向上支援訓練のご案内

eラーニング形式により複数の訓練を定額で受講できる「サブスクリプション型生産性向上支援訓練」を2023年度から実施しています。詳細については、HPをご覧ください。またはお問い合わせください。

カリキュラム (例)

A. バックオフィス		DX (デジタルトランスフォーメーション) の推進
新技術活用		
コースのねらい	DX (デジタルトランスフォーメーション) による企業変革の有効性を理解し、自社のDX推進に向けたポイントを習得する。	
講義内容	「基本項目」	「主な内容」
	■ DX概論	<ul style="list-style-type: none"> ・ DXとは ・ 企業に求められる変革 ・ DXの認知・理解 (目標設定)
	■ DX導入事例	<ul style="list-style-type: none"> ・ DXに成功した事例紹介 ・ 成功の要件 (戦略性、費用対効果)
	■ DX戦略の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ DX推進体制の整備 ・ 業務プロセスの再設計 ・ DXの具体的な取組領域の決定 ・ DXを推進するためのデジタル技術の概要
演習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自社課題におけるデジタル化の検討 ・ 課題を通じたDXによるビジネス展開演習 ・ DX推進指標を活用した推進状況の把握 	
D. データ活用		業務に役立つ表計算ソフトの関数活用
表計算ソフト活用		
コースのねらい	業務の効率化を目指して、事務処理に必要なデータ処理における表計算ソフトの関数の効果的な活用方法を習得する。	
講義内容	「基本項目」	「主な内容」
	■ データの処理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関数とは ・ 計算式の入力 (合計、平均) ・ 絶対参照と相対参照
	■ 関数の実務活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 論理関数 (IF,AND,OR等) ・ 検索関数 (VLOOKUP等) ・ 情報関数 (ISERROR等) ・ その他の関数
演習	<ul style="list-style-type: none"> ・ データ演算演習 ・ 関数を活用した売上実績のデータ処理 ・ 関数を活用した営業実績のデータ処理 	
B. 生涯キャリア形成		作業手順の作成によるノウハウの継承
技能・ノウハウ継承		
コースのねらい	後輩従業員へのノウハウの継承を目指して、中堅・ベテラン従業員の作業の見える化を行い、後輩従業員が習得すべき作業手順の作成に係る知識と技能を習得する。	
講義内容	「基本項目」	「主な内容」
	■ ナレッジマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 知識伝承の重要性 ・ ナレッジの整理
	■ 作業分解	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作業分解とは ・ 作業分解のポイント
	■ 作業手順の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作業分解された技能の整理 ・ 作業手順の提示方法 (紙媒体または動画等) ・ 作業手順の作成と評価
演習	<ul style="list-style-type: none"> ・ ノウハウのマニュアル (文書) 化演習 ・ 機械加工作業のビデオを題材とした作業分解演習 ・ 作業手順書の作成演習 	

お問い合わせ先

コース一覧はホームページでご覧いただけます。

生産性センター業務課

TEL : 082-248-1532

FAX : 082-241-4734



ポリテク広島 生産性



技能を持った人材の採用をお考えなら

ポリテクセンター広島では

離職者の方々を対象として、新たな職業に必要な専門的知識や技能を身につけていただくための公共職業訓練を実施しており、この訓練を受けた訓練受講者の無料職業紹介事業を行っています。
採用のご予定がありましたら、ぜひポリテクセンター広島の訓練受講者の採用をご検討ください。

訓練受講者の採用を
ご検討ください

実施している訓練コース

CAD/CAM科 (6か月訓練)

機械製図の知識、2次元CAD、3次元CADの活用法及び測定作業及びNC工作機械のプログラミング、マシニングセンタ、CAMを学びます。併せて金属製品製造の知識と技術を習得します。



CADデザイン科 (6か月訓練)

機械製図、2次元CAD、各種機械要素といった2次元CADを活用した効率的な図面の作成を習得します。また、3次元CAD、モデルを活用した試作及び評価、CAE等の解析など機械製品の設計から評価までの技能・技術及び関連知識を習得します。



NCオペレーション科 (6か月訓練)

機械製図、測定、普通旋盤、フライス盤、NC旋盤、マシニングセンタなど、工作機械の活用法を専門に学び、課題の部品製作、組立てなどをグループで計画を立てて行います。



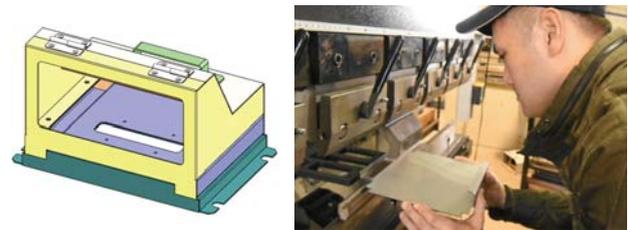
アイアンワーク科 (6か月訓練)

精密板金と溶接を中心とした金属加工の技能と知識を習得します。修了までに被覆アーク溶接、半自動アーク溶接、ティグ溶接などの溶接技法、およびその関連技術に関する基礎的な技能・技術を学びます。



シートメタルCAD科 (6か月訓練)

金属関連産業への就職を目指して、「ものづくり」に対応できる人材 (CAD/CAM技術者・機械板金・溶接技術者) を育成します。修了までに、機械・板金図面の作成及び機械板金加工の基礎と薄板溶接に関する技能・技術を習得します。



電気設備エンジニア科 (6か月訓練)

電気工事を中心にシーケンス制御や消防設備、高圧受変電設備に関する知識・技能を基礎から習得します。また、修了までに第2種電気工事士と同等の知識技能を習得しております。



生産制御プログラミング科 (6か月訓練)

製造ラインの自動化システムの制御技術、配線設計を学びます。また、自動制御の配線・保全の関連知識と技能、生産ロボットの関連知識やティーチング技術および配線図面の作図法を習得します。



ICTエンジニア科（6か月訓練）

生産現場内のICT化を推進する為に必須となるネットワーク、サーバ、データベース、WEBシステム、タブレット端末を活用したプログラム等に関する技能・知識を習得します。

**住宅リフォーム技術科（6か月訓練）**

木造住宅の解体からリフォーム施工（構造材・内装・外装）を行い、住宅の施工技術を学びます。また、パソコンを利用した工事関係書類、CADによる図面作成、建築の構造、法規等を通して、リフォーム知識を深めます。

**住環境プランニング科（4か月訓練）**

住宅構造の把握や基本設計に必要な知識と技術を身につけ、住宅の付加価値向上（リノベーション）に必要なプランニング技術を学びます。また、CAD及びBIMソフトを用いた企画提案技術を学びます。

**ビル管理技術科（6か月訓練）**

建物を利用する人に快適な環境を提供するためのメンテナンスの技術を習得します。空調設備・給排水設備・電気設備・消防設備の管理業務（保守・点検作業）に関する技能と関連知識を学ぶことができます。

**採用企業の声****A社（機械設計業）**

ポリテクセンターで図面の知識やCAD操作を習得しており、短期間で当社の戦力として活躍していただいています。ポリテクセンターには「会社説明会」や「指名求人」など、人材確保のための仕組みがあるので、「設計がやりたい」という目的意識を持った、やる気のある人材を紹介していただきたいと思います。

B社（金属製品製造業）

ポリテクセンターの修了者は、真面目で積極的で仕事にも前向きです。定時後も溶接技能向上のため自主的に練習に取り組んでいます。未経験者と比べて、仕事に必要な溶接関連の資格や基礎的な知識・技能を習得しているので、ものづくりに対する興味ややる気を持った方が多く、定着率も高いです。

C社（電気機械器具製造業）

ポリテクセンターで生産制御に必要な知識を学ばれているので、入社後からPLCタッチパネルの業務を担当してもらいました。学んだ知識が現場の業務に活かされています。仕事に対する姿勢もコツコツと真面目に行っており、貴重な戦力として活躍しています。

D社（情報サービス業）

システム開発グループの一員として採用したポリテクセンターの修了者は、新しいことを積極的に学ぶ姿勢が強く、期待通りの活躍をしています。チーム内では、HTML、CSS、Java Scriptを使ったシステム画面の制作等を担当しています。明るく前向きで積極的にコミュニケーションを取ってくれるので、職場の雰囲気も和やかになりました。

E社（電気通信工事業）

ポリテクセンターの修了者は、電気通信工事に従事したいという高い目的意識を持って入社しており、何事にも前向きに取り組んでいます。現場の上司からは、物覚えが良いなど高い評価を受けています。当社の将来を担う人材として期待しています。

F社（建設業）

未経験で建設業という新たな分野に挑戦し、不安も大きかったと思いますが、ポリテクセンターで学んだことを活かしつつ、工事監督として多くの経験や実績を積みながら2級建築施工管理技士の資格取得に向け頑張っています。持ち前のコミュニケーション能力を発揮し、現在は現場で必要不可欠な存在となっています。

G社（ビルメンテナンス業）

ポリテクセンターの修了者は、仕事に対してまじめに取り組み、何事にも挑戦する精神が素晴らしいです。採用後も自己啓発に積極的に取り組み、設備関連資格も取得されました。また、持ち前のコミュニケーション力で、笑顔で楽しい職場づくりを実践されています。要不可欠な存在となっています。

お問い合わせ先

訓練受講者、修了生の採用に関するお問い合わせは、随時受け付けております。お気軽にご連絡ください。

訓練受講者ひとり一人の求職者情報はホームページでご覧いただけます。

訓練課 就職情報室

TEL : 082-245-0234 FAX : 082-243-8150

企業実習生受け入れ企業の募集について

ポリテクセンター広島では、概ね55歳未満の方を対象として、当センターでの訓練（約5か月）と企業での実習（約1か月）を組み合わせた、職業訓練を実施しています。企業実習による訓練を実施していただける企業を探しております。

受け入れをお願いする訓練科

アイアンワーク科（企業実習付き）

板金、溶接など金属材料加工に必要な技能・技術及び関連知識とともに就職に有利な資格の取得を目指します。また、企業実習を通じて、企業現場の技能と現場対応力を身に付けます。



電気設備エンジニア科（企業実習付き）

屋内配線設計と電気設備の施工のほか、関連知識として自動制御の配線と制御方法等を習得します。また、企業実習を通して企業現場の技能と現場対応能力を身に付けることができます。



NCオペレーション科（企業実習付き）

機械製造業の機械工作に関する精密測定、機械加工、NC加工の技能・技術を専門的かつ総合的に学びます。また、企業実習を通じて、企業現場の技能と現場対応力を身に付けます。



実習生について

企業実習に入るまでの5か月間は、ポリテクセンター広島において専門分野の知識・技能を習得するための訓練・安全教育を受講しています。

企業実習の受入のメリット

- 職場での実習により、訓練生の適性及び人柄等を見極めることができ、即戦力になる人材の採用につなげることができます。（訓練生本人の了解が前提ですが、訓練修了後そのまま採用することも可能です）
- 訓練生には、民間保険（職業訓練生総合保険等）の加入、及び労災保険の特別加入により、万一の事故、災害発生にあらかじめ備えさせています。（労災保険は当センターにおいて加入します）
- 企業実習の訓練期間中、訓練生に対する賃金の支払いは必要ありません。
- 訓練生の人数、期間に応じて、委託費をお支払いします。

訓練スケジュール例

1か月目	2~5か月目	6か月目	7か月目
		◎企業実習	
◎導入講習 （専門訓練前の基礎訓練 （ビジネスマナー・パソコン等））	◎専門訓練		◎専門訓練 （企業実習後のフォローアップ訓練）

お問い合わせ先

企業実習に関するお問い合わせは、随時受け付けております。お気軽にご連絡ください。

訓練課 離職者訓練担当

TEL : 082-245-0230

障害者雇用について 相談したいとお考えなら

広島障害者職業センター

広島障害者職業センターは

「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が設置・運営しています。広島障害者職業センターでは、障害者の雇用の促進と職業の安定のために、地域の公共職業安定所（ハローワーク）等と連携して、以下の業務を行っています。

企業に対して

障害者の受け入れ、雇用管理、休職中の方の職場復帰に向けての支援、施設改善に関する助言、援助など

障害者に対して

就職の希望に関する相談、職場に適應するための援助、就職・復職のための支援

障害者の雇用を考えている、あるいは雇用している 企業に対して以下の支援を行います

企業の要望

採用に当たって

- 障害者の雇用をどのように進めたらよいか知りたい
- 職務・職域をどのように探したらよいかわからない

受け入れの準備の際に

- 社内でのコンセンサスを形成したい
- 雇用管理体制を構築したい
- 作業環境・設備を改善したい

具体的受け入れ

- 職務内容に適した人を採用したい
- どのように仕事を教えたらよいか知りたい

職場定着・適應・復帰

- 職場適應に課題を有する障害者の雇用管理の方法を知りたい
- キャリアアップ、配置転換を考えたい
- 休職者、中途障害者の職場復帰をすすめたい

障害者職業センターが行う支援

障害者雇用の考え方に関する助言

- ◆ 障害者雇用支援制度のガイダンス
- ◆ 採用計画、配置、労働条件等に関する助言
- ◆ 既存職務の分析・職務内容の提案

各種情報提供

- ◆ 障害者雇用に関する社員への啓発・研修の実施
- ◆ 助成金、支援機器活用等への助言
- ◆ 事例情報等の提供

雇い入れと雇用継続の支援

- ◆ ハローワークと連携した人材推薦・マッチング支援
- ◆ ジョブコーチによる職場適應支援
- ◆ 雇用後の課題解決支援
(職場適應指導、ジョブコーチ雇用後支援)
- ◆ 障害者の雇用管理の専門家と連携した助言・援助 (障害者雇用支援人材ネットワーク事業)
- ◆ 精神障害者の職場復帰支援 (リワーク支援)

お問い合わせ先

広島障害者職業センター

〒730-0004 広島市中区東白島町14-15 NTTクレド白島ビル12F

TEL : 082-502-4795 e-mail : hiroshima-ctr@jeed.go.jp

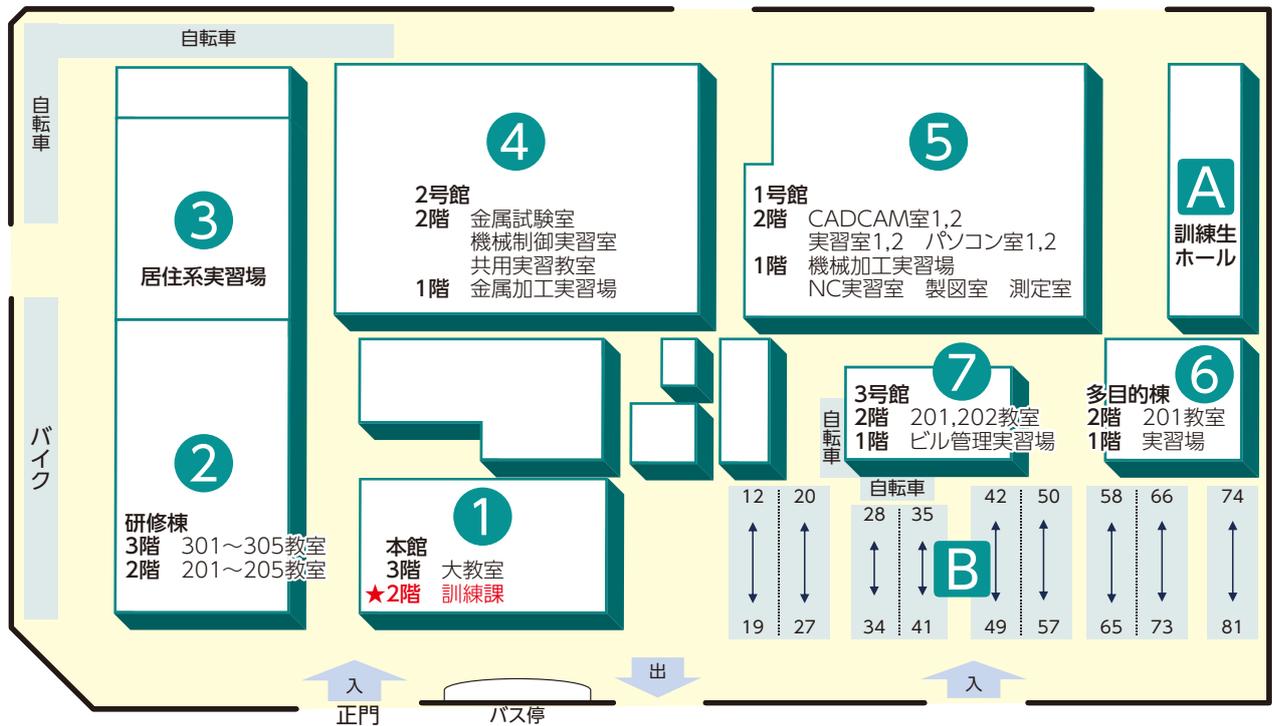
近隣の施設案内

※当センターの他、以下の近隣の当機構施設においても在職者向け職業訓練（能力開発セミナー）を実施しています。ぜひご活用ください。



	施設名	所在地	TEL	HP
①	鳥取職業能力開発促進センター (ポリテクセンター鳥取)	〒689-1112 鳥取県鳥取市若葉台南7-1-11	0857-52-8802	
②	鳥取職業能力開発促進センター 米子訓練センター (ポリテクセンター米子)	〒689-3537 鳥取県米子市古豊千520	0859-27-5115	
③	島根職業能力開発促進センター (ポリテクセンター島根)	〒690-0001 島根県松江市東朝日町267	0852-31-2828	
④	中国職業能力開発大学校 附属島根職業能力開発短期大学校 (ポリテクカレッジ島根)	〒695-0024 島根県江津市二宮町神主1964-7	0855-53-4567	
⑤	岡山職業能力開発促進センター (ポリテクセンター岡山)	〒700-0951 岡山県岡山市北区田中580	086-246-2530	
⑥	中国職業能力開発大学校 (中国ポリテクカレッジ)	〒710-0251 岡山県倉敷市玉島長尾1242-1	086-526-3102	
⑦	中国職業能力開発大学校 附属福山職業能力開発短期大学校 (ポリテクカレッジ福山)	〒720-0074 広島県福山市北本庄4-8-48	084-923-6408	
⑧	山口職業能力開発促進センター (ポリテクセンター山口)	〒753-0861 山口県山口市矢原1284-1	083-922-2143	

ポリテクセンター広島 施設内マップ



教室・実習場

- ① 本館 3階 大教室
- ② 研修棟 2階 201～205教室
3階 301～305教室
- ③ 居住系実習場
- ④ 2号館 1階 金属加工実習場
2階 金属試験室
機械制御実習室
共用実習教室
- ⑤ 1号館 1階 機械加工実習場
NC実習室
製図室
測定室
2階 CAD/CAM室1,2
実習室1,2
パソコン室1,2
- ⑥ 多目的棟 1階 実習場
2階 201教室
- ⑦ 3号館 1階 ビル管理実習場
2階 201,202教室

その他

- A** 訓練生ホール
休憩や食事場所としてご利用ください。
食事等の販売はありません。
- B** 駐車場
駐車許可証をダッシュボードに掲示し、指定された場所に停めてください。

ポリテクセンター広島へのアクセス

アクセスマップ



■ 最寄りの交通機関

[バス] 広島駅南口バス乗り場にて、広島バス24系統「吉島営業所」行きに乗車
 広島バス本社前（「ポリテクセンター広島前」と車内アナウンスがあります）にて下車
 すると目の前です。

所要時間は広島駅から約40分程度

※同じバス系統の「吉島病院」行きには乗らないように注意してください。

[車] ・国道2号線の住吉交差点または平和大通りの平和公園前交差点を南へ直進
 ・商工センターより広島南道路下の一般道で吉島インター入口交差点を右折
 ・山陽道広島東IC → 広島高速（広島南道路）を利用 → 吉島出口から1分（計15分程度）
 ※駐車場に限りがありますので、お車で来所される方は、事前にお申し込みください。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構広島支部（JEED広島）

ポリテクセンター広島（広島職業能力開発促進センター）

〒730-0825 広島市中区光南5-2-65

訓練課 **TEL:082-245-4338 FAX:082-245-3926**

URL <https://www3.jeed.go.jp/hiroshima/poly/>



ヒロトレーニング
 — 急がば学べ —

2025年度 カレンダー

4月 2025

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1月 2026

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



2025年度版

受講申込書

広島職業能力開発促進センター 宛

(受講者変更・キャンセル時も使用)

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件を確認の上、申し込みます。

年 月 日

コース番号	コース名	開講日 (月/日)	ふりがな 受講者氏名	性別	生年月日 (西暦年/月/日)	就業状況 (※1)	駐車場の希望
		/		男 女	/	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他 (自営業等)	有 無
訓練に関する経験・技能等(※2)							
		/		男 女	/	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他 (自営業等)	有 無
訓練に関する経験・技能等(※2)							
		/		男 女	/	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他 (自営業等)	有 無
訓練に関する経験・技能等(※2)							
受講区分(該当に○印)		1. 会社からの指示による受講(※3)			2. 個人での受講		
受講票及び受講料請求先(該当に○印)				1. 会社		2. 個人	
勤務先	法人番号	(法人番号のない場合は、以下の該当に○印)					
	法人名	1. 団体 2. 個人事業主 3. 個人					
	事業所名	従業員数	①1~29人 ②30~99人 ③100~299人 ④300~499人 ⑤500~999人 ⑥1000人以上 (該当するところを○で囲んでください。)				
	住所		所属団体名				
	TEL	FAX					
業種	以下の20種のうち該当するものを1つ選んでください。 A. 農業、林業 B. 漁業 C. 鉱業、採石業、砂利採取業 D. 建設業 E. 製造業 F. 電気・ガス・熱供給・水道業 G. 情報通信業 H. 運輸業、郵便業 I. 卸売業、小売業 J. 金融業、保険業 K. 不動産業、物品賃貸業 L. 学術研究、専門・技術サービス業 M. 宿泊業、飲食サービス業 N. 生活関連サービス業、娯楽業 O. 教育、学習支援業 P. 医療、福祉 Q. 複合サービス事業 R. サービス業 S. 公務 T. 分類不能の産業						
担当者	【所属部課】 【氏名】	【連絡先TEL】 【eメールアドレス】					
連絡先	住所	〒 - (個人でお申し込みの方は必ず記入してください。)					
	TEL	(必ず連絡の取れる電話番号を記入してください。)			FAX		

- ※1 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- ※2 訓練を進めるうえでの参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入ください。(例: 切削加工の作業に約5年間従事)
- ※3 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する教育担当者の方に能力開発セミナー終了2ヶ月後にアンケート用紙を送付しますので、アンケート調査へのご協力をお願いします。

【注意事項】

- ・駐車場に限りがありますので、お車で来所される方は、駐車場希望欄の有に○をつけてください。
- ・受講受付が完了しましたら、請求書をお送りします。届かない場合はセンターまでご連絡ください。受講料の振込み確認後に受講票をお送りいたします。
- ・受講キャンセルの場合は、開講の10営業日前(本冊子78ページのカレンダーの赤字日除く)16:00までにご連絡ください。それを過ぎますと受講料の返金は出来ません。未納の場合はお支払いいただく必要がありますのでご了承ください。
- ・訓練内容および学ぶ前提となる知識・技能・経験に不明な点がある方、受講環境に配慮が必要と思われる方は、あらかじめご相談ください。

【当機構の保有個人情報保護方針、利用目的】

- ・独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ・ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。